

通勤交通マネジメント等の推進による 地球環境改善に関する調査報告書

参考資料

目 次

1. 「大分公共交通利用促進協議会(通勤交通マネジメント等の推進による地球環境改善に関する検討委員会)」 設置要領	66
2. 大分公共交通利用促進協議会 議事録	69
第1回大分公共交通利用促進協議会 議事録	71
第2回大分公共交通利用促進協議会 議事録	77
3. 事務所・住民を対象としたアンケート調査結果	82
4. ワンショットTFPアンケート調査結果	148
5. 創発調査連絡会議資料	275

1 .「大分公共交通利用促進協議会(通勤交通マネジメント等の推進による地球環境改善に関する検討委員会)」設置要領

「大分公共交通利用促進協議会(通勤交通マネジメント等の推進による地球環境改善に関する検討委員会)」設置要領

(名称)

第1条 本会の名称は、「大分公共交通利用促進協議会(通勤交通マネジメント等の推進による地球環境改善に関する検討委員会)」(以下「委員会」という。)とする。

(目的)

第2条 委員会は、平成17年度国土施策創発調査事業に関する検討会議として、企業が通勤交通マネジメントに取り組みにあたり地方公共団体、企業、住民、交通事業者等の広範な連携を確立するため、既に通勤交通マネジメント等の自主的な取り組みを行っている地域・企業の事例並びに今後、通勤交通マネジメントの導入を検討していく企業の調査を通じて、大分市における通勤交通マネジメント推進方策の構築、公共交通利用促進に関する施策の提言をとりまとめることを目的とする。

(検討事項)

第3条 委員会は、次の事項について調査、検討を行う。
地域の交通実態、通勤交通マネジメントに関する現状調査、環境改善効果等の分析
通勤交通マネジメントを促進するための課題整理
具体的な持続可能な通勤交通マネジメント方策等の検討
通勤交通マネジメント推進方策の構築、公共交通利用促進に関する施策の提言とりまとめ

(組織)

第4条 委員会は、別記の委員をもって組織する。

(運営)

第5条 委員会に委員長をおき、大分県企画振興部総合交通対策局長をもってこれに充てる。
2. 委員長は、委員会を代表して会務を統括する。
3. 委員会は、委員長が招集する。

(関係者の意見)

第6条 委員会は、必要に応じて関係者等の意見を聞くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は九州運輸局自動車交通部旅客第一課及び大分県企画振興部総合交通対策局において処理する。

(その他)

第8条 以上のほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則 この要領は、平成17年10月31日から実施する。

**「大分公共交通利用促進協議会(通勤交通マネジメント等の推進による
地球環境改善に関する検討委員会)」委員名簿**

【 委員 】

No	機 関 名 及 び 役 職	氏 名	備 考
1	東京工業大学大学院 理工学研究科 助教授	藤井 聡	
2	大分県商工会議所連合会 地域振興部次長	田口 敦久	
3	日本労働組合総連合会大分県連合会 副事務局長	後藤 泰宏	
4	九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副所長	春田 義信	
5	大分県警察本部 交通部交通規制課長	中野 護勝	
6	大分市 都市計画部長	田邊信二郎	
7	大分県 生活環境部生活環境企画課長	高橋 賢一	
8	大分県 土木建築部道路課長	遠藤 和重	
9	大分県 企画振興部 総合交通対策局長	橋本 亮二	
10	九州旅客鉄道(株) 大分鉄道事業部企画課長	工藤 真治	
11	(社)大分県バス協会 専務理事	扇谷 邦弘	
12	大分バス(株) 取締役自動車部長	中山 勝宏	
13	大分交通(株) 自動車部長	竹中 義則	
14	亀の井バス(株) バス事業本部本部長	安田堅太郎	
15	日田バス(株) 取締役営業部長	松本 康次	
16	九州運輸局 企画振興部 企画課長	瀬井 威公	
17	九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長	塚部 正昭	
18	九州運輸局 大分運輸支局 企画調整官	安藤 利隆	
19	九州運輸局 大分運輸支局 輸送課長	田代 昭彦	

【 オブザーバー 】

No	機 関 名 及 び 役 職	氏 名	備 考
1	大分銀行 人事部人事業務グループ 人事役	田村 英司	

2 . 大分公共交通利用促進協議会 議事録

目 次

第 1 回大分公共交通利用促進協議会 議事録	71
第 2 回大分公共交通利用促進協議会 議事録	77

第 1 回大分公共交通利用促進協議会 議事録

第1回大分公共交通利用促進協議会 議事録

1. 協議会の概要

会議名	大分公共交通利用促進協議会（第1回）
開催日時	平成17年10月31日（月）13:30～16:00 （うち、13:30～14:30：講演会）
開催場所	大分県庁 14階会議室
出席者	東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏 大分県商工会議所連合会 田口 敦久 氏 日本労働組合総連合会 大分県連合会 副事務局長 後藤 泰宏 氏 大分県警察本部 交通部交通規制課長 中野 護勝 氏 大分市 都市計画部長 田邊 信二郎 氏 大分県 企画振興部総合交通対策局長 橋本 亮二 氏 大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏 大分県 生活環境企画課長 高橋 賢一 氏 九州運輸局 大分運輸支局企画調整官 安藤 利隆 氏 九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長 塚部 正昭 氏 九州運輸局 企画振興部企画課長 瀬井 威公 氏 九州運輸局 大分運輸支局 輸送課長 田代 昭彦 氏 九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副所長 春田 義信 氏 日田バス(株) 取締役営業部長 松木 康次 氏 亀の井バス(株) バス事業本部本部長 安田 堅太郎 氏 大分交通(株) 自動車部長 竹中 義則 氏 大分バス(株) 取締役自動車部長 中山 勝宏 氏 九州旅客鉄道(株) 大分鉄道事業部企画課長 工藤 真治 氏 (社)大分県バス協会 専務理事 扇谷 邦弘 氏（代理：野間氏） <オブザーバー> 大分銀行 人事部人事業務グループ 人事役 田村 英司 氏
協議事項	・協議会設置要領 ・協議会の進め方 ・大分市の交通の現状把握 ・アンケート調査の企画 ・今後の進め方

2. 議事録

1. 協議会設置要領

- ・異議なし

2. 協議会の進め方

- ・異議なし

3. 大分市の交通の現状把握

大分市都市計画部長 田邊 信二郎氏

- ・大分市では、TDM施策として、時差出勤を行っていない。

事務局

- ・再度TDM施策の実施状況を精査し、見直しを図る。

4. アンケート調査の企画

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・事業所とほぼ同じ内容で工業団地にもアンケートを行ってはどうか。

座 長

- ・今年の7月、8月に工業団地の数社に対し、バス利用に関して、ヒアリングを行った。これによると、以前は、通勤バスを企業が独自に運行したり、バス会社に運行委託を行っていたが、現在は行われていない。
- ・企業の中には、「ISO14000s を取得しているため、公共交通を利用していきたい」という意見もあったので、アンケート調査の対象とするかどうかを再度検討する。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・近畿で、数百社を対象に“TFP”という専門用語を使ったアンケートを実施したところ、4社しか回答が得られなかった。一方で、専門用語を使用しない同主旨のアンケートは、多くの回答数が得られた。このため、今回のアンケート調査は、専門用語を使用しない質問形式にした方が良く考えられる。
- ・アンケートの質問として、具体的にどのような施策に興味があるかを把握し、その興味のある施策を実施するにあたっての問題点を詳しく聞いてみてはどうか。
- ・上記の内容でアンケートを実施することで、今後事業者に対し、興味のある施策に着目したヒアリングが可能となる。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・大分市の渋滞は、中心部のほかに、鶴崎あたりでも発生している。このアンケートは、例えば鶴崎で発生する渋滞に対する対策に対応しているのか。

座 長

- ・このアンケート調査票は、地域個別の問題に対する対応を考慮していない。しかし、アンケート対象者を大分市内の各地の企業にまで拡大することで、個別地域の問題を把握することが可能になると考えている。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・地域個別の問題について、何らかの解決策が見えるアンケートの検討をお願いしたい。

座 長

- ・前向きに検討する。

九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副部長 春田 義信 氏

- ・大分市の現状をいろいろな観点から整理しているが、総括が整理されていない。委員の意識統一を図るうえで、総括が必要である。

事務局

- ・今回は、委員の方々から大分市の現状について、様々な角度からのご意見を把握したかったため、あえて総括を整理しなかった。最終的には、総括を整理する予定である。

九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副部長 春田 義信 氏

- ・大分県土木建築部道路課長 遠藤氏からの発言にあったように、大分市の渋滞は、中心部周辺と鶴崎など中心部周辺以外の地域で発生している状況にある。
- ・中心部周辺以外の地域の問題に対応したアンケートを作成する際は、協議会メンバーを含めて議論していく必要がある。

大分県 生活環境企画課長 高橋 賢一 氏

- ・調査対象企業の選定において、ゴミゼロ運動参加企業が28団体しか抽出されていない。ゴミゼロ運動参加企業はもっと多いはずである。

座 長

- ・28団体を選出した理由がわかりにくいので、再整理する。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・アンケート調査は、MM導入の有効性を判断することを目的として実験的に行うのか、それとも、特定の目的に対する対策を検討するために実施するのか。目的が曖昧であると考えられる。

座 長

- ・アンケート調査は、「MM導入の有効性を判断する」ために実験的に取り組むものである。しかし、委員からの意見を踏まえ、「鶴崎で発生する渋滞に対する対策のような個別地域の問題に対する対策の検討」も把握できるアンケートにしていきたいと考えている。
- ・この活動を官（大分県、大分市、教職員等）、トップ企業（大分銀行等）が積極的に取り組み、今後につなげていきたいと考えている。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・MMの効果を高めるため、従業員数が多い企業を抽出する方法も1つだが、他に、共通の問題を抱えている企業を抽出する方法もある。
- ・ISO14000sを取得している企業に加えて、1社か2社共通の問題を抱えている企業を含めて選出してもおもしろい。

座 長

- ・企業抽出に際して、前向きに検討していく。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・HPを利用した住民に対するアンケート調査は、ある短期間のみの実施とするのか。それとも、永続的に実施し経年的に見ていくのか。

事務局

- ・現段階では、住民に対するアンケート調査は、永続的に実施し経年変化をみていきたいと考えている。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・ワンショットTFPは、気軽な気持ちでアンケート調査を回答でき、かつ、住民に対してMMの周知を兼ね備えている。このため、経年変化を見ていくなれば、軽易な気持ちでアクセスできるワンショットTFPのようなアンケート調査を勧める。

九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副部長 春田 義信 氏

- ・アンケート実施企業を地図上に落とすと何らかの特徴が見えるのか。

事務局

- ・まだ整理をしていないため、明確に回答することはできないが、昼間人口が多い地域（大分市中心部、臨海工業地帯等）に集中すると考えられる。

大分市 都市計画部長 田邊 信二郎 氏

- ・協議会資料のバス路線網は、大分バスの将来網も整理されているのか。

座 長

- ・現況のバス路線網のみを整理している。

大分市 都市計画部長 田邊 信二郎 氏

- ・アンケートを実施していくうえで、将来的に廃止される路線について意見を把握しても意味がない。
- ・将来のバス路線網も踏まえて住民の意見を聞いた方がよいのではないか。

座 長

- ・今回のアンケートは、個別のバス路線について意見を把握することを目的としていない。
- ・しかし、町丁名レベルで回答者の居住地を把握しようと考えており、地域の公共交通に関する概ねの問題を把握することは可能である。このため、バス路線の維持、再編を検討する上での参考資料として活用は可能である。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・昼間人口など年次ごとに変化していくものは、最新のデータで整理しなければ、大分市の現況を十分に把握できないのではないか。

事務局

- ・最新データを活用していく予定である。

大分県商工会議所連合会 田口 敦久 氏

- ・住民に対するアンケート調査について、代表交通手段に関する質問項目があるが、選択肢が分かりにくいのではないか。

事務局

- ・回答者にわかりやすい選択肢となるよう修正する。

大分県商工会議所連合会 田口 敦久 氏

- ・大分駅付近連続立体交差事業など、既に分かっている情報を公開し、アンケートを実施した方がよいのではないか。

座 長

- ・将来の動向を示して、住民に危機感を感じさせるという点では、このような事業の公開を盛り込んだアンケートは、意識改革の大きなチャンスであると感じている。

九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長 塚部 正昭 氏

- ・リーフレットについて、「TDM」といった言葉は、一般の方に理解できないのではないと考えられる。
- ・一般の方が見てもわかりやすいリーフレットにするために、どのような工夫、配慮が必要であるかについて、藤井先生よりご指摘を頂きたい。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・今回のアンケートには、このリーフレットは付けないほうがよい。リーフレットを先に渡すと、「クルマをつかうな」という印象を与え、心理学的に反発心が芽生え、回答数が低下する恐れがある。このため、リーフレットは、モビリティ・マネジメントを実施する段階で配布すべきである。
- ・一般的な人がわかりやすいリーフレットについては、過去に作成した実績があるので、その資料を参考にしていきたい。
- ・事業所に対するアンケートは、「誰が答えるか」が重要なファクターとなる。上司が部下にまかせるなどいろいろなことが考えられるため、「誰が答えるか」をしっかりと配慮しなければ、効果的なアンケートにはならない。
- ・この調査で重要なことは、事業所がアンケート調査結果を踏まえて通勤制度の見直しなど改善できる点について、改善してもらうことである。

- ・但し、事業所の改善を促進するためには、コミュニケーターである大分県や本協議会のメンバーが、率先して改善すべき内容があるかを検討し改善していく姿勢が必要である。これを実践することで、他の事業所に対して影響力が増し、説得力につながっていく。

座 長

- ・大分県は、アンケート調査結果を踏まえて、通勤制度の見直しなどの改善に取り組む体制を整えている。

東京工業大学大学院 理工学研究科助教授 藤井 聡 氏

- ・日本労働組合総連合会が、通勤制度の見直しを行ううえで、どのような点に難しさを感じるのか、もしくは、希望を見出せるのかを教えて頂きたい。

日本労働組合総連合会 大分県連合会 副事務局長 後藤 泰宏 氏

- ・連合では、政策制度検討委員会を設置しているが、組合員に対しての強制力がないため、通勤制度の見直しを行う上で問題点となっている。
- ・政策制度検討委員会では、啓発方法、目標数値の設定などについて、本協議会で提案された内容を踏まえて議論し、効果のある取組の実現を目指していきたい。検討結果については、本協議会で報告していきたいと考えている。

5 . 今後の進め方

- ・異議なし

第 2 回大分公共交通利用促進協議会 議事録

第2回大分公共交通利用促進協議会 議事録

1. 協議会の概要

会議名	大分公共交通利用促進協議会 (第2回)
開催日時	平成18年2月20日(月) 13:00~15:00
開催場所	大分県庁 301会議室
出席者	<p>大分県商工会議所連合会 田口 敦久 氏 日本労働組合総連合会 大分県連合会 副事務局長 後藤 泰宏 氏 大分県警察本部 交通部交通規制課長 中野 護勝 氏(随行者 吉田 正隆氏) 大分市 都市計画部長 田邊 信二郎 氏(随行者 是永 和英氏) 大分県 企画振興部総合交通対策局長 橋本 亮二 氏 大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏 大分県 生活環境企画課長 高橋 賢一 氏(随行者 久々宮 司朗氏) 九州運輸局 大分運輸支局企画調整官 安藤 利隆 氏 九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長 塚部 正昭 氏 九州運輸局 企画振興部企画課長 瀬井 威公 氏 九州運輸局 大分運輸支局 輸送課長 田代 昭彦 氏(随行者 須藤 正智氏) 九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副所長 春田 義信 氏 亀の井バス(株) バス事業本部本部長 安田 堅太郎 氏 大分交通(株) 自動車部長 竹中 義則 氏 大分バス(株) 取締役自動車部長 中山 勝宏 氏 九州旅客鉄道(株) 大分鉄道事業部企画課長 工藤 真治 氏 (社)大分県バス協会 専務理事 扇谷 邦弘 氏</p>
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回協議会における審議内容の確認 ・アンケート調査結果 ・モビリティ・マネジメント・プログラムの企画 ・今後の進め方

2. 議事録

1. 第1回協議会における審議内容の確認

- ・異議なし

2. アンケート調査結果

- ・異議なし

3. モビリティ・マネジメント・プログラムの企画

日本労働組合総連合会 大分県連合会 副事務局長 後藤 泰宏 氏

- ・アンケート調査に回答する際に参考とする時刻表は、見づらいのではないか。

事務局

- ・4月に大分バス・大分交通共にダイヤ改正があり、今回は、プレテストという位置付けで既存の時刻表を利用している。なお、本格的な実施の際は、両社(大分バス・大分交通)をまとめて見やすい時刻表を作成していく。

九州運輸局 企画振興部企画課長 瀬井 威公氏

- ・ P 1 2 の「通勤交通マネジメント施策への参加意向」で整理している「公的な取り組みに少しでも協力する意向がある事業所」の 8 7 事業所と P 1 8 のプレテスト時に訪問する事業所の 8 5 事業所は、どのような関係があるのか。

事務局

- ・ P 1 2 の「通勤交通マネジメント施策への参加意向」で整理している「公的な取り組みに少しでも協力する意向がある事業所」の 8 7 事業所のうち、2 事業所は、事業所名が未記入であり、プレテスト時に訪問することが出来ないため、プレテスト時に訪問する事業所は、8 7 事業所から 2 事業所（事業所名が未記入である事業所）を差し引いた 8 5 事業所という形で整理している。

日本労働組合総連合会 大分県連合会 副事務局長 後藤 泰宏 氏

- ・ 今回のアンケート調査で通勤者の意識啓発を行うのであれば、バスマップや時刻表をもっと見やすいものにした方がよいのではないか。

座長

- ・ バスマップと既存の時刻表を見てアンケートに答えると、地理観のない方にとっては難しいのではいかと感じる。しかし、バスのダイヤ改正や時間的制約等があるため、今回は、この形式でプレテストを実施する。しかし、次年度以降の本格的実施の際は、バスマップ、時刻表ともに、バス会社等も交えて見やすく分かりやすいものを作成していく。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・ 来年度もこの協議会は、継続していくのか。

座長

- ・ 来年度も引き続き協議会を継続していき、モビリティ・マネジメントを本格的に実施していくつもりである。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・ 今回実施するプレテストと次年度に実施する本格的な実施とは、何が違うのか。

座長

- ・ プレテストは、対象者を限定し、試験的に実施する。そこで得られた問題点等を活かして、次年度以降の本格的な実施の際は、対象者を限定せず、大々的に通勤交通に対するモビリティ・マネジメントを実施する。その際、啓発資料（バスマップ、時刻表）もバスダイヤ改正後の資料を用いて、見やすく利用しやすいものを作成していく。また、通勤者を対象としたモビリティ・マネジメントだけではなく、住民に対するモビリティ・マネジメントも今後本格的に行っていく。

座長

- ・ 渋滞対策協議会に関係するかも分からないが、バスの定時性をどのように確保するかが最も大きい問題であると感じている。そのバスの定時性を確保するため、ハード面の整備だけではなく、ソフト面でも進めていく必要があると感じている。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・ 大分県としては、ハード面を引き続き整備していこうとしている。しかし、大分市内などハード整備がなかなか追いついていない状況であるので、モビリティ・マネジメントのようなソフト施策をどんどん進めて頂きたい。

大分県 土木建築部道路課長 遠藤 和重 氏

- ・ バスにおけるサービス向上の 1 つの手段として、バスに GPS を搭載し、どの路線がどのくらい遅れているのを調べてはどうか。またバスロケーションシステムを導入して、乗客に現在バスがどの付近を走行していてどのくらい遅れるのかを知らせるといったのはどうだろうか。

九州旅客鉄道(株) 大分鉄道事業部企画課長 工藤 真治 氏

- ・JRとしては、サービス向上として、4、5年前から「新感動作戦」と銘じて「安定な輸送」「信頼」をモットーにサービス向上を目指している。その中の一つとして、乗客を「お客様」と呼ぶ言葉遣いからスタートした。現在は、全職員が「お客様」と呼ぶことができるようになっている。

(社)大分県バス協会 専務理事 扇谷 邦弘 氏

- ・バス会社としては、まず挨拶ができていない状況が見られる。福岡の西鉄は、徐々にサービス向上させているが、大分は、バス会社で差はあるにしてもサービス面がなっていないと感じる。実際、このような協議会で指摘される前に変えていかなければならない。例えば、運転手同士では、挨拶ができるのにお客様に対しては挨拶ができないというケースが多々ある。バス会社内部でもこのようなサービスの向上については、真剣に考えていく。

九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副部長 春田 義信 氏

- ・プレテストを実施した後に効果の把握はあるのか。

事務局

- ・プレテストの効果の把握は行う。プレテストでは、複数パターンのアンケート調査票を作成し、その中から最も効果のあった調査手法を検討する。本格実施の際は、プレテスト時に最も効果のあった調査手法で調査を実施するという方向で進めていく。

(社)大分県バス協会 専務理事 扇谷 邦弘 氏

- ・アンケート調査票について、問合せ先に大分交通は入らないのか。

事務局

- ・アンケート調査票の問合せ先に大分交通を含めた形で修正する。

座長

- ・アンケート調査票の作り方等は、藤井先生の意見を再度お聞きし、若干変わる可能性がある。

大分県 生活環境企画課長 高橋 賢一 氏

- ・大分バス、大分交通のバスカードは、小銭を出す手間等が省けてよい。

大分県 生活環境企画課長 高橋 賢一 氏

- ・JRは、HPに路線図、時刻表を掲載しているが、バス会社もHPに路線図、時刻表を掲載しているのか。

大分バス(株) 取締役自動車部長 中山 勝宏 氏

- ・バス路線図については、全てではないがHPに掲載している。実際、利用者の立場からすると、路線図だけを掲載しても分かりにくいのではないかと感じている。また、時刻表については、各バス停にある時刻表を掲載している。

大分交通(株) 自動車部長 竹中 義則 氏

- ・路線図は、掲載していない。大分交通としては、バス停の位置と各バス停の時刻表をHPに掲載している。

亀の井バス(株) バス事業本部本部長 安田 堅太郎 氏

- ・亀の井バスとしては、まだHPの整備が進んでいない状況である。

座長

- ・HPに路線図、時刻表を掲載するよりも、紙媒体の方がいいのではないかと。

九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長 塚部 正昭 氏

- ・西鉄は、バスダイヤが変更となったとき、各バス停に変更した時刻表が置いてある。そのような方法もサービスの一つではないか。

(社)大分県バス協会 専務理事 扇谷 邦弘 氏

- ・大分市はわからないが、別府市については、ダイヤ改正後の時刻表を各バス停に置いている。

座長

- ・バス停に雨よけがないから置けないかもわからない。

九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課長 塚部 正昭 氏

- ・全バス停に置けなくとも住宅地付近のバス停には置くという手段でもいいのではないか。

4. 今後の進め方

異議なし

3 . 事業所・住民を対象としたアンケート調査結果

目 次

事業所に対するアンケート調査票	84
事業所に対するアンケート調査における一次集計結果	92
住民に対するアンケート調査票	129
住民に対するアンケート調査票における一次集計結果	133

～事業所に対するアンケート調査票～

平成17年12月吉日

人事担当者 様

国土交通省 九州運輸局
大分県 企画振興部 総合交通対策局

「通勤交通に関するアンケート調査」への御協力をお願い

大分公共交通利用促進協議会では、地球温暖化防止、公共交通利用促進、市内の交通渋滞の緩和の視点から、大分市内の事業所における通勤実態を把握し、対応策を検討しています。

このたび、市内に立地する事業所に対しアンケートを実施することといたしました。つきましては、ご多用中誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解頂き、ご協力くださいますようお願いいたします。

本調査票には、「大分駅付近連続立体交差事業交通円滑化検討部会」が実施した、「大分駅付近連続立体交差事業に関する通勤者アンケート調査」と一部重複する内容が含まれておりますが、ご容赦頂きますようお願いいたします。

- ・調査票（A4・表裏3枚）は **10分程度** でご回答頂けます。
- ・返信用封筒で、**平成17年12月22日（木）** までにご投函下さい。
- ・アンケート調査の結果は、本調査以外に使用することはありません。
- ・アンケート調査の対象は、本調査表を送付した事業所のみとします。系列事業所（本社、支社、営業所等）については、対象としておりません。

（調査に関するお問い合わせ先）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 担当：坂田、脇根、山本

TEL：092-411-6209

FAX：092-411-3086

（実施主体）

大分公共交通利用促進協議会

（国土交通省九州運輸局）

（大分県企画振興部総合交通対策局）

（調査協力）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

通勤交通に関する調査

それぞれの質問をよくお読みになった上で、番号には をつけてください。
 ()の中には数字を、 には名称・理由等を具体的にご記入ください。

質問1 はじめに、貴事業所の概要についておたずねします。

1) 事業所名は？	例) 産業(株) 支店/(有) 工業 営業所
2) 業種は？	1 農林水産業・鉱業 2 建設業 3 製造業 4 運輸業 5 卸売・小売業 6 公務 7 その他
3) 従業員数は？ (パート・アルバイトを含めてお答えください)	()人
4) 所在地は？	例) 市 3丁目 18-2
5) 最寄りの鉄道駅・バス停は？ また、貴事業所からどれくらい？	(鉄道駅) _____ 線 _____ 駅 まで 1 徒歩 2 自転車 3 自動車 4 バスで、約()分 ----- (バス停) _____ バス停 まで 1 徒歩 2 自転車 3 自動車で、約()分

質問2 **貴事業所に**、次のような意識があると思いますか？

1) マイカー通勤抑制は 会社のイメージアップにつながる、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
2) マイカー通勤を抑制すると 通勤時の交通事故が減る、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
3) マイカー通勤を抑制すると 社員の遅刻が減る、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
4) マイカー通勤抑制は 経費節減(利益の向上)につながる、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
5) マイカー通勤抑制は 企業の社会的責任の一つである、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
6) マイカー通勤抑制は難しい、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5
7) 時差出勤を導入してみたい、 という意識が、貴事業所には...	全然、ないと思う どちらとも言えない とても、あると思う <----- -----> 1 2 3 4 5

質問3 従業員のマイカーを減らす工夫には、次のような対策が考えられます。
それぞれについて、あなたのお考えをご記入ください。

<p>通勤バスの導入・充実 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自社単独、あるいは近隣の事業所と共同で通勤バスを導入します。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと思いますか？ (あてはまる番号すべてにつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を「検討することはあり得る」と思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>自転車通勤の奨励 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>従業員の通勤のために自転車を購入したり、自転車通勤者のための自転車置場やロッカー、シャワールーム等を整備します。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと思いますか？ (あてはまる番号すべてにつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を「検討することはあり得る」と思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>自動車通勤制度の見直し についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>従業員が通勤にマイカーを使用する際の許可基準を見直し、マイカー利用を抑制します。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと思いますか？ (あてはまる番号すべてにつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を「検討することはあり得る」と思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>通勤手当の見直し についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>従業員に支給している通勤手当の基準を見直し、バス・電車等への転換を促します。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと思いますか？ (あてはまる番号すべてにつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を「検討することはあり得る」と思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>

<p>駐車場の削減 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>従業員のための駐車場を削減します。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>1 <u>難しい</u> 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>「相乗り制度」の導入 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>一台の自動車に複数の 従業員が「相乗り」する 仕組みをつくります。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>1 <u>難しい</u> 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>従業員への呼びかけ についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>従業員に鉄道やバスの 時刻表・路線図等を 提供しつつ、 クルマ通勤からの 転換を呼びかけます。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>1 <u>難しい</u> 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>バス・鉄道の利便性向上 の働きかけ についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>バス・鉄道の「路線の拡充」 「運賃改訂」「運行頻度増加」 などを交通事業者等に 働きかけていくことです。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> </div> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>1 <u>難しい</u> 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>

<p>「時差出勤」の導入 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>就業開始時刻を1時間程度前後にずらします。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と 思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>
<p>低公害車両の導入 についてお聞きします。</p> <p>この対策では・・・</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>社用車をハイブリッド車等 低公害車両に入れ換えます。</p> </div>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまる番号すべてに をつけてください)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と 思いますか？</p>	<p>1 難しい 2 少し難しい 3 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>1 費用がかかる 2 やり方がわからない 3 業務量の増大 4 従業員の反対が予想される 5 その他</p> <hr/> <p>1 絶対、あり得ない 2 やや、あり得る 3 あり得る 4 十分、あり得る</p>

上に挙げた取り組み以外に、マイカー通勤を減らす対策は
どんなものがあり得ると思いますか？ もしあれば、ご自由にご記入ください。

<p>2) 自転車で通勤する上での問題点を おたずねします。 (あてはまる番号すべてに をつけてください。)</p>	<p>1 歩道や自転車道がない 2 歩道の段差がきつい 3 一般国道 10 号など幹線道路を横断しづらい 4 その他</p> <hr/>
<p>3) 大分市の公共交通機関に関する問題 や不満について、ご自由にご意見を お書きください。</p>	

<p>ご担当様の連絡先をご記入ください。</p>	<p>(ご所属部課名)</p> <p>(ご氏名)</p> <p>(TEL)</p> <p>(FAX)</p> <p>(E-mail)</p>
--------------------------	--

ご協力、ありがとうございました。

この度ご協力いただいた皆様には、今回の結果のご報告も含めて改めてご連絡を差し上げることを、現在検討しております。もし、今後連絡を差し上げる機会がございましたら、その折りにもご協力いただければ、大変幸甚に存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

～事業所に対するアンケート調査における一次集計結果～

～アンケート調査の概要～

<調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 17 年 12 月 5 日（月）～平成 17 年 12 月 22 日（木）迄
（18 日間）

アンケート調査票配布枚数：120 枚（120 事業所）

アンケート調査票回収枚数：74 枚（74 事業所）

アンケート調査票回収率：62%

<調査手法 >

アンケート調査票配布方法：ヒアリング調査時に手渡しにて配布

募集期間：平成 17 年 12 月 12 日（月）～平成 17 年 12 月 26 日（月）迄
（15 日間）

アンケート調査票配布枚数：25 枚（25 事業所）

アンケート調査票回収枚数：22 枚（22 事業所）

アンケート調査票回収率：88%

質問1																	
質問内容	業種について																
選択肢 (凡例)	1.農林水産業 2.建設業 3.製造業 4.運輸業 5.卸売・小売業 6.公務 7.その他																
回答数	77票																
集計結果	<table border="1"> <caption>業種別集計結果</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農林水産業・鉱業</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>建設業</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>運輸業</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>卸売業</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>公務</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>48%</td> </tr> </tbody> </table>	業種	割合	農林水産業・鉱業	0%	建設業	6%	製造業	22%	運輸業	3%	卸売業	16%	公務	5%	その他	48%
業種	割合																
農林水産業・鉱業	0%																
建設業	6%																
製造業	22%																
運輸業	3%																
卸売業	16%																
公務	5%																
その他	48%																
質問内容	従業員数について																
選択肢 (凡例)	1.50人未満 2.50人以上100人未満 3.100人以上200人未満 4.200人以上300人未満 5.300人以上400人未満 6.400人以上500人未満 7.500人以上																
回答数	91票																
集計結果	<table border="1"> <caption>従業員数別集計結果</caption> <thead> <tr> <th>従業員数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人未満</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>50人以上100人未満</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>100人以上200人未満</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>200人以上300人未満</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>300人以上400人未満</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>400人以上500人未満</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>500人以上</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	従業員数	割合	50人未満	8%	50人以上100人未満	13%	100人以上200人未満	45%	200人以上300人未満	9%	300人以上400人未満	12%	400人以上500人未満	3%	500人以上	3%
従業員数	割合																
50人未満	8%																
50人以上100人未満	13%																
100人以上200人未満	45%																
200人以上300人未満	9%																
300人以上400人未満	12%																
400人以上500人未満	3%																
500人以上	3%																

質問1																	
質問内容	事業所の最寄り駅について																
選択肢 (凡例)	1.大分駅 2.高城駅 3.鶴崎駅 4.坂ノ市駅 5.大在駅 6.牧駅 7.その他																
回答数	86票																
集計結果	<table border="1"> <caption>事業所の最寄り駅について</caption> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大分駅</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>高城駅</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>鶴崎駅</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>坂ノ市駅</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>大在駅</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>牧駅</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>	駅名	割合	大分駅	48%	高城駅	20%	鶴崎駅	9%	坂ノ市駅	5%	大在駅	3%	牧駅	3%	その他	12%
駅名	割合																
大分駅	48%																
高城駅	20%																
鶴崎駅	9%																
坂ノ市駅	5%																
大在駅	3%																
牧駅	3%																
その他	12%																
質問内容	事業所から最寄り駅までの移動手段																
選択肢 (凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.自動車 4.バス																
回答数	83票																
集計結果	<table border="1"> <caption>事業所から最寄り駅までの移動手段</caption> <thead> <tr> <th>移動手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>自動車</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	移動手段	割合	徒歩	70%	自転車	18%	自動車	11%	バス	1%						
移動手段	割合																
徒歩	70%																
自転車	18%																
自動車	11%																
バス	1%																
質問内容	事業所から最寄り駅までの所要時間																
選択肢 (凡例)	1. 5分未満 2. 5分以上10分未満 3.10分以上15分未満 4.15分以上20分未満 5.20分以上25分未満 6.25分以上30分未満 7.30分以上																
回答数	82票																
集計結果	<table border="1"> <caption>事業所から最寄り駅までの所要時間</caption> <thead> <tr> <th>所要時間</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5分未満</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>5分以上10分未満</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>10分以上15分未満</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>15分以上20分未満</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>20分以上25分未満</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>25分以上30分未満</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>30分以上</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	所要時間	割合	5分未満	9%	5分以上10分未満	18%	10分以上15分未満	29%	15分以上20分未満	20%	20分以上25分未満	15%	25分以上30分未満	4%	30分以上	5%
所要時間	割合																
5分未満	9%																
5分以上10分未満	18%																
10分以上15分未満	29%																
15分以上20分未満	20%																
20分以上25分未満	15%																
25分以上30分未満	4%																
30分以上	5%																

質問1																	
質問内容	事業所から最寄りのバス停までの移動手段																
選択肢 (凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.自動車 4.バス																
回答数	65票																
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (移動手段)</caption> <thead> <tr> <th>移動手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>97%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>自動車</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	移動手段	割合	徒歩	97%	自転車	3%	自動車	0%	バス	0%						
移動手段	割合																
徒歩	97%																
自転車	3%																
自動車	0%																
バス	0%																
質問内容	事業所から最寄りのバス停までの所要時間																
選択肢 (凡例)	1. 5分未満 2. 5分以上10分未満 3. 10分以上15分未満 4. 15分以上20分未満 5. 20分以上25分未満 6. 25分以上30分未満 7. 30分以上																
回答数	72票																
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (所要時間)</caption> <thead> <tr> <th>所要時間</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5分未満</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>5分以上10分未満</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>10分以上15分未満</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>15分以上20分未満</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>20分以上25分未満</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>25分以上30分未満</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>30分以上</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	所要時間	割合	5分未満	63%	5分以上10分未満	18%	10分以上15分未満	11%	15分以上20分未満	6%	20分以上25分未満	1%	25分以上30分未満	1%	30分以上	0%
所要時間	割合																
5分未満	63%																
5分以上10分未満	18%																
10分以上15分未満	11%																
15分以上20分未満	6%																
20分以上25分未満	1%																
25分以上30分未満	1%																
30分以上	0%																

質問3													
質問内容	通勤バスの導入・充実 (自社単独、あるいは近隣の事業所と共同で運行する通勤バスの導入)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	90票												
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤バスの導入・充実に関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 難しい</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>2. 少し難しい</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>3. 難しくない</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 難しい	85%	2. 少し難しい	13%	3. 難しくない	2%				
回答	割合												
1. 難しい	85%												
2. 少し難しい	13%												
3. 難しくない	2%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由に関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>9%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	37%	やり方がわからない	23%	業務量の増大	19%	従業員の反対が予想される	12%	その他	9%
理由	割合												
費用がかかる	37%												
やり方がわからない	23%												
業務量の増大	19%												
従業員の反対が予想される	12%												
その他	9%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」に関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 絶対、あり得ない</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>2. やや、あり得る</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>3. あり得る</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>4. 十分あり得る</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 絶対、あり得ない	73%	2. やや、あり得る	24%	3. あり得る	2%	4. 十分あり得る	1%		
回答	割合												
1. 絶対、あり得ない	73%												
2. やや、あり得る	24%												
3. あり得る	2%												
4. 十分あり得る	1%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	通勤バスの導入・充実 (自社単独、あるいは近隣の事業所と共同で運行する通勤バスの導入)
1	営業中心だから
2	勤務時間がまちまちの為
3	業務柄24時間体制のため
4	出勤時間の違い
5	法的規制が必要
6	社員の住所のバラツキなために他事業所とのマッチング(量)は無理
7	バス通勤者はおります
8	機能性
9	方面がバラバラで非効率
10	終業時間がバラバラ
11	パート社員が多く始業・終業時間がバラバラである為
12	営業職員がほとんどで車でないと仕事ができない
13	市民の理解が得られないと思われる
14	市内全域に分散しているから
15	早期出勤の為バスがない
16	出退勤の時間がまちまち
17	市の中心部でないため近隣に事業所が少ない
18	終業時間がまちまちである
19	時間がない
20	交替業務、フレックスタイム制のため
21	10年前に廃止
22	従業員の住居が広範囲
23	出勤時間の調整が大変
24	マイカー通勤者がいない
25	従業員の居住地がまちまち
26	居住地が広範囲にわたる為、対応が難しい
27	利用者がいない
28	通勤バスのイメージがわからない
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	

質問3													
質問内容	自転車通勤の奨励 (自転車の購入、自転車通勤者のための設備(ロッカー、シャワールームなど)の整備)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	92票												
集計結果	<table border="1"> <caption>自転車通勤の奨励の難しさ</caption> <thead> <tr> <th>難しさ</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難しい</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>少し難しい</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>難しくない</td> <td>17%</td> </tr> </tbody> </table>	難しさ	割合	難しい	43%	少し難しい	40%	難しくない	17%				
難しさ	割合												
難しい	43%												
少し難しい	40%												
難しくない	17%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	102票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>27%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	29%	やり方がわからない	2%	業務量の増大	38%	従業員の反対が予想される	4%	その他	27%
理由	割合												
費用がかかる	29%												
やり方がわからない	2%												
業務量の増大	38%												
従業員の反対が予想される	4%												
その他	27%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	92票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」について</caption> <thead> <tr> <th>検討の可否</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>十分、あり得る</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	検討の可否	割合	絶対、あり得ない	4%	やや、あり得る	45%	あり得る	40%	十分、あり得る	11%		
検討の可否	割合												
絶対、あり得ない	4%												
やや、あり得る	45%												
あり得る	40%												
十分、あり得る	11%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	自転車通勤の奨励 (自転車の購入、自転車通勤者のための設備(ロッカー、シャワールームなど)の整備)
1	個人で条件が違う
2	危険である
3	範囲に限られる
4	雨天時対応
5	自転車だと通勤に時間がかかる
6	やっている
7	自転車通勤者はありません
8	女子社員の安全確保、可能な者には奨励している
9	自転車置場は設置しているが、通勤手段は個人の判断で行っているため
10	危険
11	坂道に囲まれている
12	遠距離者との公平性
13	距離が遠すぎる
14	交替勤務があるので公共の交通機関の利用不可
15	遠距離通勤者対策
16	営業車の為
17	距離的に困難
18	自宅と工場との距離大
19	距離がある(自宅からの)
20	遠方勤務者との公平性
21	遠距離者が多い
22	三交代勤務者が深夜に帰宅
23	遠距離通勤が多い。雨天の対策
24	通勤距離が遠い
25	交通安全上、通勤時間が長くなる
26	遠距離通勤者が多い事故等のリスク
27	交替勤務者の深夜・早朝出退勤が課題
28	通勤距離がまちまちのため
29	行員用の自転車置場設置スペースの問題
30	駐車スペースの確保
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	

質問3													
質問内容	自動車通勤制度の見直し (従業員が通勤にマイカーを使用する際の許可基準の見直し)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	91票												
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車通勤制度の見直し (91票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.難しい</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>2.少し難しい</td> <td>42%</td> </tr> <tr> <td>3.難しくない</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.難しい	46%	2.少し難しい	42%	3.難しくない	12%				
回答	割合												
1.難しい	46%												
2.少し難しい	42%												
3.難しくない	12%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	95票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由 (95票)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.費用がかかる</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>2.やり方がわからない</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>3.業務量の増大</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>4.従業員の反対が予想される</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>5.その他</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	1.費用がかかる	24%	2.やり方がわからない	6%	3.業務量の増大	5%	4.従業員の反対が予想される	63%	5.その他	2%
理由	割合												
1.費用がかかる	24%												
2.やり方がわからない	6%												
3.業務量の増大	5%												
4.従業員の反対が予想される	63%												
5.その他	2%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	87票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」について (87票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.絶対、あり得ない</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>2.やや、あり得る</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>3.あり得る</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>4.十分あり得る</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.絶対、あり得ない	34%	2.やや、あり得る	51%	3.あり得る	9%	4.十分あり得る	6%		
回答	割合												
1.絶対、あり得ない	34%												
2.やや、あり得る	51%												
3.あり得る	9%												
4.十分あり得る	6%												

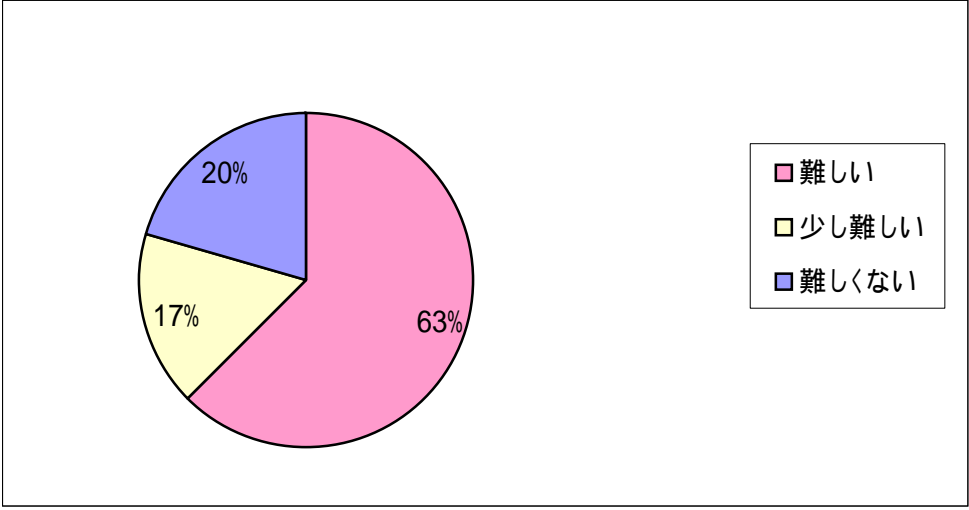
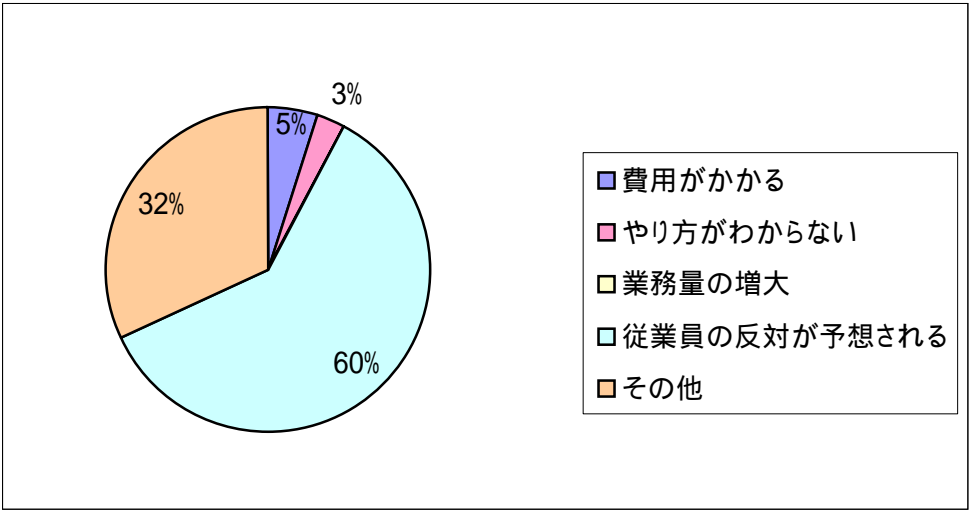
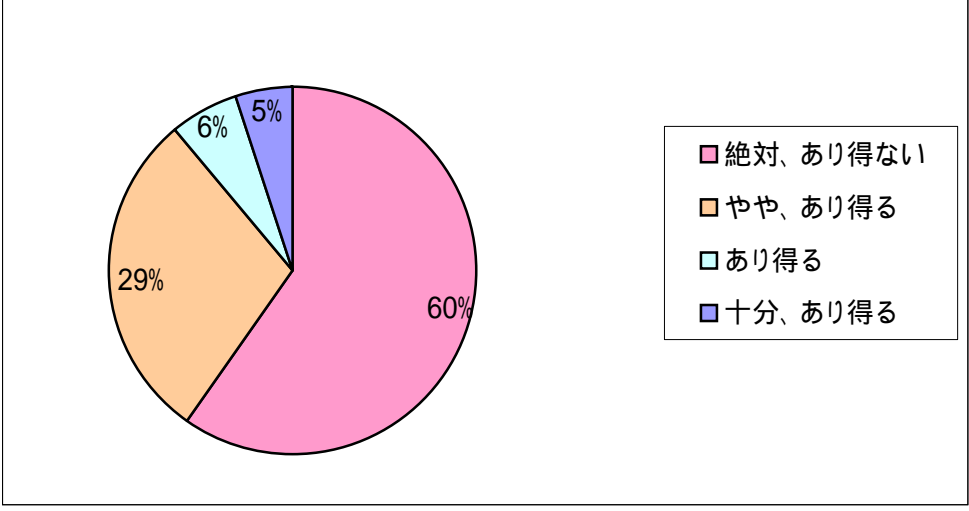
質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	自動車通勤制度の見直し (従業員が通勤にマイカーを使用する際の許可基準の見直し)
1	会社から何キロ以上にするか
2	車通勤はわずかです。奥さん運転で出勤する人もいます
3	最寄り駅、バス停
4	女子社員の意見面への配慮も必要、駐車スペース確保困難から種々検討下過去から実施してき
5	最寄の駅からの交通手段がないため現実的には不可能である
6	時代に逆行
7	2km以内は自転車か徒歩のルールである
8	公共交通との関連性
9	抑制する事により従業員確保が出来なくなる
10	適性な許可基準が既にあります
11	入社退社の時間
12	従業員のための駐車場を確保しているわけではなく、また、許可制にすることはできないと思わ
13	会社の所在地問題により
14	直行・直帰が多い
15	通勤手段の確保
16	交通機関の利便性が悪い
17	勤務時間が不規則
18	現在一部営業用にも使用
19	マイカー通勤者がいない
20	公共交通機関の整備拡充の方が先と考える
21	基準の考え方が難しい
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	

質問3													
質問内容	通勤手当の見直し (従業員に支給している通勤手当の基準の見直し)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	90票												
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手当の見直しに関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 難しい</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>2. 少し難しい</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>3. 難しくない</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 難しい	48%	2. 少し難しい	39%	3. 難しくない	13%				
回答	割合												
1. 難しい	48%												
2. 少し難しい	39%												
3. 難しくない	13%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	102票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由に関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	25%	やり方がわからない	6%	業務量の増大	35%	従業員の反対が予想される	11%	その他	23%
理由	割合												
費用がかかる	25%												
やり方がわからない	6%												
業務量の増大	35%												
従業員の反対が予想される	11%												
その他	23%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	90票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」に関する集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>十分、あり得る</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	絶対、あり得ない	41%	やや、あり得る	47%	あり得る	8%	十分、あり得る	4%		
回答	割合												
絶対、あり得ない	41%												
やや、あり得る	47%												
あり得る	8%												
十分、あり得る	4%												

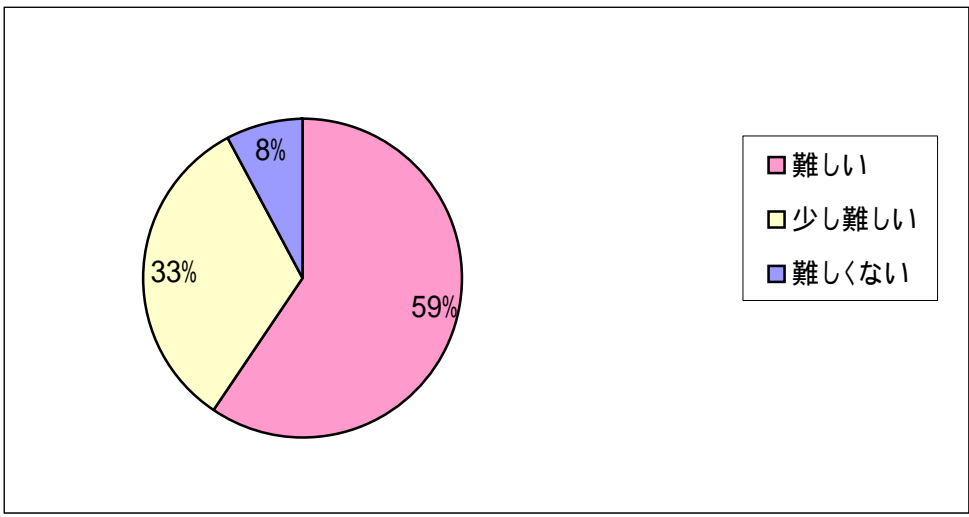
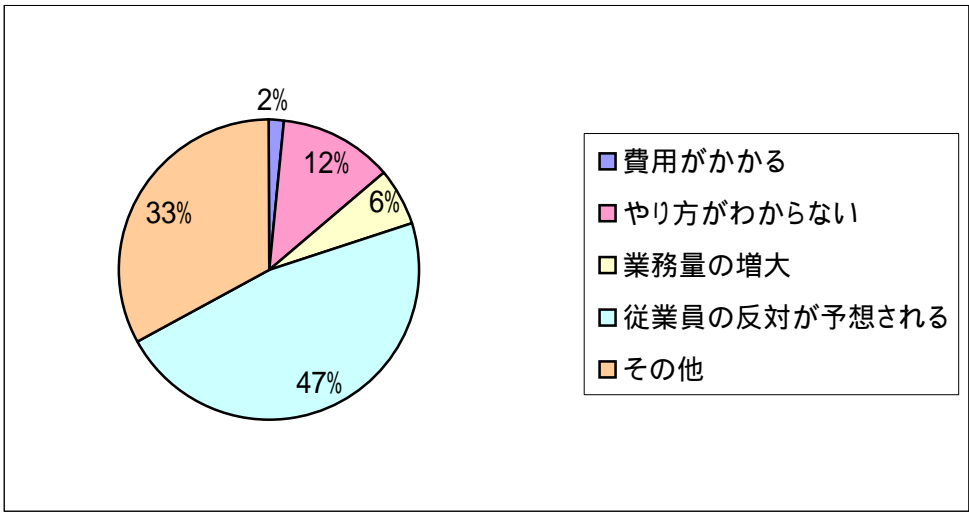
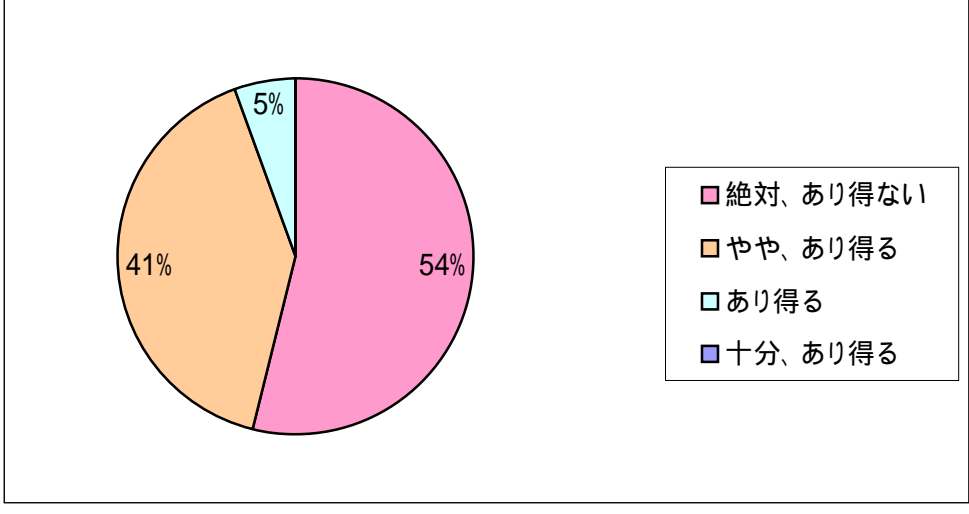
質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	通勤手当の見直し (従業員に支給している通勤手当の基準の見直し)
1	乗りかえの可能性が大
2	本社決定の為
3	税務上の問題
4	勤務体系(夜勤)
5	ほぼやっている
6	支給しています
7	鉄道・バスともに便数寡少であり帰宅時間の遅につながる、基本的なスタンスは公共機関の利用で指導している
8	最寄の駅からの交通手段がないため現実的には不可能である
9	バス電車の利便性
10	公共の交通機関利用の方が制度が整っている(充実している)
11	本社一律で東京が本社の為
12	本校のみでは決められない
13	直行・直帰が多い
14	バス、電車より安い。
15	事業所が市の中心部でない
16	公共機関利用者はすでに優遇
17	手当の基準作成が無理
18	現行も公共交通機関推奨している
19	マイカー通勤者がいない
20	公共交通機関の整備拡充の方が先と考える
21	現状も交通機関利用の場合は実費全額を支給している
22	今後継続して切替移項するのか工事中のみの限定なのかによって違ってくる
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	

質問3													
質問内容	駐車場の削減 (従業員用の駐車場の削減)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	88票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>駐車場の削減に関するアンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 難しい</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>2. 少し難しい</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>3. 難しくない</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	1. 難しい	63%	2. 少し難しい	17%	3. 難しくない	20%				
回答内容	割合												
1. 難しい	63%												
2. 少し難しい	17%												
3. 難しくない	20%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	78票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由に関するアンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 費用がかかる</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>2. やり方がわからない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3. 業務量の増大</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>4. 従業員の反対が予想される</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>5. その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	1. 費用がかかる	32%	2. やり方がわからない	5%	3. 業務量の増大	3%	4. 従業員の反対が予想される	60%	5. その他	0%
理由	割合												
1. 費用がかかる	32%												
2. やり方がわからない	5%												
3. 業務量の増大	3%												
4. 従業員の反対が予想される	60%												
5. その他	0%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	82票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」に関するアンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 絶対、あり得ない</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>2. やや、あり得る</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>3. あり得る</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>4. 十分、あり得る</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	1. 絶対、あり得ない	60%	2. やや、あり得る	29%	3. あり得る	6%	4. 十分、あり得る	5%		
回答内容	割合												
1. 絶対、あり得ない	60%												
2. やや、あり得る	29%												
3. あり得る	6%												
4. 十分、あり得る	5%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	駐車場の削減 (従業員用の駐車場の削減)
1	削減する必要がない
2	営業の為
3	新日鐵より借りている土地なので駐車場削減など有り得ない
4	従業員用はない
5	駐車場はありません
6	すでに親会社が1日実施済みである
7	大半がマイカー通勤であるため
8	現在でも入庫が無い
9	現状でも不足ぎみ
10	自社の土地ではありません
11	駐車場が敷地内の為、削減が無意味
12	従業員の駐車場は確保していない
13	仕事量増加傾向である
14	コンビニ内に位置する為
15	公共交通機関の時間が合わない
16	従業員用駐車場を会社で確保していない
17	駐車場の問題なし
18	バス、鉄道通勤が困難なため
19	事業所周辺での違法駐車増加
20	駐車場は個人で支払っているの
21	保有駐車場はない
22	従業員用の駐車場がない
23	会社では確保していない
24	従業員用はない
25	これ以上駐車場の削減はむずかしい
26	個人で駐車場を確保
27	従業員駐車場がない
28	駐車場スペース有り
29	実施中
30	従業員のための駐車場など
31	社員用の駐車場は無い
32	従業員用駐車場無し
33	駐車場は元々なし
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

質問3													
質問内容	「相乗り制度」の導入 (一台の自動車に複数の従業員が「相乗り」する制度の構築)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	91票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>「相乗り制度」の導入の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難しい</td> <td>59%</td> </tr> <tr> <td>少し難しい</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>難しくない</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	難しい	59%	少し難しい	33%	難しくない	8%				
回答	割合												
難しい	59%												
少し難しい	33%												
難しくない	8%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	115票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	33%	やり方がわからない	12%	業務量の増大	6%	従業員の反対が予想される	47%	その他	2%
理由	割合												
費用がかかる	33%												
やり方がわからない	12%												
業務量の増大	6%												
従業員の反対が予想される	47%												
その他	2%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	91票												
集計結果	 <table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」についての集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>十分あり得る</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	絶対、あり得ない	54%	やや、あり得る	41%	あり得る	5%	十分あり得る	0%		
回答	割合												
絶対、あり得ない	54%												
やや、あり得る	41%												
あり得る	5%												
十分あり得る	0%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	「相乗り制度」の導入 (一台の自動車に複数の従業員が「相乗り」する制度の構築)
1	営業の為
2	事故時の責任問題
3	出退社時間帯
4	勤務体系(夜勤)
5	量の問題(マッチングが難しい)
6	必要なし
7	三交替勤務・残業等で時間にずれがある
8	帰社時間が異なる、事故時の責任の所疵
9	各人の時間帯が違う
10	個々の終業時間が異なる
11	事故があれば大変
12	勤務時間が異なる
13	出社退社の時間
14	各自の退社時間が異なる
15	営業車が多く一日中車を利用する
16	仕事場への直行・直帰が多い
17	通勤が同じ時間にならない
18	終業時間が一定していない
19	個人別の退社時間が様々
20	交替勤務とフレックスタイム制で出退時刻がバラバラ
21	住居地、出勤時間帯が各々異なる
22	事故の場合
23	勤務時間が不規則
24	仕組みの運用は作成が少し難しいと思います
25	時間・場所がバラバラドライバーに負担がかかる
26	通勤費(手当)の配分をどうするか
27	シフトがバラバラな為
28	朝は良いが帰りの時間が合わない
29	事故等の心配
30	相乗者の集約や退社時の対応
31	事故時の保証責任
32	事故発生時の補償
33	勤務時間がまちまちのため
34	業務都合で退行時間がずれることが考えられる為、又通勤手当の問題もある。
35	帰りの時間が不確定
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

質問3													
質問内容	従業員への呼びかけ (従業員に時刻表・路線図等を提供し、クルマ通勤からの転換するような呼びかけ)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	91票												
集計結果	<p>A pie chart showing the distribution of responses for the 'Employee Call' question. The chart is divided into three segments: '難しくない' (Not difficult) at 36%, '少し難しい' (Somewhat difficult) at 38%, and '難しい' (Difficult) at 26%. A legend on the right identifies the colors: pink for '難しい', yellow for '少し難しい', and blue for '難しくない'.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難しい</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>少し難しい</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>難しくない</td> <td>36%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	難しい	26%	少し難しい	38%	難しくない	36%				
回答	割合												
難しい	26%												
少し難しい	38%												
難しくない	36%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	75票												
集計結果	<p>A pie chart showing the reasons for difficulty in implementing the countermeasure. The chart is divided into five segments: '費用がかかる' (Costly) at 9%, 'やり方がわからない' (Don't know how) at 8%, '業務量の増大' (Increase in workload) at 5%, '従業員の反対が予想される' (Opposition expected) at 49%, and 'その他' (Others) at 29%. A legend on the right identifies the colors: blue for '費用がかかる', pink for 'やり方がわからない', yellow for '業務量の増大', light blue for '従業員の反対が予想される', and orange for 'その他'.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	9%	やり方がわからない	8%	業務量の増大	5%	従業員の反対が予想される	49%	その他	29%
理由	割合												
費用がかかる	9%												
やり方がわからない	8%												
業務量の増大	5%												
従業員の反対が予想される	49%												
その他	29%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	91票												
集計結果	<p>A pie chart showing the responses to the question 'Can this countermeasure be considered?'. The chart is divided into four segments: '絶対、あり得ない' (Absolutely not possible) at 32%, 'やや、あり得る' (Somewhat possible) at 39%, 'あり得る' (Possible) at 16%, and '十分、あり得る' (Fully possible) at 13%. A legend on the right identifies the colors: pink for '絶対、あり得ない', orange for 'やや、あり得る', light blue for 'あり得る', and blue for '十分、あり得る'.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>十分、あり得る</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	絶対、あり得ない	32%	やや、あり得る	39%	あり得る	16%	十分、あり得る	13%		
回答	割合												
絶対、あり得ない	32%												
やや、あり得る	39%												
あり得る	16%												
十分、あり得る	13%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	従業員への呼びかけ (従業員に時刻表・路線図等を提供し、クルマ通勤からの転換するような呼びかけ)
1	バスは乗り換え、鉄道は数が少ない
2	強制力が無い
3	勤務体系(夜勤)
4	出勤時間に間に合わない
5	ほとんどがバスか徒歩か自動車か自転車です
6	最寄りの駅、バス停からの距離がある
7	市街地からの通勤は少ない
8	最寄の駅からの交通手段がないため現実的には不可能である
9	他に通勤手段がない
10	工場の立地条件上 公共の交通機関の利用が難しい
11	営業職が多く車は不可欠です
12	会社の所在地に問題あり
13	直行・直帰が多い
14	効果がない
15	バス、鉄道の便が悪い
16	深夜運行がない
17	業務にて自家用車を使用しているため
18	実効性の効果
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

質問3											
質問内容	バス・鉄道の利便性向上の働きかけ (公共交通事業者に対する「路線の拡充」「運賃改訂」等の働きかけ)										
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない										
回答数	89票										
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由 (複数回答)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難しい</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>少し難しい</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>難しくない</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	難しい	30%	少し難しい	41%	難しくない	29%		
理由	割合										
難しい	30%										
少し難しい	41%										
難しくない	29%										
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)										
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他										
回答数	78票										
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」について</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>十分、あり得る</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	絶対、あり得ない	32%	やや、あり得る	44%	あり得る	18%	十分、あり得る	6%
回答	割合										
絶対、あり得ない	32%										
やや、あり得る	44%										
あり得る	18%										
十分、あり得る	6%										
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について										
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る										
回答数	88票										
集計結果											

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	バス・鉄道の利便性向上の働きかけ (公共交通事業者に対する「路線の拡充」「運賃改訂」等の働きかけ)
1	交代勤務者への対応
2	勤務体系(夜勤)
3	出勤時間に運行してない
4	利用しています
5	コスト責任を誰が負うのか
6	便数が悪い
7	公共機関の路線上がりはずれている
8	公益性とバス・鉄道の収益のバランスがとれないのか?
9	以前、働きかけてたが断られた、バスの路線も廃線になった
10	事業者の収益性が不透明
11	日中、車を利用して仕事をするため
12	直行・直帰が多い
13	三交代出退勤まで可能か?
14	交通事業者の採算性の問題
15	一企業での対応困難
16	バスは再建中
17	利用者の利便性と交通機関の採算性に差があり過ぎて、働き掛けても無駄と思う
18	業務にて自家用車を使用しているため
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

質問3													
質問内容	「時差出勤」の導入 (就業開始時刻を1時間程度前後にずらす対策の導入)												
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>「時差出勤」の導入の難しさ</caption> <thead> <tr> <th>難しさ</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難しい</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>少し難しい</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>難しくない</td> <td>21%</td> </tr> </tbody> </table>	難しさ	割合	難しい	44%	少し難しい	35%	難しくない	21%				
難しさ	割合												
難しい	44%												
少し難しい	35%												
難しくない	21%												
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)												
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他												
回答数	73票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策の実施が難しい理由</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>業務量の増大</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>従業員の反対が予想される</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>64%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	3%	やり方がわからない	3%	業務量の増大	11%	従業員の反対が予想される	19%	その他	64%
理由	割合												
費用がかかる	3%												
やり方がわからない	3%												
業務量の増大	11%												
従業員の反対が予想される	19%												
その他	64%												
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について												
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る												
回答数	79票												
集計結果	<table border="1"> <caption>この対策を「検討することがあり得るか」について</caption> <thead> <tr> <th>検討可能性</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絶対、あり得ない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>やや、あり得る</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>あり得る</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>十分、あり得る</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>48%</td> </tr> </tbody> </table>	検討可能性	割合	絶対、あり得ない	0%	やや、あり得る	34%	あり得る	10%	十分、あり得る	8%	その他	48%
検討可能性	割合												
絶対、あり得ない	0%												
やや、あり得る	34%												
あり得る	10%												
十分、あり得る	8%												
その他	48%												

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

質問内容	「時差出勤」の導入 (就業開始時刻を1時間程度前後にずらす対策の導入)
1	業務に支障をきたす
2	全社の問題である為
3	情報伝達の障害
4	顧客にあわせる仕事
5	元請会社次第
6	業務上の理由から
7	給食時間に間に合わない
8	対外営業時間
9	必要ありません
10	三交替勤務
11	親会社の時間帯変更があれば検討はできるかも
12	社内規定があるため
13	会議等の遅れ
14	個々業務の調査を行わないといけない(始業・終業)
15	交替勤務等、業務上困難
16	すでにずらしている
17	始業時間が定められており不可能(コンピューターが全国オンライン接続)
18	業務上出来ない
19	営業会社なので
20	業務上厳しい
21	東京が本社で対応不可
22	店舗営業時間の関係
23	過去実施したが無理でした
24	常昼職場のみではない
25	本校のみで決められない
26	お客様の反対が予想される
27	類似措置を実施済
28	ユーザーの時間に左右される
29	運用実施済
30	フレックスタイム制で各人の出勤時刻はフリー
31	業務に支障をきたす
32	三交替
33	組合との協議が必要
34	営業時間が変更出来ないため
35	職種により、対応不可
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

質問3											
質問内容	低公害車両の導入 (ハイブリッド車等の低公害車を入れ換え又は導入)										
選択肢 (凡例)	1.難しい 2.少し難しい 3.難しくない										
回答数	91票										
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (質問3)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.難しい</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>2.少し難しい</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>3.難しくない</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.難しい	32%	2.少し難しい	44%	3.難しくない	24%		
回答	割合										
1.難しい	32%										
2.少し難しい	44%										
3.難しくない	24%										
質問内容	この対策の実施が難しい理由(複数回答)										
選択肢 (凡例)	1.費用がかかる 2.やり方がわからない 3.業務量の増大 4.従業員の反対が予想される 5.その他										
回答数	79票										
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (この対策の実施が難しい理由)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用がかかる</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>やり方がわからない</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	費用がかかる	88%	やり方がわからない	11%	その他	1%		
理由	割合										
費用がかかる	88%										
やり方がわからない	11%										
その他	1%										
質問内容	この対策を「検討することがあり得るか」について										
選択肢 (凡例)	1.絶対、あり得ない 2.やや、あり得る 3.あり得る 4.十分あり得る										
回答数	87票										
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (この対策を「検討することがあり得るか」について)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.絶対、あり得ない</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>2.やや、あり得る</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>3.あり得る</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>4.十分、あり得る</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.絶対、あり得ない	17%	2.やや、あり得る	21%	3.あり得る	51%	4.十分、あり得る	11%
回答	割合										
1.絶対、あり得ない	17%										
2.やや、あり得る	21%										
3.あり得る	51%										
4.十分、あり得る	11%										

質問3 対策実施が難しい理由について(その他意見)

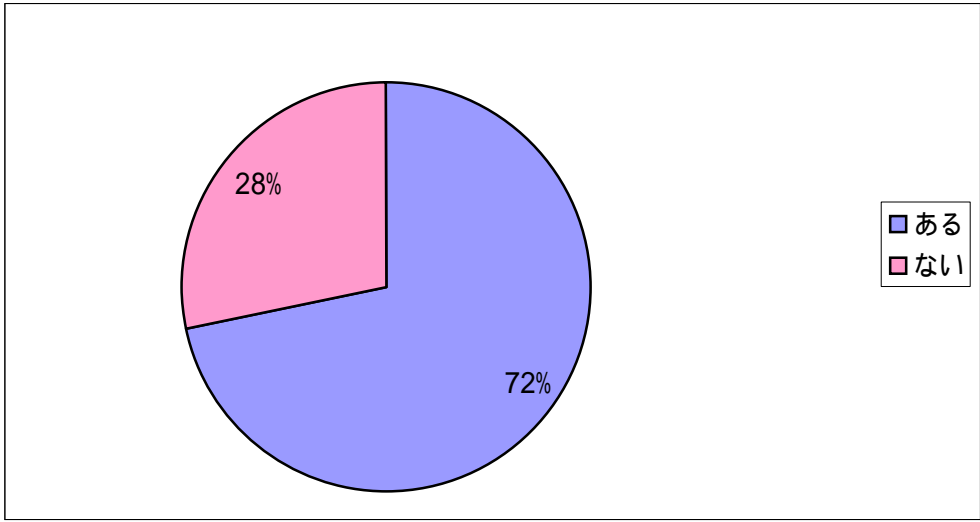
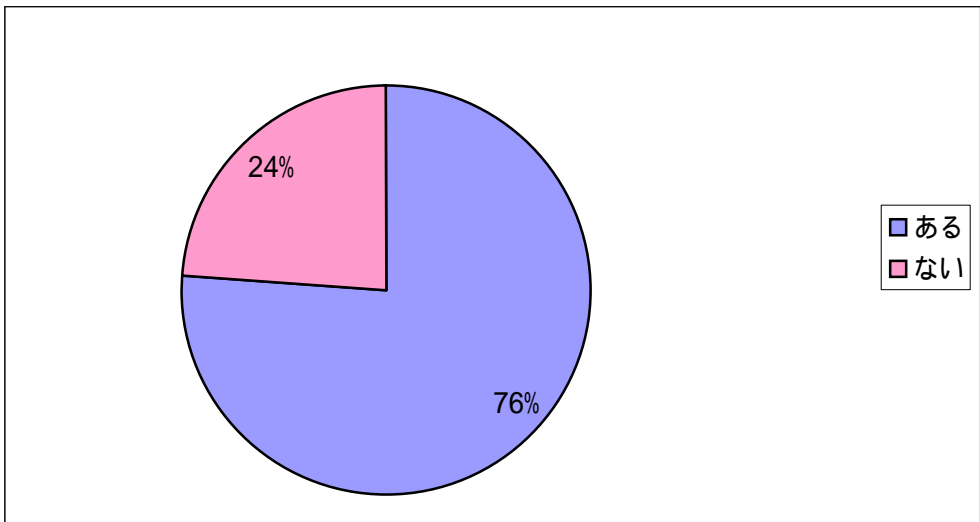
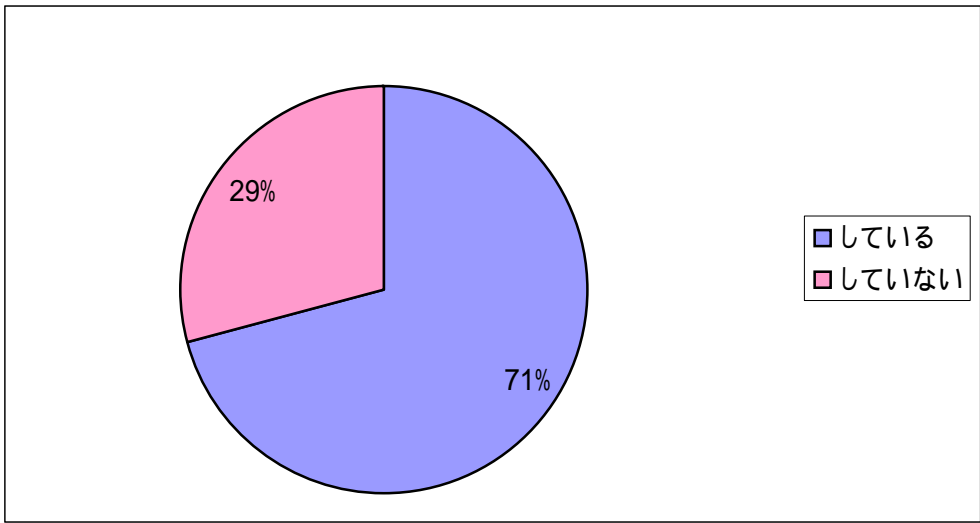
質問内容	低公害車両の導入 (ハイブリッド車等の低公害車を入れ換え又は導入)
1	社用車ナシ
2	範囲が限定される
3	現在軽貨物自動車にハイブリッドが無い
4	既に導入しているのに拡大していくにはコストがかかる。
5	すでに導入しているが、維持コストが他のことに比較して高いため。
6	買い換え時期、取引先がない
7	社用車2台(他は軽)であり、あまり効果が見込めない
8	一部導入済
9	社用車なし
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	

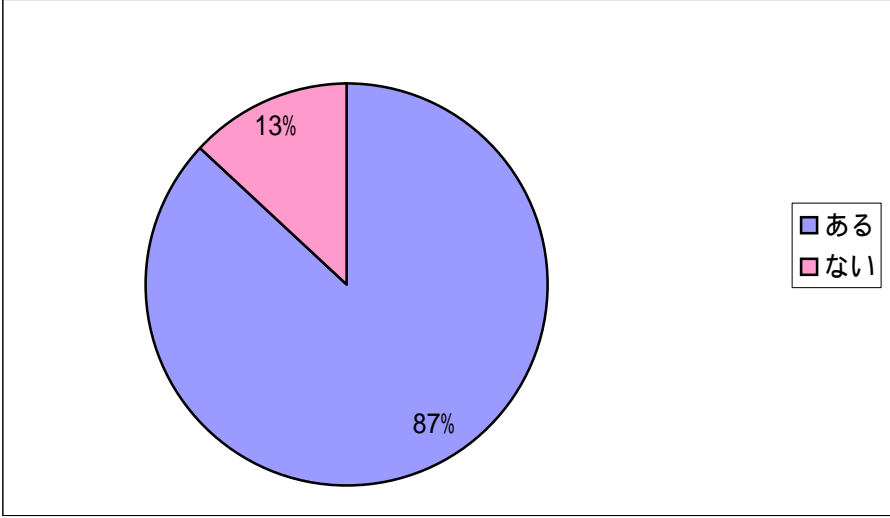
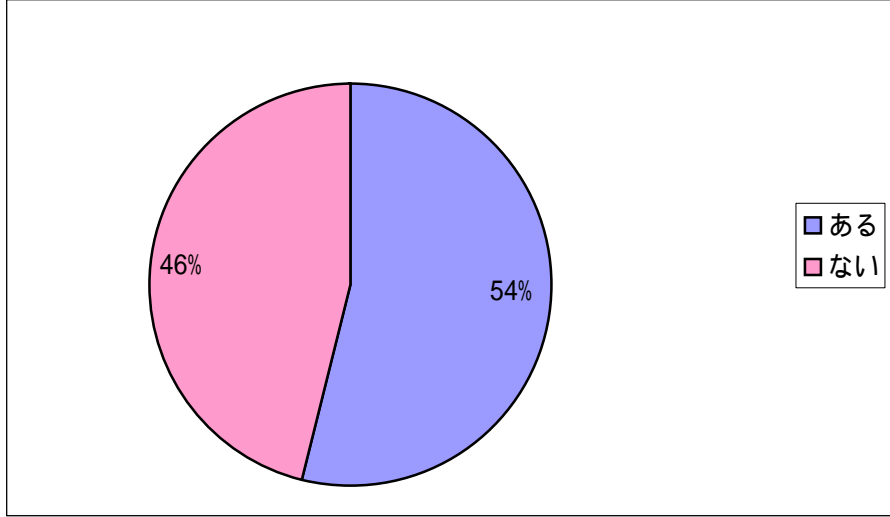
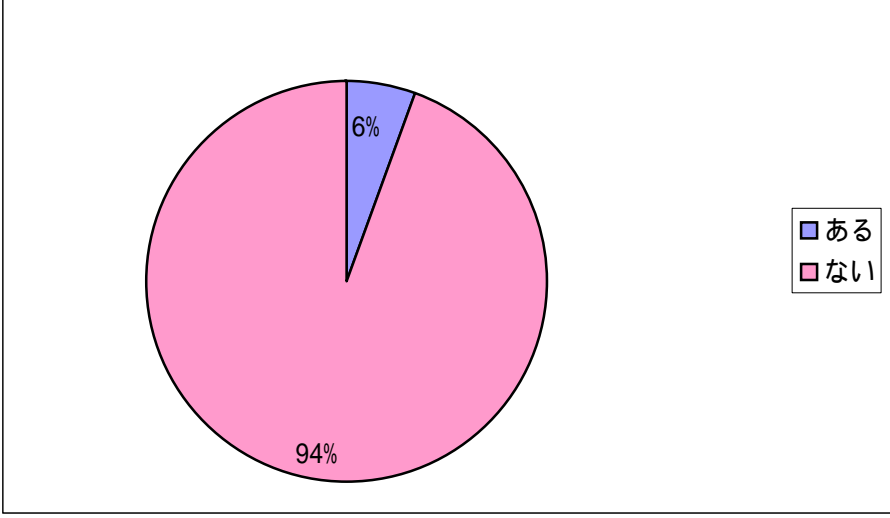
ID	質問3 事業所から寄せられたマイカー-通勤を減らす対策(案) (自由意見)
1	マイカー族に国が月のガソリン使用料を制限する。
2	・市内での主なバス停しか停車しない急行バス等の導入 通勤時間の短縮 ・始発時間(バス、鉄道等)の繰り上げ(例)午前5:00より始発等 会社事業開始時間に間に合う様
3	対象者 本人運転駐車場賃借 1人 母さんの運転 数人 バイク 1人 そのほかの人はバス、自動車、徒歩、自転車
4	・民営化を推進する状況下で、遂行することとなるが、国営で路線バス等を運営する等を検討しなければ、コスト面で絶対無理のある運営を充実化させることは不可能と判断している。 ・車輦にかかる税金を福祉に廻す等、明確にした上で高く課したらどうか。かつての消費税のように福祉目的と言いながら結局他に流用されようではないが・・・。 ・道路整備等必要以上に資金投入してグレードアップしてマイカー-取得を促進している。狭い時である。見直す必要はないか。
5	経営者の意識改革
6	公共のバスを増やす。最寄のバス停をつくる。そうしないと会社までかなり遠いので従業員は来ないと思
7	都会のように路線拡充と頻繁にバスや電車等があればいいと思う。(バス停、電車降車先より会社迄の距離が長すぎるので)
8	・当社は営業で一日中車を利用して仕事をしていますので従業員の通勤のみならずともかく、とても考えられませんか。 ・全般的に考えて通勤のみの利用者には、車のナンバーで奇数、偶数でバスかマイカー-規制する。以前アメリカでこうする事で車の相乗りが増え半減したというテレビをみました。 ・市内近隣であれば自転車、バス利用に規制もいいが、遠隔地であるとバスの便数も減り、通勤利用も困難かと思えます。市内中心部より km以内在住者など・・・の規制を試みる。
9	特になし
10	・シルバー-人材を活用した相乗り制度 ・朝通勤時の通勤用車道の強制確保(通勤時間圧縮)(2車線以上は、1レーンを完全に通勤バス等専用とする。)
11	自宅と会社のみでの通勤であれば可能性は大きいですが、ユーザーの仕事先へ派遣する業務ではむずかしいと思われる。
12	行政が多額の投資(補助等)をし、交通量の増大及び、交通網の拡大を図り、少なくとも午前1時位までバス、鉄道が走っている状態になれば利用者も増えると思う。
13	地方での交通インフラの充実
14	・市中心部への車乗り入れの時間規制 ・バス会社の路線への相互乗り入れ ・バス路線の見直し、中心部を経由せずに動ける路線を作ってみては
15	バスの定期券を購入するようにさせる。もしくは当社のように現物支給する。定期券は市内均一区間(160円区間)が付いていればその区間は乗り放題であり、車で駐車場を気にしながら移動するよりも便利なおことがある。 また、定期券は区間の途中下車が可能で、途中にあるスーパー-やコンビニで買い物をして、再度乗車するというのもできて便利である。会社支給でも私用でも使える。(本来の主旨とはちがうものかもしれませんが・・・。)
16	マイカー-通勤を減らすためには、まずは県・市の職員の方々が公共交通機関を利用して頂き、従業員に勧められる環境を整えてほしいと思います。 現状では、従業員に積極的にPRできないと思います。 マイカー-が減ることは、重要だと思えますが・・・。
17	在宅勤務の実施
18	市内中心部の駐車場について 通勤用の駐車場貸出を制限・通勤用の駐車場の料金を上げる(条例等で)ことでマイカー-通勤をしにくくする。 反面、バスの便を増やす(今のバスより小型でいい)等の対応を並行して行う。
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

質問5

質問内容	「自動車通勤削減の公的な取り組み(「環境対策」、「渋滞対策」)があれば協力する意向があるか」について											
選択肢 (凡例)	1.全く、そのように思わない 3.協力しても良いと思う	2.少しだけなら協力しても良いと思う 4.積極的に、協力したいと思う										
回答数	91票											
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (91票)</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そのように思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>少しだけなら、協力しても良いと思う</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>協力しても良いと思う</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>積極的に、協力したいと思う</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>		回答内容	割合	全く、そのように思わない	4%	少しだけなら、協力しても良いと思う	34%	協力しても良いと思う	54%	積極的に、協力したいと思う	8%
回答内容	割合											
全く、そのように思わない	4%											
少しだけなら、協力しても良いと思う	34%											
協力しても良いと思う	54%											
積極的に、協力したいと思う	8%											

40659341

質問6							
質問内容	通勤用の自動車の駐車場があるか						
選択肢 (凡例)	1.ある 2.ない						
回答数	66票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>Question 6: Parking spaces for commuter cars</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある (Yes)</td> <td>72%</td> </tr> <tr> <td>ない (No)</td> <td>28%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	ある (Yes)	72%	ない (No)	28%
Response	Percentage						
ある (Yes)	72%						
ない (No)	28%						
質問内容	自動車通勤に対する補助があるか						
選択肢 (凡例)	1.ある 2.ない						
回答数	92票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>Question 7: Subsidies for car commuting</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある (Yes)</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>ない (No)</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	ある (Yes)	76%	ない (No)	24%
Response	Percentage						
ある (Yes)	76%						
ない (No)	24%						
質問内容	自動車通勤の制度をしているか						
選択肢 (凡例)	1.している 2.していない						
回答数	89票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>Question 8: Car commuting system</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>している (Yes)</td> <td>71%</td> </tr> <tr> <td>していない (No)</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	している (Yes)	71%	していない (No)	29%
Response	Percentage						
している (Yes)	71%						
していない (No)	29%						

質問6							
質問内容	鉄道・バス通勤に対する補助があるか						
選択肢 (凡例)	1.ある 2.ない						
回答数	91票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>鉄道・バス通勤に対する補助があるか</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>ない</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	ある	87%	ない	13%
回答	割合						
ある	87%						
ない	13%						
質問内容	自転車通勤に対する補助があるか						
選択肢 (凡例)	1.ある 2.ない						
回答数	91票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>自転車通勤に対する補助があるか</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>ない</td> <td>46%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	ある	54%	ない	46%
回答	割合						
ある	54%						
ない	46%						
質問内容	通勤バス(自社単独、あるいは近隣の事業所と共同で運行するバス)があるか						
選択肢 (凡例)	1.ある 2.ない						
回答数	89票						
集計結果	 <table border="1"> <caption>通勤バス(自社単独、あるいは近隣の事業所と共同で運行するバス)があるか</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>ない</td> <td>94%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	ある	6%	ない	94%
回答	割合						
ある	6%						
ない	94%						

質問7											
質問内容	従業員の方が鉄道を利用して通勤する上での問題点(複数回答)										
選択肢 (凡例)	1.運行本数が少ない 2.駅で電車を乗り継ぐ際に時間がかかる 3.駅でバスに乗り継ぐ際に時間がかかる 4.その他										
回答数	157票										
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果の割合</caption> <thead> <tr> <th>問題点</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行本数が少ない</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>駅でバスに乗り継ぐ際に時間がかかる</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>駅で電車を乗り継ぐ際に時間がかかる</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>	問題点	割合	運行本数が少ない	45%	駅でバスに乗り継ぐ際に時間がかかる	25%	駅で電車を乗り継ぐ際に時間がかかる	15%	その他	15%
問題点	割合										
運行本数が少ない	45%										
駅でバスに乗り継ぐ際に時間がかかる	25%										
駅で電車を乗り継ぐ際に時間がかかる	15%										
その他	15%										
質問内容	質問7 従業員の方が鉄道を利用して通勤する上での問題点(その他意見)										
1	駅から遠い										
2	駅から遠い										
3	交代勤務者に時間が合わない										
4	時間外(早期)が多い										
5	勤務地まで遠い										
6	事業開始時間に間に合う始発が無い										
7	車両数が少ない										
8	自宅から駅までが不便、駅から職場まで遠い										
9	運賃が高い										
10	勤務地と最寄りの駅までが遠い										
11	遠い										
12	大多数が自宅よりバス、駅が遠い										
13	最寄駅が遠い										
14	鉄道を利用できる環境にない										
15	近くに駅がない										
16	駅が事業所から遠い										
17	自宅から駅まで距離がある人多数										
18	駅まで遠く、午後8時以降の本数が極端に少ない										
19	通勤時間増										
20	出退勤時の本数が増えるとよい										
21	駅から遠い										
22	車両数が少ない										
23	駅の数足りない										
24	定期券以外で、バスを乗り継ぐと、お金がかかる										
25	深夜最終便										
26											
27											
28											
29											
30											
31											
32											
33											
34											
35											
36											
37											
38											

質問7																	
質問内容	従業員の方がバスを利用して通勤する上での問題点(複数回答)																
選択肢 (凡例)	1.従業員の自宅からバス停までが遠い 2.バスの運行本数が少ない 3.バスの乗り継ぎに時間がかかる 4.勤務地と最寄りのバス停までが遠い 5.定時性がなく、従業員が遅刻してしまう 6.乗務員の態度が悪い 7.その他																
回答数	244票																
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果の割合</caption> <thead> <tr> <th>問題点</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業員の方が自宅からバス停までが遠い</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>バスの運行本数が少ない</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>バスの乗り継ぎに時間がかかる</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>勤務地と最寄りのバス停までが遠い</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>定時性がなく、従業員が遅刻してしまう</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>乗務員の態度が悪い</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	問題点	割合	従業員の方が自宅からバス停までが遠い	20%	バスの運行本数が少ない	29%	バスの乗り継ぎに時間がかかる	17%	勤務地と最寄りのバス停までが遠い	14%	定時性がなく、従業員が遅刻してしまう	12%	乗務員の態度が悪い	3%	その他	5%
問題点	割合																
従業員の方が自宅からバス停までが遠い	20%																
バスの運行本数が少ない	29%																
バスの乗り継ぎに時間がかかる	17%																
勤務地と最寄りのバス停までが遠い	14%																
定時性がなく、従業員が遅刻してしまう	12%																
乗務員の態度が悪い	3%																
その他	5%																
質問内容	質問7 従業員の方がバスを利用して通勤する上での問題点(その他意見)																
1	せまい道でも速度が出すぎる																
2	夜の時間帯の本数が少ない																
3	運賃が非常に高い																
4	午後7時以降の本数が少ない																
5	近くにバス停がない																
6	バスの運行がない																
7	バス停まで遠く、午後8時以降の本数が極端に少ない																
8	通勤時間増																
9	1~5は個別の事情によるところが多く、何とも言えませんが、中心部へバスを使用していない人はどれか当てはまる人だと思います。																
10	最終バスが早い路線が多い																
11	深夜の運行がない																
12	JRと接続の考え方がない。																
13	渋滞する																
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	

質問7											
質問内容	従業員の方が自転車で通勤する上での問題点(複数回答)										
選択肢 (凡例)	1.歩道や自転車道がない 2.歩道の段差がきつい 3.一般国道10号など幹線道路を横断しづらい 4.その他										
回答数	112票										
集計結果	<table border="1"> <caption>質問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>問題点</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩道や自転車道がない</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>歩道の段差がきつい</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>一般国道10号など幹線道路を横断しづらい</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	問題点	割合	歩道や自転車道がない	28%	歩道の段差がきつい	25%	一般国道10号など幹線道路を横断しづらい	28%	その他	19%
問題点	割合										
歩道や自転車道がない	28%										
歩道の段差がきつい	25%										
一般国道10号など幹線道路を横断しづらい	28%										
その他	19%										
質問内容	質問7 従業員の方が自転車で通勤する上での問題点(その他意見)										
1	通勤距離が長い										
2	距離の問題										
3	雨天冬季等困る・通勤時間が自転車だと長くなる										
4	雨天時の通勤の安全性確保										
5	構内に付き危険										
6	事業所まで全て坂道										
7	天候に左右される、危険(事故)										
8	夜、暗い										
9	特になし										
10	坂道										
11	坂道が多い										
12	派遣先が変わる										
13	遠距離通勤者が多い雨天時の対策										
14	遠距離通勤者が多い為										
15	距離がある										
16	事故に遭う危険性が高い										
17	駐車場が少ない、もしくは収容台数が少ない。										
18	駐輪場・更衣室がない										
19	自転車での通勤事故(災害)が発生する可能性が高い。										
20	夜間の照明設置、駐輪場不足										
21	季節による寒暖、雨天時等天候による要因、通勤距離(問題点というよりも自転車を利用しない理										
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											
31											
32											
33											
34											
35											
36											
37											
38											

ID	質問7 公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
1	・197号線等道幅が狭く危険に思われる。 ・より便利に使えるような路線変更等が早く出来れば良い
2	なし
3	交通機関の問題ではないが、幹線道路網の整備遅れが問題。10号197号等年間を通じて、大分市内及び近郊の渋滞が以前より課題であるのに何の手も打たれていない。
4	・各団地から、それぞれ近い駅までの公共交通機関の路線がない。 ・駅付近に駐車場がないため、列車を使っての通勤はむずかしい。 ・最終便の時間が早い
5	便数が利用客数に対応しており、やむを得ないと思うが極めて少ないと感じている
6	バス専用レーン迄の道路が狭いため朝夕のバスの運行時間が一定しないので乗りづらい。特に市内に向う道路の橋が少ないため時間がかかりすぎる
7	バスレーンで、バス、タクシーが優遇されすぎている。渋滞の緩和策が急務。官公庁に役人と一般サラリーマンは、条件が違いすぎる
8	バス等の運行時間が公務員に合わせているのではないかと疑問に思います。 民間の始・終業を調査して合わせればバス通勤も増加すると思います。 一番のネックは残業により遅くなった場合、公共交通機関がないことです。
9	鉄道の利便性が低い
10	三交代勤務が主の為夜間、公共交通機関が運行していない
11	・歩道、自転車道がない所が多い。 ・道巾が狭い ・コンクリートのつきはぎデコボコが多い。 ・昼間の動くバスは小型がよい。小型で便数を多くして欲しい。 ・バスの乗り放題でいくらとしてほしい。 ・大道に行く迄のバスの便が少ない。 以上、当社の従業員アンケートより
12	当社周辺にバス路線なし
13	帰宅する際の防犯上の問題(特に女性)
14	通勤距離がありすぎる。
15	・運行本数を増やしてほしい。 ・アイトリングストップを実施してほしい。
16	非常に交通の便が悪い場所で自家用車通勤以外は考えられない。 残業して帰る場合、バスや鉄道の便が減り、郊外からの通勤者は一度中心部へ戻り、又乗り換えなければならず、残業が制限され、仕事が思うように出来なくなる。 郊外から郊外への通勤となり、直通で通勤出来る人が少なく、一度中心部で乗換えるため出勤時も1時間～1時間30分くらい早く出なければならなくなる。
17	南大分方面例えば県病や医大に行こうとすれば、中心部まで出てきて、新ためて、バスに乗り替えねばならない。(周辺団地からみると)
18	大分市だけのことを考えるのではなく、別府・日出・三重などの周辺部から通勤することも視野に入れて考えた方が良いのでは。長距離になるとバス料金は高くなるのでマイカー通勤になるのでは。本数も少ないし。
19	大分バスと大分交通バスがもっと相互に利用できるように、市内線等を充実すれば利用者が増えるかもしれない。 福岡市のように100円バスを導入するのどうでしょうか？ バス会社さんも経営が大変だとは思いますが、旧式のバスがまだたくさん走っています。排気ガスがクリーンになるようにしていただきたいです。
20	出退勤時にバスレーンがあってある程度バス通勤の優位性が見られるものの、利用者が少ないと思う。ドル箱路線においても超満員というケースは稀である。 利用者側としての公共交通機関利用促進は図るとしてもJRがあるいはバス会社が強力な利用促進運動をやっているとは思えない。
21	・バスの運転手のマナーが悪い ・バスの最終便が早い ・大分交通と大分バスが連携して運行してほしい ・乗り換えが、中心部に集中している。路線の見直しが必要 ・通勤時間帯(特に帰り)の車両数が少なく満員

ID	質問7 公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
22	将来を見据えた道路網の計画的な施策が余り感じられない(幹線道路計画等)国の施策に便乗した計画に頼り(予算的な面もあるかと思うが)市としての将来的なものが計画倒れになっている現状で進展してないと思われる。
23	バス、鉄道及び自転車の利用促進のため、サイクル&レールライド、サイクル&バスライドと共に鉄道、バスの車両内に自転車を積み込み、移動できるシステムをつくる。
24	従業員の態度がよくない。(中には立派な者もいるが) 西鉄バスでは女性ドライバーが多いと聞く 一度乗車したことがあるが親切、ていねいで案内も観光案内のように素晴らしかった。 見習う必要があるのでは？ 又、女性ドライバー育成を計画的に行うのも一方法ではないか？
25	(1)バス路線の拡大と本数の増加 (2)バス料金の低減 (3)鉄道料金の低減 (4)市中心部に公共駐車場が必要 (5)市中心部の道路環境整備 荷さばきスペースの確保 バス停とタクシー乗り場の整備 通勤時間帯の客待ちタクシーの規制
26	・交通機関は、使用しない 本数が減るの悪循環 ・道路行政の遅れの方が問題。 駅の高架化、佐野左原線など、やっと具現化してきたが、もっと進めてほしい。 ・収用反対者に、もっと強制する。 ・他県の道路の様子を大分県民に伝える(いかに他都市が便利か) など、PRをもっとしてほしい
27	・本数が少ない ・渋滞する。渋滞時の到着時間がわからない。 ・終バスが時間が早い。
28	・通勤時の全路線へのバスレーン導入 ・大分バスおよび大分交通の共同乗入制度 ・自転車通路の確保 ・21時以降のダイヤの増便
29	
30	
31	
32	

～住民に対するアンケート調査票～

大分市の公共交通について皆様のご意見を聞かせてください

大分公共交通利用促進協議会では、地球温暖化防止、公共交通利用促進、市内の交通渋滞の緩和の視点から、大分市内の一部事業所において、公共交通で通勤して頂く対応策を検討しています。

そこで、大分市にお住まいの皆様に、公共交通機関についてご意見をお伺いするために、アンケート調査を実施することといたしました。

ご協力くださいますようお願いいたします。

平成17年12月

国土交通省九州運輸局

大分県企画振興部総合交通対策局

調査主体：大分公共交通利用促進協議会

（国土交通省九州運輸局）

（大分県企画振興部総合交通対策局）

調査実施機関：株式会社オリエンタルコンサルタンツ

ご記入にあたって

- ・アンケートは、5分程度でご回答頂けます。
- ・アンケート調査の結果は、本調査以外に使用することはありません。
- ・アンケート調査の対象は、大分市にお住まいの方といたします。

調査に関する問い合わせ先

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 担当：坂田、脇根、山本

TEL：092-411-6209

FAX：092-411-3086

アンケートへ

以下の質問にお答え下さい。

(文字を入力する際は、半角カナを入力することは出来ません。全角カナをご入力下さい。)

はじめに、皆様に、大分市およびその周辺の公共交通についてお伺いします。

問1 あなたが通勤する際の交通手段は何ですか？
該当するものを全て選択して下さい。

- 1. 鉄道
- 2. バス
- 3. 自家用車・社用車
- 4. 自動二輪車
- 5. 原動機付自転車
- 6. 自転車
- 7. 徒歩
- 8. その他

問2 問1で「3. 自家用車・社用車」と回答された方にお伺いします。
公共交通を利用しない理由を教えてください。
該当するものを全て選択して下さい。

- 1. 自宅から駅またはバス停が遠いから
- 2. 通勤地から駅またはバス停が遠いから
- 3. 公共交通の方が自家用車よりも時間がかかるから
- 4. バスの定時性がないから
- 5. 乗務員の態度が悪いから
- 6. 公共交通は座れないから
- 7. 最終便の時刻が早いから
- 8. 車が好きだから
- 9. その他

問3 問1で「1. 鉄道」、「2. バス」と回答された方にお伺いします。
公共交通を利用しない理由を教えてください。
該当するものを全て選択して下さい。

- 1. 自家用車の通勤を禁止されているから
- 2. 自家用車を利用すると通勤費が高くなるから
- 3. 会社に駐車場がないから
- 4. 自宅から駅やバス停が近いから
- 5. 勤務地から駅やバス停が近いから
- 6. 交通事故が心配だから
- 7. 公共交通の方が時間がかからないから

- 8 . 健康のため
- 9 . 地球環境のことを考えて
- 10 . その他

問4 公共交通について、ご意見、ご不満等があれば、自由に記載してください。
(どんな些細なことでも結構です。)

ここでは環境問題についてお伺いします。

問5 あなたやあなたのご家庭の方は、普段、環境問題を気にしていますか？
あてはまるものを1つ選択して下さい。

- 1 . 非常に気になる
- 2 . まあまあ気になる
- 3 . どちらでもない
- 4 . あまり気にならない
- 5 . 全く気にならない

問6 特に自動車を利用することに対する環境への影響が気になりますか？
あてはまるものを1つ選択して下さい。

- 1 . 非常に気になる
- 2 . まあまあ気になる
- 3 . どちらでもない
- 4 . あまり気にならない
- 5 . 全く気にならない

問7 あなたご自身についてお伺いします。
(住所につきましては、住所記入例を参考に、町丁目までご記入をお願い致します。)

性別 男 女

年齢 10歳代

職業 会社員

住所 大分市

(住所記入例)

大分市 大手町 3丁目

ご協力ありがとうございました。

以上を全て記入しましたら確認ボタンを押して下さい。

確認

～住民に対するアンケート調査における一次集計結果～

～アンケート調査の概要～

<調査手法 >

アンケート調査票配布方法：インターネットHP

募集期間：平成17年12月1日（木）～

アンケート調査票配布枚数：-

アンケート調査票回収枚数：21票

アンケート調査票回収率：-

<調査手法 >

アンケート調査票配布方法：バス車内・駅にアンケート調査票を配置

募集期間：平成17年12月14日（水）～平成18年2月8日（水）

アンケート調査票配布枚数：-

アンケート調査票回収枚数：80票

アンケート調査票回収率：-

問1																			
質問内容	通勤する際の交通手段 複数回答																		
選択肢 (凡例)	1.鉄道 2.バス 3.自家用車・社用車 4.自動二輪車 5.原動機付自転車 6.自転車 7.徒歩 8.その他																		
回答数	180票																		
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (交通手段別の割合)</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>自家用車・社用車</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>自動二輪車</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>原動機付自転車</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>徒歩</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	鉄道	16%	バス	45%	自家用車・社用車	10%	自動二輪車	3%	原動機付自転車	9%	自転車	11%	徒歩	6%	その他	6%
交通手段	割合																		
鉄道	16%																		
バス	45%																		
自家用車・社用車	10%																		
自動二輪車	3%																		
原動機付自転車	9%																		
自転車	11%																		
徒歩	6%																		
その他	6%																		
問1 通勤する際の交通手段(その他意見)																			
1	客船・電車 旅客機・路面電車 地下鉄・新幹線 モルレール																		
2	会社の人に同乗させてもらう(自家用車)																		
3	現在0歳の子と2人で行動するので徒歩かバスですが、不便も多いため子供がもう少し大きくなれば、自転車を買うかもしれません。ずっとバスを乗っていたい。																		
4	ｽｽﾞｰ施設に通う為、週2,3回バスを使用、その件で上に希望を書いています。																		
5	1時～時拾ってもらって車にのります。																		
6	路線がないから(ワタタツンに行きたいが)ワソインバス利用があるが利用していない																		
7	33年バスのみ利用、野津原合併以前は大分市への利用でした。																		
8	家族それぞれ違います。天候不順の際はバス、食事会の予定があればバス、遠出はJR																		
9	均一料金が望ましい。 バス(小型でよい)が多ければ市内中心地がたとえ300円ぐらいの設定でも高いとは思わない と思いますよ。ﾀｸｼｰを利用することを考えれば・・・。																		
10	現在は就労していない																		
11	大洲運動公園に週2日行きます。大分バスは利用しています。時折バイクでも行きますが危険性があるため、ほとんどバス利用																		
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			

問1																					
質問内容	公共交通を利用しない理由(自家用車・社用車で通勤する回答者) 複数回答																				
選択肢 (凡例)	1.自宅からえきまたはバス停が遠いから 2.通勤地から駅またはバス停が遠いから 3.公共交通の方が自家用車よりも時間がかかるから 4.バスの定時性がないから 5.乗務員の態度が悪いから 6.公共交通は座れないから 7.最終便の時刻が早いから 8.車が好きだから 9.その他																				
回答数	50票																				
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果 (50票)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅から駅またはバス停が遠いから</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>通勤地から駅またはバス停が遠いから</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>公共交通の方が自家用車よりも時間がかかるから</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>バスの定時性がないから</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>乗務員の態度が悪いから</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>公共交通は座れないから</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>最終便の時刻が早いから</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>車が好きだから</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	自宅から駅またはバス停が遠いから	4%	通勤地から駅またはバス停が遠いから	6%	公共交通の方が自家用車よりも時間がかかるから	17%	バスの定時性がないから	13%	乗務員の態度が悪いから	2%	公共交通は座れないから	12%	最終便の時刻が早いから	19%	車が好きだから	21%	その他	6%
理由	割合																				
自宅から駅またはバス停が遠いから	4%																				
通勤地から駅またはバス停が遠いから	6%																				
公共交通の方が自家用車よりも時間がかかるから	17%																				
バスの定時性がないから	13%																				
乗務員の態度が悪いから	2%																				
公共交通は座れないから	12%																				
最終便の時刻が早いから	19%																				
車が好きだから	21%																				
その他	6%																				
問1 公共交通を利用しない理由(自家用車・社用車で通勤する回答者) (その他意見)																					
1	路線はあるが、本数が少ない。																				
2	一人用の座席がない 席が狭い 他の乗客との相性が悪い 乗合だから嫌 混雑する 待時間がある																				
3	便数が少ないから																				
4	1.月半分はノーカーデーに 3.冷房も暖房もききす 2.1人1台はやめて1台4人とか便乗させたらどうだろう																				
5	通勤に使えるようなルートの路線が存在しない																				
6	便数が少ない																				
7	駐車場のある時のみ自家用車																				
8	時刻表に表示されているある一定の時刻が必ず間引きされていることがある。これは他の人も同意見(通勤している娘の意見)																				
9	・駅に乗り入れるバスが無いから！ ・駅にバスセンターが無いから！																				
10	本数も少ないです(一時間に1.2本)																				
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					
31																					
32																					
33																					
34																					

問1																							
質問内容	公共交通を利用する理由(鉄道・バスで通勤する回答者) 複数回答																						
選択肢 (凡例)	1.自家用車の通勤を禁止されているから 2.自家用車を利用すると通勤費が高くなるから 3.会社に駐車場がないから 4.自宅から駅やバス停が近いから 5.勤務地から駅やバス停が近いから 6.交通事故が心配だから 7.公共交通の方が時間がかからないから 8.健康のため 9.地球環境のことを考えて 10.その他																						
回答数	200票																						
集計結果	<table border="1"> <caption>公共交通を利用する理由の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自家用車の通勤を禁止されているから</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>自家用車を利用すると通勤費が高くなるから</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>会社に駐車場がないから</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>自宅から駅やバス停が近いから</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>勤務地から駅やバス停が近いから</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>交通事故が心配だから</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>公共交通の方が時間がかからないから</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>健康のため</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>地球環境のことを考えて</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	自家用車の通勤を禁止されているから	3%	自家用車を利用すると通勤費が高くなるから	6%	会社に駐車場がないから	11%	自宅から駅やバス停が近いから	11%	勤務地から駅やバス停が近いから	13%	交通事故が心配だから	9%	公共交通の方が時間がかからないから	22%	健康のため	7%	地球環境のことを考えて	5%	その他	13%
理由	割合																						
自家用車の通勤を禁止されているから	3%																						
自家用車を利用すると通勤費が高くなるから	6%																						
会社に駐車場がないから	11%																						
自宅から駅やバス停が近いから	11%																						
勤務地から駅やバス停が近いから	13%																						
交通事故が心配だから	9%																						
公共交通の方が時間がかからないから	22%																						
健康のため	7%																						
地球環境のことを考えて	5%																						
その他	13%																						

問1 公共交通を利用する理由(鉄道・バスで通勤する回答者) (その他意見)	
1	雨の日など、バスは良く遅れるのでなんとかして欲しい。
2	低運賃 遠方への長旅の疲労を考慮して 事故が心配だから
3	自宅の近くに駐車場がないから(一番前の駐車スペースはあるが、それは主人の通勤の車を置いてそれ以上車が置けない) 新たに駐車場を借りても日常の買い物には役に立たないし、お金もかかるから
4	ワコインバス(100円)はバス利用者にとって助かってます
5	楽しいから。
6	運転ができないから
7	仕事の場合は(月に10日位)荷物があるのでスタッフの車を利用
8	事業職なのであまり外を出歩かないので、通勤の時くらい、すこしは体を動かさないとと思って
9	交通事故 後遺症
10	1.公共利用の促進 2.地球温暖化防止 3.渋滞の緩和
11	車を運転しないしバスは便利だから
12	交通渋滞等を引き起こす原因者になりたくないから
13	普通自動車免許を取得していないから。
14	利用したいと思うが の理由で利用しない
15	車を持ってないから
16	松ヶ丘 大分バス団地 宗方 野津原
17	車を持っていないから駅又は停留所に近いあるいは中心地に近い場所に住居を選んでいる
18	飲み会のときは、バス・電車を利用します。それ以外は、自家用車もしくは社用車を利用。
19	事なし
20	4輪の免許を持たない事と、一生のバス代を考えると免許取得や車購入よりも安いと判断した
21	免許を取得していないため
22	事情があって車の免許を取ることができない為
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	

問2													
質問内容	環境問題を気にしているか												
選択肢 (凡例)	1.非常に気になる 2.まあまあ気になる 3.どちらでもない 4.あまり気にならない 5.全く気にならない												
回答数	20票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境問題を気にしているか</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常に気になる</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>まあまあ気になる</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>あまり気にならない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>全く気にならない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	非常に気になる	5%	まあまあ気になる	80%	どちらでもない	15%	あまり気にならない	0%	全く気にならない	0%
回答	割合												
非常に気になる	5%												
まあまあ気になる	80%												
どちらでもない	15%												
あまり気にならない	0%												
全く気にならない	0%												
質問内容	自動車を利用することに対する環境への影響が気になるか												
選択肢 (凡例)	1.非常に気になる 2.まあまあ気になる 3.どちらでもない 4.あまり気にならない 5.全く気にならない												
回答数	20票												
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車を利用することに対する環境への影響が気になるか</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常に気になる</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>まあまあ気になる</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>あまり気にならない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>全く気にならない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	非常に気になる	10%	まあまあ気になる	50%	どちらでもない	40%	あまり気にならない	0%	全く気にならない	0%
回答	割合												
非常に気になる	10%												
まあまあ気になる	50%												
どちらでもない	40%												
あまり気にならない	0%												
全く気にならない	0%												

ID	公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
1	バスレーンを拡大し、マイカーを抑制してもらいたい。
2	特にビッグアイでサッカーの試合があるときは、マイカーを規制して、バス・タクシー専用レーンをつくってもらいたい。
3	1.運転手等乗務員の態度、エチケット、サービス従事者のものとは思えない言動あり 2.運送時刻が大巾に狂う時が結構多い
4	バスの利用で思うこと バス専用レーンの少ないこと。 朝・夕の渋滞は、通勤には、ほんとうに困る。 専用レーンをふやせば、バスの利用者も、増えて、バス会社の運営にも良いし、 渋滞の為、電車に間に合わず、次の電車待ちということがしばしばです。
5	路線バスは運行会社ごとにその経路が決まっており、大分市の場合、市の西側から東側・南側に移動する場合、乗り換が必要で割高となっている。 相互乗り入れや運賃の乗り継ぎ割引制度など導入できないのでしょうか。
6	バスの本数が少ない
7	10月に他県(福岡市)から引越してきました。 バス本数が少ない。バス停に行っても路線図があまりついていないし分からない。 バスの運転手さんは、発車してからとびらを閉める。 乗車して座る前にバスが動き出すので子どもを連れているときなどとても恐いです。 以前住んでいた所では良く利用してましたがあまりバスには乗りたくないです。
8	通学・通勤・外出で公共交通を利用・使用してきましたが、今までの運賃料金支払額と利用・使用期間、バス会社側の経費節減を考えても、これからの支払額の事を考えても不便だから、そろそろ自家用車・公用車・社用車などへの切換え(買い換え)をしたい。現在、大分バス不動産住宅であった車庫付の家には、他県からの転入で遭難事故のために滞在する住宅を誘致したのだから、通勤するために車の方が小回りが効いて速く、自己都合が効いて自治で他者との区別が効いて(他人に左右されない)便利が良いと思う。
9	大分駅での整列乗車をうながすキャンペーンなどできませんか？ 降りる前に人が乗ってきて迷惑です。
10	・禁煙(バス)なのに車内がタバコの臭いがする時がある。 ・乗客が「ありがとうございました」と言っているのに運転手さんは、「はい」又は無言が多い。お互い感謝の気持ちで挨拶できないのでしょうか。
11	大分バス乗務員の方向乗のお客の方供々大変お世話になり有難く存じております。
12	バスは定時制が低い。運転手も遅れて当たり前とおもっているのか何十分遅れても説明や謝罪がない。1分2分ならともかく10分以上遅れたならば一言あるべき。
13	・バスの場合大分では遅着証明という制度がない。福岡の西鉄みたいに遅着証明が容易に発行できるようにしてほしい。20分以上のおくれであれば発行しても良いと思う。・大分バスの場合『本社前』の降車場がわかりにくい。たとえば『鶴崎』～大分市街に行く場合『大分市街終点』のバス『大分市街を通過して植田方面等に直通するバス』がある。の場合は大分市街は『市役所 竹町 パルコ前』の場合は大分市街は『市役所 竹町 トキ八前 (直通先)』の経路をたどる。問題なのは竹町の次のバス停は『パルコ前』『トキ八前』と両者違うのに放送
14	・大分駅周辺の整備事業を行っているが、やはりJR、バス(在来、高速)乗場が集約(集積)されていないので、不便である。 ・車イスなどの身障者対応(バリアフリー)の設備が不十分(スロープ、エスカレーター、エレベーター)
15	現在最終バスが大分初21:52分ですが22:40分ぐらいのバスを運行していただきたい。 公共交通の充実が環境面、経済面からの大切だと思います。 これからの利用者の増をめざして努力してください。
16	2年前に現在地(大分市郊外)に越してから車を手放しバス・徒歩往路になりました。 ここは郊外の割にはバスの多いところですが(光吉入口)、それでも本数が少なく思います。 特に中心部以外の場所へ行く時にとても不便です。子どもが0歳なので、中心部のデパートより郊外のショッピングセンターに行きたい事が多いのですが、ホワイトロード経由わざわざタクシーバスは行きと帰り1本ずつしかありません(直行便)。新しい道路はバスが不便な事が多いように思います。このようなダイヤではこの先も乗る人が増えるとは思いません。 また経営上仕方ないのかもしれませんが郊外を走るバスは古いもの、観光バスの古いものが多いようで通路がせまく、子供を抱きかかえて乗る私は、よくベビーカーやママバッグをひっかけます。 また先日大分市で積雪があった日も大分バスは走りませんでした。他所の街(鹿児島など)では大分よりも積雪していても走っていたのに…。中心部だけでも走ってもよかったですか？ サッカーをみに行くときのシャトルバスも350円という料金は高く感じます。路線バス同料って言われましたが、殆ど立たない路線バスと違いギュウ詰めされるのに…。バス会社によればサッカーシャトルバスは赤字だといいますが信じられません。これはトリコタと話しあって欲しい。 無理な条件をトリコタからのまされているのでは？ バスタイムもみにくい事が多い。良く乗る人にはわかっても、普段乗らない人がある場所へ行こうとしてもバスの時刻表だけでは理解できないからといってバス会社に聞こうとも聞けない。(少なくとも時刻表には問合せ先が書かれていない) バスの運転手さんには、イヤな人もいるが親切な人も多い。特に赤ん坊を連れて移動するようになって多くの親切を受けてありがたい。それだけに公共交通が便利で愛される存在になってほしい。
17	公共交通を利用して、バスレーン時間帯など、一般車が交通ルールを守っていないから、バスレーンの意味がないと思います。 又、バスの前に平気で、割り込む乗用車など、私たちの命を運んでる運転手さんがとてもかわいそうです。 国は、簡単に、免許を、一般市民にあげすぎだと思います。
18	大分交通バスを利用していますが、時間が少ない。 平日の夜を増やして欲しい。忘年会や新年会シーズンだけの特別運行もして欲しい。携帯電話やメールはして良いのですか？どちらから徹底した案内をして欲しい。中島経由の5号地行は夕方いつも遅れて乗る人は困っています。 通勤ラッシュで渋滞して出勤が遅れそうな時運転手が携帯を使っていいですよと案内してくれた方がいて知人が助かったと喜んでいました。

ID	公共交通に関する問題点や不満について（自由意見）
19	バスの後ろに、ぬれぞうきんや、ハケツなど生がわきの物が異臭を発生して気持ち悪くなるのでやめて欲しい。 あと、運転手の声が聞こえにくかったり、ブレーキが荒い。 この紙も、分かりにくい所にありました。 対度も最悪に悪い方がいます。 お年寄りにも少し不親切すぎる所も多々あるように思います。
20	地方都市の宿命でしょうか。大分に来て先ず驚いた事は、バス代が割高で料金面のサービス不十分と云う現状でした。 福岡の様に一県で一社（西鉄）がいいのか、人口も少ないこの大分にバス会社が2つもあるのは不思議です。 北九州の方に特急バスが欲しいです。 福岡往復の特急バスは、非常に有難いです。北九州に6あるといいけ…。
21	大分市内で運行している2社とも共通ですが、安全、運行形態ともに公共機関としての自覚が足りないと思っています。たとえば、ほとんどの運転手さんはドアを開けたまま（閉じながら）発車したり、車が完全に止まる前にドアを開けたり、ほどい人は、まだ人が乗ろうとしているのにじわじわと車を発車させてもいました。大分～福岡の高速バスもよく利用してありますが、椎道のバス停で西鉄のバスのすぐ後ろに大分2社のバスが停車しているところをよく見かけます。15～20分の発車の差をなくすくらいスピードを出しているのでしょうか。通常約2時間の天神～椎道間を夜ではありますが1時間40分で走った人もいました。西鉄以外のバスにはあまり乗りたくないのが本音です。12/22大分でも約1cmの積雪がありました。市内の路線バスはストップです。チェーンをまきさえすれば十分に走れる道路状況でした。こんな時に力になるのが公共交通機関ではないのでしょうか。おかげでマイカーが増えて大渋滞でした。今は昔のようにお客が乗ってくれる時代ではありません。高飛車な言い方もかもしれませんが乗ってもらえる努力・工夫をすべきです。大分のバス会社さんには、すべてにおいてプロである自覚をもってほしいものです。
22	大分バスを利用しています。乗客が遠のく一因としますので善処してほしい。 運転手が回送中に喫煙しています。絶対に止めてほしい。 特に朝乗車したときに煙たい、臭いということが多い。 「車内禁煙」なのになぜ守れないのか理解に苦しむ。 通過予定時刻よりも5分も早く出発することがある。困る。 お客さんが降車時に「ありがとうございました」と挨拶しても知らん顔の運転手が多い。本末転倒。気分が悪くなる。
23	大分発 20:40 森町行、大分発 20:45 けやき台行がありますが明野経由が5分おきにありません。 けやき台行を20:55分位にしていたいただけとありがたいのですが、 これは5～6人の意見です。ぜひ考えて下さい。
24	車内が汚い。 朝、すわれない。 時間が遅れる。(なかなか来ない)
25	私は、大分市内均一区間の6ヶ月定期で通勤しています。 (志手～南生石～かんたん～大分駅～5号地～上椎迫) ずいぶん前までは、大分交通のみ運転されていたのですが、大分バスも運転されるようになりました。私の定期は、大分交通(株)で購入しました。大分バスに乗車できません。 時間的に都合のあるときは、大分バスに乗車したいのですがどちらにも乗車できるような取扱いにして欲しい。
26	大分バス利用して、医者、買物に出かけますが、バスの回数が多いのでとても楽で、3ヶ月定期を買ってバスを利用しています。 乗って座席に着かないうちにバスが動くので、一瞬危険の時があります。よくつかまって、座席に着きますが…2秒まってくれと…とよく思います。運動能力は年の割にあるので大丈夫ですが…。 高校生、若い人は座席があいているのに座らないで、降りる人のさまたげになり声を出して注意するのですが、危ない上に通行の邪魔になります。車内に札でも下げたら 2人がけの席に荷物をおいて一人でかけ - 2人分の席をとって、注意しても平気、人々がたくさん立っているのにね
27	マイカーの渋滞を避ける為に多くの人に公共交通を利用して頂きたい。その為には出来るだけ安価であって欲しい。ワコインバスが出来て、助かりますがそれを60才以上の利用として下されば、有難いことです。公共交通が安くなれば、マイカーの利用が減少するのではないかと思います。

ID	公共交通に関する問題点や不満について（自由意見）
28	<p>1984年に自家用車を止めて、もっぱらバスを利用しています。</p> <p>多くの人が、バスを利用することを心より願います。</p> <p>そのためには、バスの利用料金を下げる、乗車便数を増やす等への努力が必要かと思えます。</p> <p>バスの方が、便利が良い上に、地球環境にもやさしい、というイメージを人に与えることが大切と存じます。</p> <p>大変でしょうが、益々の企業努力を祈念します。</p>
29	<ul style="list-style-type: none"> ・料金が安い(往復で820円もします) ・最終の時間が早い。11時頃まで走って欲しい。
30	<ul style="list-style-type: none"> ・バィバス大道の路線を使って「椎迫入口」バス停から「滝尾橋東」まで行く大分JR駅前の10号線(国道)沿なのに直行がありません。何故か他の路線を含めて、テバートトキル前を必ず通るように意図的にバスを走らせているようにしか考えられません。160円区間の距離なのに乗り替えなければならないので倍の料金になり、力的も負担です。 ・金池から出発するバスで竹町から大道方面に乗るのですがバコバコのおいがかするバスが何台かあります。とてもいやなことです。 換気をしてから発車してほしい。 ・免許がないのでバスは私にとって移動の有難い手段です。これからもよろしくお願いします。
31	<p>大分県は公共のバスがなく大変不便です。JRでは家まで遠く、駅からタクシーに乗ることになり、困っております。</p>
32	<p>バスの時刻表が常に変更する覚えたらすぐ変わる一時間に一本位同じ時間にして欲しい。</p> <p>例えば7時10分、8時10分、9時10分県庁行を作って欲しい</p>
33	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの置いてある場所が適していないと思います。大分駅では、精算窓口の所にあり、普通は立ちよらない所と思います。バスは入口の所にひもでくっついていて、わざわざとって行く人は少ないと思います。 ・項目もこれぐらいでは少ないと思うのですが。 ・バス停には屋根だけでなく、寒風をさける壁がほしいし、椅子もほしい。 ・大分駅前の大分バス乗り場ですが、バチンコ店がなくなって、寒風にさらされるので、透明なプラスチックのような壁がほしい。高さ2.5m程度で。大分バスにはその余裕はないと思われるし、土地の管理者との関係もありますが。私はコンビニの前でバスを待つようにしています。 ・大分駅高架完成のときは立派なバスターミナルをつくっていただきたい。バス接近表示装置の復活も、渋滞でおくれる時に必要です。 ・公共施設の中にもバス接近表示があると便利・・・大分市役所、県立病院など。 ・JRでは、片道定期券がほしい。 ・JRで、大分駅から夕方の方が少し不便、たとえば豊肥本線は17:36発の次が18:14で40分近く普通列車が空いている。久大本線も17:58の次が18:31で30分以上空いている。20分間ずつに1本ほしい17～19時の間は、 ・JR下郡駅の新設が望まれる。(敷地に余裕はあまりないかもしれませんが、人口急増地区には駅設置が交通渋滞緩和には重要。 ・大分駅前大分バスのバス停からの出口が信号の時間も短く、横断歩道までの距離も短いため、バスが本通り(産業通り)に出るのに苦労している。夕方(17:00～19:00)は他の車をはいらさないようにしてほしい(歩道よりの車線) ・大分駅高架に伴う田室陸橋などを撤去するときまでに、これ以上、バス便が減らないようにしてほしい。また、う回道路利用時はバス専用レーンの設置も必要です。

ID	公共交通に関する問題点や不満について（自由意見）
34	<p>ご多忙中申し訳ございません。</p> <p>大分バス株式会社についての意見調査があると聞き、願ってもない事とご意見いたします。これは、大分バスを毎日の様に必要にせばまれた事情の私には、ぜひ意見すべきと考えましてお手紙いたします。</p> <p>大分バス会社にたいして、個人的に敵意を感じているのではなく、今後の参考と改善を願望し、これを提供いたしますものである事を前提にご理解いただきますように強くお願いいたします。</p> <p>さて、同封の書類証1は、さる平成17年11月2日に乗車した時の出来事です。読んでいただきますとおわかりのようにバスカードのトラブルが多く私が乗車した時に上記期日以前にもおこっていました。買ったばかりのカードに何が起きたのかは、わかりませんでした。11月2日の時のバス運転手の不適切な言い分にはらがたつ次第です。カードを折り曲げたために機械にカードがはさまたと私を運転手は、激怒したのです。多くの乗車した人たちの前で私の過失をといました。カード事態に注意書きも呼びかけもございませんし、それが原因かは解からないことでした。しかし運転手は、わざわざ指定した場所にカードを取りに来いと私に言い放ったのです。なぜ客が、理由もわからない事で、手間をかけなければいけなく、運転手より非難を浴びるのかわかりません。それを大分バス会社の運行管理課の山崎氏に電話で苦情を伝えた後、同課の課長である手嶋氏に講義文をだした回答が、証2の書類です。どうぞ参照いただきたいのです。何も謝罪や私が、意図した事が書かれていません。上の立場の人間が、あれではと感じざるおえません。新聞に投書したくらいでしたが、バス停留所で、出会った方も私と同じようにバスカードで、トラブルがあった方でした。彼女もバスカードを遠い案内所に取りに来るように言われ、苦情を言った方でした。きっと多くの人が、私と同じ様に感じていると思えました。それよりも大分バスの客に対する意識のズレと態度が、一番批判されるべき事です。運転手によっては、運転に疲れているのかもしれませんが、礼も言わずに客を下ろす運転手です。どちらが、客で、私たちは無料の乗車でしょうか？急ブレーキと停車した後のバスが作動してしまう、未熟な運転、夜の遅い時間帯でもうスピード運転から私たちは、おでこをぶつけた事もありました。ただ全ての運転手がそうではありません。</p> <p>ととてもマナーの良い、安全運転の方もおります。乗車してくる高齢者に私は、考え事のあまり二人駆けの椅子にでんと座ったとしかられた事があります。空席のある混雑していない時だったのにお説教を一度ならず二度も言われ、その時に席をたって移動した椅子で眠っているのをおこされて、若い人は礼儀がないと勘違いされた事もありました。この時、高齢者の100円運賃を反対したいおもいでした。まったくの誤解と高齢者の思い込みに不愉快でしたが、私は、以前妊婦さんに席を譲ろうとするときとすぐおりまフリーウェイを使用するバスも日本ならば、1000円以上の運賃割増しが、100円前後の割増し料金です。時速100キロは、でているバスなのですから。ですから車を持ってないし、運転できない方々だからバスを利用するからだという考えは、ぶいても運賃の安さを考慮すれば、車を買う前に私は、利用していても苦情をいいませんでした。日本の交通運賃は、高すぎます。きっと世界の中でもトップでしょう。サンフランシスコ、ニューヨークでも日本に比べたら交通運賃は、格安です。東京でなく、田舎の大分、最低時給の低いここでバス交通運賃は高いのです。発展途上国に行きますとメキシコ等、地域によって違っても5ペソや2ペソ、日本円で55円や22円の料金で、一定の距離を定額でのれます。勿論、国営のバスではありますが、タクシーにしても格安です。</p> <p>バスは、多くの人たちが、利用しています。車を持ってない事情もありますが、温暖化対策は、国の方針ですばらしい事です。ただ、バスの揺れと窓ガラスの割れた汚いバスは、たしかに耐えられるまでは、時間がかかりましたが、破格の交通運賃はすごいものです。グアムの観光地でも現地の人たちが利用する乗り合いバスとタクシーに乗りましたが、時間をききなれば、観光客の10分の1からの半額の料金です。日本に比べても多分3割の料金設定でした。国の物価指数を換算したならば日本の運賃は、高いのです。まして、物価、最低時給の低い大分でのバス運賃は高すぎます。世界でも少しの遅れはあっても日本の交通機関の時間の定時の運行と車両のきれいさはトップクラスでしょうが、高額運賃を請求されるのならば、サービス向上につとめべきだと考えます。余談ではございましたが、高額運賃をなんとか考えていただきたく余談として書かせていただきました。宜しくお願いたします。余談ついでに身体障害者や高齢者の配慮は、ヨーロッパを中心に待遇が素晴らしいものですし、それに感銘いたしますが、それにつけての一般人課税もすごいものです。私には、専門家ではございませんので、なんとも申しませんが、一般の乗車する私たちの事もぜひ考えいただきまして運賃値上げのないように考えいただきお願いいたします。</p> <p>証1</p> <p>さる11月2日の午後3時20分過ぎに乗車した臼杵行きバスにおいて、私は、宮崎で下車しようとしたさいにバスカードで精算しようとした時に機械にカードが入ったまま出てこなくなった事件がございました。</p> <p>その際に私のカードが、おり曲がっていたからだとバスの乗務員、つまり運転手よりひどく怒られてしまいました。どうしてくれるのだという暴言まで浴びせられてしまい、私に起こる始末でした。それでカードを折ったりしたら使用がこうなるという注意事項も記載してなければ、お客に対するカードの取扱注意の呼びかけが、貴社殿にはございませんでした。その事を運転手に申し上げますと他のお客さんが待っていると、バスのエンジンを切って営業所の人を呼ぶからと言い始めました。何だか脅されている感じを私は、受けました。営業所が来るのは、時間が掛かり他のお客様が迷惑になるだろうし、私も暇ではございませんでした。渋々、私が、案内のある貴社の所にバスカードをとりに行かなければいかなかったのです。しかし何故お客が、わざわざ自費でバスカードを取りにいかなければならないのでしょうか？上記に述べたカードに対する扱いの注意事項の警告義務を怠った貴社の責任がそもそもおありになります。それを何処に取りに来いと一方的に言う貴社社員の態度と貴社の対応のシステムに問題がおありになると考えます。又、他のお客様に迷惑を掛けた私を怒りつける運転手、貴社社員の態度に憤りを感じています。</p> <p>数年前にも買ったばかりのバスカードが機械に埃があった為か、詰まってしまう、貴社より郵送していただいたのではないのでしょうか？折り曲げては絶対ないカードが、よくあの時は詰まってしまうと以前のバス運転手の意見を覚えています。あの時は、本当に買ったばかりのカードで困りましたが、いつも乗車する路線バスの運転手の方だった為と謝罪を言っていたので、後日郵送したカードで我慢いたしました。何度か機械故障だとカードを使用できなかった事がございました。乗車する前にカード不利用を告げられたという事もございました。</p> <p>さて、臼杵行きの件でございますが、その後何とかカードが出てきました。運転手は、ほらここが曲がっていると言っていました。カード上のすり傷破損は、機械の中でおこった事であり以前はありませんでした。又、すでに精算して支払っていたはずの乗車額をカードをとおしてしまい二十払いになっ</p> <p>証2</p> <p>拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り、深謝申し上げます。</p> <p>郵送して頂きましたバスカードを確認したところ、1,810円残高がございました。通常では手数料をいただき再発行の手続きをとらせていただきますが、今回は異常の原因が特定できませんので、特別に1,810円分の回数券を郵送させていただきます。なお、ミックス回数券は在庫が無くなり次第、販売を終了いたしますので予めご了承願います。 敬具</p>

ID	公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
35	大分空港からのバスが駅前・市内バスの乗場(バス停)に停車しないのは、大いに不満だし、納得できない。同じ大分交通のバス停なのにどうして？ 反対側の変なバス停でしか降ろしてくれません。 これでは乗継に非常に不便です(重いモノを持っているのに) バスの運転手が発車までのまち時間にタバコを吸っていて臭い事が度々ある。戸を開けて風通しを良くしているつもりでしょうがそんなの何の意味もありません。 タバコを吸わない人からすれば「くさい！」に変わりはありません。
36	1.アイドリングをやめてほしい。 2.停車中はエンジン 3.出勤と帰宅のラッシュ時間帯のみ本数を増やしてほしい。 4.(日中は減らす 出来る路線だけ) 5.運転手は、老人や観光客にもやさしくそしてわかり易く説明してほしい(言葉がきたない)品格がない 6.企業は人なり:社員教育しなおしてください。
37	便利性の為バス利用していますがバス通勤は大変ストレスになります。 1.携帯を車内で使っている人、化粧している人、2人用のイスに1人で座するなど乗客のマナーの悪さ。バス会社のせいではないですが乗客同士では注意しにくいので運転士が注意するのがよいと思います。バス料金のチェックも甘い。 2.客に礼も言わない。乗れるか不安で行先についても知らんぷり…大半の運転士 このような不愉快な思いをした人は必ず他の人に話します。そしてバス会社の評価は下がっていきます。経営が苦しくなるのは当然という反応は一般利用者の共通の感想です。
38	大分市は都市的には中途半端なのか、JR路線からはずれていると、公共交通はバスしかないにもかかわらず便数とかがいまいちなので、現状のような車社会になるとみんなバスに乗らなくなって大分バスは経営がよくないし…。 もっととどろんバスにみんなが乗るような政策をとってほしいです。 やっぱりバスがなくなったりすると、とっても困ります。 私は可能な限りバスを利用したいので、公共交通大事にしたいです。 大分バス大好きです。がんばって下さい。
39	運賃が現在の半額位になって欲しい。
40	バス路線の案内が不親切。路線図などが掲示されているところがあまり無い。あっても、いったいどのバスに乗ればよいのかわかりにくい。地元の人でも初めて乗る路線の場合どのバスに乗ればよいかわからない。わかりやすいよう、路線番号などを活用するなどして再考してもらいたい。大分バスの場合、同じ行き先番号でも経由地の違うものがあったり、大分県庁行には行き先番号が無い。大分交通は行き先番号がある路線と無い路線とがある。また、中心部の乗り場もわかりにくく、大分バス・大分交通共同で乗り場の統一ができないものでしょうか。
41	バスの時間がかりすぎる。(渋滞、遅れる)終バスの時間が早い。(10時をせめて11時できれば12時)運転される方の言葉が荒く、乗客が傷つく場面を何度も見る。(せめて丁寧語にしてください。)バス停の間隔が狭すぎる箇所がある。バス専用レーンや交差点でのバス専用バス(左折時バス専用レーン)を増やして欲しい。(運行時間を短く)車掌さんを復活させて欲しい。(安全性の確保と不案内な人に分かりやすい説明をして欲しい。NPOやOBやボランティアの人達にお願いできないか)
42	会社-自宅は主としてバスを利用しています。大分は東西でバス会社の運行エリアが決まっており、一般生活には大変不便です。旧市街、郊外を含め、複数会社の相互乗り入れを実現し、効率的な交通体系を組んで欲しい。
43	このアンケートについて、インターネット上の質問の記述が誤っている。利用「する」理由の誤りである。問3 問1で「1. 鉄道」、「2. バス」と回答された方にお伺いします。公共交通を利用「しない」理由を教えてください。
44	1. 一般的にバスもタクシーも運転士の接客態度が良くない。2. バスの場合は、遅れがひどい場合があり、遅れてもその説明をしないドライバーが多い。3. タクシーの場合は、接客態度の良い会社とそうでない会社の二極化が進んでいる感じがする。4. バスの場合は、サービス競争がないからか、発展性がないのだと思う。サービスを競うくらいの活性化がほしい。大分市内における営業地域のリア分け規制を解除し、また、新規参入も大いに認めるべきではないか。5. 幹線道路は朝夕の渋滞がひどく、バスの大幅な遅れがある。公共交通機関の問題もあるが、今ひとつ公共交通機関の利用促進に行政も力を入れるべきであり、市民も多少の面倒くささはあるものの、自家用車の利用を抑制しないといけない時期かもしれない。
45	大分交通を利用している会社員です。自宅へ帰る際、最終バスが午後7時30分頃までですので、せめて午後9時頃まで運行してもらいたい。バスの時間は予定時刻と解っていますが、いつも帰りに乗るバスは10分～15分遅れてきますので、出来れば予定時刻を考慮して運行してもらいたい。
46	公共交通機関の最終の時間が少し早い。鉄道の最終が23時。バスの最終が22時台。せめて、24時までの深夜バスの運行を実施して欲しい。
47	国分橋新設に伴い医大～ワサタタウン～富士見丘周辺団地を結ぶ路線の新設 医大～ワサタタウン～光吉～羽屋入口～医大バスの循環路線の新設 新規路線の開設はむずかしいかも知れませんが客層は増加すると思います。一考願います。 これが出来れば自家用車の利用はしない。
48	次のことは、ワソコインバスの利用者の多くの人々の声です。ワソコインバスを利用させて頂き大変ありがたく思っています。感謝致しています。しかし、18年度から制度が変わり、カードを使用するようになりましたが、老人は動作がにぶいために、今までは、定期券入れの様な物に身分証明書を入れ、バックや首にさけて、すぐ見せられる様にしていました。そして百円と乗車券を入れるだけで利用も簡単でした。が今度からは、カードを通すので そのカードは手に持っていないと駄目です。 それから百円を用意する。 降りる時は、又カードを通し、百円を入れ、証明書を提示する…と、考えて見て下さい。 老人には大変な動作です。普通の乗車カードの方がよほどらくです。 早急に良い方法を考えて下さい。 例えば、証明書と今度のカードが合体している様なもの。 70才の私でも、今回は大変です。この方法は若い人が、机の上で考えたことで、老人の身になって実際に乗降してみして下さい。

ID	公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
49	雨が降ったり、遅れたりした時、運転手は、一言も遅くなりましたや、すみません等、何の説明もない。一言、言って欲しい。 高崎から南大分、わさだ方面に行くバスが欲しい。
50	私のすんでいる国分団地は今年の4月に路線バスが、はいしされる予定になっています。近くに賀来駅と豊後国分駅がありますが、程遠い存在のものです。どちらも30分程の道のり。(田舎道で田んぼ、坂道で街頭もない所もあります。)いつもバスを利用して通勤しています。 (それもバスをのりかえて、それから、30程坂道を歩きます) 団地の中には、スーパーも病院もありません。高齢者の方もバスを利用しています。その路線バスがなくなると困ります。どうぞ、はいしをしないで今のまま続行してほしいです。路線バスは私達の生活に必要なものです。わかってください。お願いします。
51	JR 1.下郡、高崎山駅を早期新設すること 2.朝・夕のラッシュ時に別府-大分-坂ノ市、向ノ原、中判田間(快速電車)を運行すること 3.金池、大道踏切に信号機を設置すること 一日も早く大分駅の高架工事を完成させてほしい 大分バス・大分交通 1.わさだタウン、パークグレイス-福岡間1日12往復高速バス(とよのくに)を運行すること 2.最寄駅-高校・大学へのスクールバスを運行すること 3.最寄駅-団地への路線バスを運行すること(JRが不通時の代行バス) 4.JRと団地への路線バスを運行すること 5.パークグレイス-大分-大学病院-別大大分キャンパス間の急行バスの運行をすること 6.パークグレイス-わさだタウン間のノストップバスを運行すること(市街地カット) 1日も早く2社共に合併してほしい。
52	利用者が少ない為にバスの本数が少なく私達に不便である。
53	大分ICを出 青葉台高崎 別府方面・大分市内・ダイヤモンドフェリーへ行く場合、西大分駅～大分駅への踏切の遮断機が長過ぎます。西大分駅へ到着前から鳴り続きます。この踏切りはフェリーへ行く大型車、フェリーから降りた大型車、乗用車がICへと急ぐ車が多く大渋滞となります。通勤時間帯もすごい。大分駅高架が確定した際、地区民は自治会を通してどれ程陳情したことか。会社へ、駅へ急ぐ方々は困ります。この遮断機は今やっておかぬと数年先、数十年先きっと取返しのつかぬ後悔となります。大分方面から挾間町の大分医大へ治療、看病、見舞へ行く場合、大分バスの1本のみ、医大を利用せねばならぬ方は多いのに、公共交通は不便、マイカーの運転が出来ぬ老人は、T.X、年金生活者は医者へも行けません。大分方面からもう1本大分交通からが西大分・高崎・大分ICの横・賀来又は八幡賀来方面へ行く道路、バス路線にして欲しい。殆ど大渋滞の為、T.X利用は不可能です。
54	いつもお世話になっています。 通勤や仕事をしている時、その他町に出る時によく利用します。
55	(210号の遅れ)大分市内、植田小学校前(旧植田支所前)停留所より、次停留前(トリニユタウン)の間隔が長い様な気持ちが致します。道路の事情もあるとは思いますが、一つ停留所が出来れば幸いに思います……。
56	1.大分県都:大分市の市民として、公共交通機関(JR、バス)の利用を強烈に推進する運動を展開し、渋滞のない110号・40m道・210号・57号、大気汚染などの環境問題にも良い影響を与えるのではないだろうか? 2.総論賛成、各論(各人)反対(私には関係のないこと)との風ちょうがある 3.公務員(地方など国家)など準公務員の通勤は、半強制的に、公共交通機関を利用させるのを原則とする。月の半分以上は公共交通で
57	私は時々、JRを利用し、幸崎駅で降りて、バスに乗ろうと思えば、2分差ほどで、乗れませんでした。どうして、JR利用のお客さんが乗るかもしれないと思い、時間を考えた時刻にしないのか、行きも帰りも2.3分の差で、とても残念な思いをしています。大分バスの心ない経営方針にさみしい思いをしています。人の立場に立った考えをもたないとますます赤字になると思います。 心ない経営は、自分達をも、いきづまると思います。
58	車(自家用)を利用出来ないものの立場で考えると車社会の世の中でだんだん(増々)と動く範囲が限られて来て格差は大きい。 田舎を中心に離れれば離れるほど道は立派になりこんなところまで……?と思う程度は出来ている。国の決り(憲法)は時代に合うように変えて頂かないと、無駄な出費(バス会社に援助するなど)にもなる。小型化して数を増やしてせめて市内すみずみまで効率的な運行の出切る乗合自動車を許可して頂かないと高齢化の最今さみしいことになると思います。
59	・鉄道とバスの接続が悪く不便 ・大分県内の都市間高速バスが無くして不便 ・バス路線の経由道路(場所)が行きたい所を通らなくて不便(ホワイトロード・下郡バス・ハローワーク前等) ・コミュニティバス(100円バス・循環バス)が走っていないので不便
60	定年退職十有余年の私、アンケートの内容を一見、場違いの感あり折角記入する気持ちをもって用紙を取ったので記入することにした。 運転士席後ろの「沿線情報」、月が変わってもそのままのバスあり、こういうことはまっ先に取りかえるべきだと思う。 時刻表に記された時刻より早く発車しないでほしい。乗客が少ない場合ついそうなるのだから。 乗務員もさまざま、不愛想かつ応答マナーの悪い者がいる。実に不愉快である。(全員ではないが。)
61	大分バス金池ターミナルが狭小になったため、特急便だけの乗場になり、大分市コンパルホール利用者にとってバスの乗降できず不便なものとなった。 市内よりコンパルホールに行く時は県庁前からコンパルホール前の停留所で降車できるが、市内中心部より鶴崎、明野、大南、植田、医大方面に行く各方面のバスがコンパルホール東側の遊歩公園通りを通過するにも拘らず、コンパルホール東側は降車場のみで乗車できず、県庁前(コンパルホールより250m)又はトリ前(300m)まで歩いて行かねばならず、大分市の公共施設として最も利用者の多いコンパルホールの利用者の便を一切考慮してくれていない。大分市自治委員協議会より市当局を通じて要望したが、大分バスの回答はできないとのこと。大分バスは公共交通として極めて不親切善処を強く望む。

ID	公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
62	<p>・大分市には、大分交通と大分バスの2社があり大分バスは、経営難の状況です。</p> <p>・大分県は、大分バスに2000万円出資しました。</p> <p>・2000万円の出資よりも、大分交通・大分バスの合併を支援すべきではなかったと思っています。</p>
63	大分銀行本店の前のバス停が車の運転(信号と信号の間短い道路)にててもきけんです。又、じゃまになることもある。
64	大分バスによく乗りますが、大分バスの運転手が、反対車線の大分バスとすれ違う時に手をあげてあいさつをしています。あぶなくて見てられません。絶対にやめてもらうようにして下さい。事故がおきてからでは遅いです。片側3車線の道路でも手をあげています。会社の内で運転中はあいさつしない様にきめればいじゃないですか。絶対あぶない!
65	<p>バスについて</p> <p>・雨の日のタイヤの乱れはひどすぎる</p> <p>10～20分遅れるのは当たり前。いつも遅れているにもかかわらず時刻表を変更しないのは疑問を感じる。いつも遅れると思うと乗るのを控えるためバスの利用はどんどん減る。</p> <p>・運転手のサービスのなさ</p> <p>ありがとうございましたを一度もきいたことがない。</p> <p>"乗せてやっている"という意識が強いのではないかと。</p>
66	ワンステップバスの後方座席の対面シートはとっても座りにくい。ワンステップバスの座席が全体的に狭い。空調の配慮を運転手はして欲しい。(換気だけはしたほうがよい。)バスの最終便の時間をもう少しさげて欲しい。
67	終電車(終バス)が早い。大分駅発の各方面普通列車が23:00は早すぎるのでは…。熊本駅発はもっと遅くあるのに…。23:00であると、少なくとも22:30には店を出る。そうすると、飲食店にお金が落ちない。悪循環。せめて、忘新年会時期に臨時運行する23:45くらいの終電車が欲しいところです。そうすると、都市の回遊・行動パターンも変わってくるはず。運輸事業者は、需要がこうだからダイヤを設定するのではなく、ダイヤを設定したから、需要を掘り起こしていくという意識を持っていただきたい。
68	大分市内の路線やダイヤには不満だらけです。鉄道は1社の上、バスは2社が棲み分けて市内を走っているのに路線も偏りがち。その辺の事情は理解しますが、それにしても市内のリンクになっていないような気がします。せっかく立派な道路があるところも、バスがほとんど通らなかつたりすれば、発展の可能性は低くなると思います。自動車が十分に普及しているのは、そうしないといけないからであって、利用者が少ないので公共輸送が撤退や縮小するというのは納得いきません。バスの便が少ないからこそ、不便で住みたがらないとお思いになりませんか?街を大きくすれば、最初は無理をたくても便利なダイヤにすべきではないかと思えます。車に頼った生活の方達と、公共輸送を主に利用する方達では、生活感や価値観が違う傾向があると思います。車がないと不便な地域と、比較的公共輸送に恵まれた地域では、街の雰囲気や土地柄が違うのです。大都市から通勤等でやってきた人の多くは、公共輸送に慣れていません。そういった人々が住む地域は自然に限られてくるので、一層土地柄や雰囲気に差が出て、街の色に悪い意味で影響します。(大分が他県から来た人に独特の閉鎖性を感じさせる一因にも、公共輸送の悲惨さが影響しているんじゃないかとさえ思えます。私自身も他県での生活の経験者であり、そして何人もの「大分っていったい何??」と嘆いて去っていった通勤族を知っています。大分をこよなく愛している人にはわからないかと思いますが、大分は特殊な環境であることを、客観的に自覚して欲しいと思います。) せっかく広い市なのに、バラバラな感じがして仕方ないです。その辺に公共交通が大きく影響していることを、もっと自覚してほしいです。大きさや人口の割りに、あまりに公共輸送が貧弱なのではないでしょうか。公共輸送の発達があってこそ、都市の発展があると思います。街の明るさが出る源だとも思えます。お願いですもう少し、なんとかしてください!!バス(列車もですけど)の不便さに直面するにつけ、大分は到底好きになれないなあと思ってしまいます。
69	最終便の時間を遅くまでして欲しいです。
70	バスを利用していますが、運転の技術、マナーが非常に悪い乗務員がいます。大型二種の免許を持っているか疑わしいです。貨物でしたら荷崩れを起こすでしょう。バス停の案内をしない・宣伝放送をしない等公共交通機関と自覚していない乗務員が非常に多い。乗客にモニターを制度導入を希望します。大分バス南営業所には非常識な乗務員がいます。停車のテープを切るため停留所を通り過ぎて、乗客からクレームが付いた事もたびたびです。兄(元日通)は「こんな運転では事故またを起こしてもおかしくない」と言っていた。定期的に安全・接客等の講習会をするべきです。大分バスには何度も電話やメールをしましたが、そのたびに改善しますとの回答しかなく、変化はありません。大分バスには匿名をお願いします。
71	・電動車いすユーザーの知人が以前電車で通勤していたが、大分駅にエレベーターがなく通勤に大変(駅員さんも含めて)だと言っていた。今はそこを退職して別の在宅仕事をしているが、退職の理由のひとつに通勤の不便さもあげていた。・大分市は車いすで乗れる路線バスがない。せっかく車いすで乗りやすいタイプのバス車両が数台あっても、その車両がいつ、どこを走るのが分からないので、乗りようがない。限定ルートだけでも固定で走ってもらえるよう、なんとかバス会社に働きかけて欲しい。・車いすの場合、大分市から大分空港に行くための交通機関はどれも不便(ホバークラフト、空港バス)。電車で行くような場所でもないのに、結局マイカーか、マイカーがない人はタクシーという状態。なんとか改善できないだろうか。
72	<p>・年に2回程時刻が変わるようすが書きかえてます</p> <p>・大分-花高松 柳通り</p> <p>午前8時代がありません。通勤のために(息子)(土曜日1本、日曜日ありません)</p> <p>一年前にはありました。</p> <p>子供に変わって車がありませんので ありがとうございます。</p>
73	<p>・大分駅にエレベーターをつけてください。</p> <p>改札を過ぎると階段を下ってホームに行かなくてははいけません。</p> <p>子供を抱いて、荷物が多いと(赤ちゃん連れは持ち物が多いのです)</p> <p>階段が怖くてなりません。車いすの方はエスカレーターを逆回転しているとのことですが、足腰の弱い方、子供連れ、スーツケースをかかえた旅行者等、エレベーターを必要としている方は多いと思います。かりにも県庁所在地なのだから、交通弱者にきちんと対応してください。</p>

ID	公共交通に関する問題点や不満について (自由意見)
74	<p>1.運転手が乗せてやる感覚で、非常に不親切。特に高齢者に。運転が荒い。 客が座らないうちにスタートする。アナウンスがない。テーブルのみ。東京や北九州市内ではテーブルの他に口頭でのアナウンス。 2.会社全体が環境に無神経。アイドリングストップをしない。(東京都内や北九州市内ではアイドリングストップが徹底) デパート前の停留所の禁煙が不徹底、喫煙場所は停留所の中心。 3.バス会社の社長がバスに乗っている姿を見たことがない。社長は時間を見つけて全路線に乗り、バスの停留所でバスを待つ経験をする事。 4.東京都内や北九州市内などに出張したら、バスに社長などの幹部職員はバスに乗ること。客が座らないとスタートしない。アナウンスも丁寧。大分市内のバスでは客が利用しないのは当然。</p>
75	<p>1 JRの車掌がその職を全うしていない。車掌は絶えず車内を巡回して、指導すべきなのにしていない。例えば次のようなこと。 (1)高校生などの若者が横の席に荷物を置いて席を占有している。 (2)靴のまま前の座席に足を乗せてシートを汚している。 (3)ケイタイ電話をかけている。 (4)床のままに座り、そのまま席に座って席を汚している。(車内には禁止のシールが貼ってあるが車掌は注意しない。 (5)大きな声で騒いで、周りの人に迷惑をかけている。 ワンマンカーであれば運転手がアナウンスすればよい。 2 駅の構内の喫煙について、駅の係員が注意しない。 同じJRでも福岡県内のJRの列車でなされている。</p>
76	<p>1.大分のバスはケイタイ電話使用についてアナウンスはあるが、ケイタイを使用している、運転手が注意しない。車内のマナーを徹底させるべき。 2.大分交通、エアライナーでは空港から大分市内へは客はみんな疲れている。できるだけゆっくり座らせるように。補助椅子などは使わせないこと。県内の人だけではない。共通語でいいねいに。 3.運転手がテーブルだけではなく、アナウンスもすること。 4.空港から市内に帰る人も、市内からバスを使う。できるだけ時間通りに運転をする。ゆっくりした場合バスがなくタクシーを使うことになる。</p>
77	<p>大分バスを利用している。 意見/ この会社は、非常に時間にルーズである。間引運転をよくして乗客を困らせる。運転手の操縦技術は下手。トラック運転しているようである。困ったものです。パートタイマーの奥さんより時間に遅れたら社長に損害補償をしてもらうなど云われるくらいルーズである。もっと県外バス会社の忙しさを勉強させないと、二巡国体で悪評を受ける。山口市営バスはキチッと時間を守るし、運転も上手で言葉も丁寧である。 二巡国体を2年後となり、此の件は最も他県の人々に及ぼす影響が大きいし、「豊後の赤猫」と云う悪評を拭い去る為にも大切なことだと思います。</p>
78	<p>公共交通機関を利用する以上、時間が定まらないのは仕方がないと思っています。しかし、機関が時間設定をした以上できるだけ、守る様にしてほしいと思っています。この意見があるうえで、願いがあるとすれば、バス停に、時間のバスは通過してしまったのか、遅れているのか、運休になったのか、分かるかと随分ありがたいです。また、遅れている場合、どのくらいのおくれかが分かれば、バス停一つ分歩くなど時間をムダに使わずに、健康の為にもなります。これだけ情報通信システムの発達した時代に、それをやらないのはなぜなのか、疑問に思います。やはり待っている私達が、苛立ちを覚えるのも、そうした情報が入手できないからだと思えます。それができないなら、5分以上の遅れを出さない企業努力を求めます。先日、JRで時間を守るうとして大事故が起きましたが、やり方によっては安全に実施できると思えます。</p>
79	<p>乗り換え・乗り換えが、多く市内循環を検討して欲しい。</p>
80	<p>・バス通勤で大分バスと大分交通でもう20年利用させてもらっています(免許証とってない事もありますが)(9/20はバスの日ですわね) ・最近赤信号なのに、バスが止まらず行きますわね・・・ ・バス停でそのバスに乗るのに”ちょっと待って”暗号ないかしら・・・もう少しなのに行ってしまうので(例えば信号待ちしてるのに)</p>
81	<p>・バスが遅れる(時間通りに来ない) ・運転手が乗客の確認をしていない。(バス途中で合図をしてもききずいてくれない)</p>
82	<p>バスを降りるときは、止まってから立って下さいとの事ですので、ゆっくり気をつけて降りられますので、大変老人としては有難く思っていますが、乗車の時、荷物を両手に持って乗る場合腰掛けない内に発車しますので不安定でこけそうになります。(知人の方でこけて怪我をした人がいます)(バス会社が治療代は払ってくれたそうです)運転手さんになるだけ負担を掛けないように気を付けますが乗車の時も腰かけてから発車して下さいませお願いします。</p>
83	<p><大分交通を利用>以下の点不満に感じています。 ・本数が少ない ・時間がルーズ(予定より早く出車したり、20分も遅れたりする。) ・料金が高め 特に2番目については本当に困っています。これでは今後の利用も今一度見直さねばなりません。</p>
84	<p>1)いつも利用させていただいております 主にバスですが、夜間帯に乗車すると車内の電気が一部しかついていなくて(節約だとは思いますが・・・)本を読んだりするのに困るなあと感じることがあります。 2)降りる時には必ず”ありがとうございます”と言って降りるのですが、機嫌が悪いのか、何にも言ってくれない運転手さんがいます。せめて、答えて欲しいのですが・・・ 3)郊外は本数も少ないのに、特に夜だと待っているのに気づかずに通り過ぎてしまうケースが何度かありました。せめて、バス停の辺りでは注意して欲しいと思います。</p>

ID	公共交通に関する問題点や不満について（自由意見）
85	台風の日や大雪の日にバスが遅れてくるのは仕方のないことなので納得できるが、普通の日に始発に近い(約2～3分程のバス停)のにバスが10分以上(ひどい時は、15分以上)遅れてくるのが納得できない。(交通事情で遅れた場合は一言、言ってくれてもいいと思う) いつもなら会社に30分くらい余裕を持ってつけるのに、そのせいで遅刻したので本当になんとかしてほしいです。
86	大分バスの運転手さん最低です。大分交通の運転手さん最高です。 バス停で、バスを待ってました。夜だったので、わかりにくかったのかな？無視されました。家に帰る為、バスを使っているのですが、こんな運転手だと信頼できません。家族に連絡して、むかえにきてもらいました。 バス会社に連絡したら「バス停は見るようにしてるんですけど」と言ったので、私は、「バス停に居たのですが、どうして無視して通過したのですか？」と質問したら「バス停は必ず見るようにと指導してるんですけどね」と言いました。 おわびの言葉は「すみません」です。本当は、「申し訳ございません」と言うべきですよね。タクシー代請求すればよかったわ。
87	ある日の朝仕事へ行く為、バス停でバスを待ってました。 なかなかバスは来ない。親に仕事場まで送ってもらいました。 バス会社へ電話をしたら、運転手さんは研修をしてました。 研修も大切かもしれないですが、利用者は、バス停でバスを待ってるのですよ。利用者に対してどれだけ迷惑かけたのか考えて欲しい。 バスがストしたら、定期券の人は、返金が延長しますけど、その運転手さんは研修を選んだので自分でストしたから、定期嫌の人には、返金が延長するべきでしょ。だれのために生活できるの？収入あるの？スピード出し、バスカードは切らせたりして、もう少し責任あることをして下さい。番号切替もきちんとして下さい。少し高い料金払った事ありましたから。
88	バスの通過時間が早過ぎて、バスに乗れなかったから、バス会社へ電話をしたら、「あんた、今日は、日曜日だよ」と言った。私は、「日曜日は、この時間に通過するのですが、5分早く通ったのよ」と言うと、「返事をしない。声をかけても返事をしない。再度声をかけたら、「後で連絡をとって、おたくへ電話をします。電話番号は何番ですか？」と行ったので、私は、「もう結構です」と言って切りました。利用者に「あんた」や、通過時間より早くきて、迷惑をかけておわびの言葉がない。通っているのは、大分バスなので、大分バスしか、利用できないから、使っているけど、こんな運転手さんや、電話対応の人だととても不安です。
89	社長や役所の人たちはバスに乗ったことがあるのですか、何も知らないでしょう。大分のバスはなっていません。高齢者に対して叱るだけで優しさがありません。説明してあげれば、よいことをガミガミと言っているのを聞くと、こちらまで気持ちが悪くなります。北九州だって、東京だって乗務員はやさしいです。

属性															
質問内容	性別														
選択肢 (凡例)	1.男 2.女														
回答数	96票														
集計結果	<table border="1"> <caption>性別集計結果</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>52%</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>48%</td> </tr> </tbody> </table>	性別	割合	男	52%	女	48%								
性別	割合														
男	52%														
女	48%														
質問内容	年齢														
選択肢 (凡例)	1.10歳代 2.20歳代 3.30歳代 4.40歳代 5.50歳代 6.60歳代以上														
回答数	97票														
集計結果	<table border="1"> <caption>年齢集計結果</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10歳代</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>20歳代</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>30歳代</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>40歳代</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>60歳代以上</td> <td>26%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	割合	10歳代	2%	20歳代	8%	30歳代	23%	40歳代	15%	50歳代	26%	60歳代以上	26%
年齢	割合														
10歳代	2%														
20歳代	8%														
30歳代	23%														
40歳代	15%														
50歳代	26%														
60歳代以上	26%														
質問内容	職業														
選択肢 (凡例)	1.会社員 2.学生 3.無職(主婦含む) 4.パート 5.その他														
回答数	87票														
集計結果	<table border="1"> <caption>職業集計結果</caption> <thead> <tr> <th>職業</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会社員</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>学生</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>無職(主婦含む)</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>パート</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>	職業	割合	会社員	60%	学生	1%	無職(主婦含む)	16%	パート	8%	その他	15%		
職業	割合														
会社員	60%														
学生	1%														
無職(主婦含む)	16%														
パート	8%														
その他	15%														

4 . ワンショットTFPアンケート調査結果

目 次

事前調査における一次集計結果	150
事後調査における一次集計結果	165
事前調査と事後調査の比較	175
条件別集計結果	182
事前調査における一次集計結果【条件1】	183
事後調査における一次集計結果【条件1】	193
事前調査と事後調査の比較【条件1】	200
事前調査における一次集計結果【条件2】	206
事後調査における一次集計結果【条件2】	216
事前調査と事後調査の比較【条件2】	223
事前調査における一次集計結果【条件3】	229
事後調査における一次集計結果【条件3】	239
事前調査と事後調査の比較【条件3】	246
事前調査における一次集計結果【条件4】	252
事後調査における一次集計結果【条件4】	262
事前調査と事後調査の比較【条件4】	269

～ 事前調査における一次集計結果～

～ アンケート調査の概要～

<調査手法>

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 6 日（月）～平成 18 年 3 月 10 日（金）迄
（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：508 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：347 枚

アンケート調査票回収率：68%

問1																	
通勤状況																	
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																
回答数	388票																
集計結果	<p>A pie chart illustrating the distribution of commuting methods. The largest segment is '自動車' (Car) at 84%, followed by '電車・バス' (Train/Bus) at 8%, and 'それ以外' (Others) at 8%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	自動車	84%	電車・バス	8%	それ以外	8%								
交通手段	割合																
自動車	84%																
電車・バス	8%																
それ以外	8%																
質問内容	自動車での通勤頻度																
集計結果	<p>A bar chart showing the frequency of car commuting. The y-axis represents the number of respondents (回答者数(人)) from 0 to 300. The x-axis represents the number of days (日数) from 1 to 7. The highest frequency is on 5 days, with approximately 280 respondents.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1日</td><td>5</td></tr> <tr><td>2日</td><td>10</td></tr> <tr><td>3日</td><td>10</td></tr> <tr><td>4日</td><td>15</td></tr> <tr><td>5日</td><td>280</td></tr> <tr><td>6日</td><td>5</td></tr> <tr><td>7日</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>	日数	回答者数(人)	1日	5	2日	10	3日	10	4日	15	5日	280	6日	5	7日	5
日数	回答者数(人)																
1日	5																
2日	10																
3日	10																
4日	15																
5日	280																
6日	5																
7日	5																
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																
集計結果	<p>A bar chart showing the frequency of train/bus commuting. The y-axis represents the number of respondents (回答者数(人)) from 0 to 20. The x-axis represents the number of days (日数) from 1 to 7. The highest frequency is on 1 day, with 14 respondents.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1日</td><td>14</td></tr> <tr><td>2日</td><td>7</td></tr> <tr><td>3日</td><td>4</td></tr> <tr><td>4日</td><td>4</td></tr> <tr><td>5日</td><td>1</td></tr> <tr><td>6日</td><td>0</td></tr> <tr><td>7日</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	日数	回答者数(人)	1日	14	2日	7	3日	4	4日	4	5日	1	6日	0	7日	0
日数	回答者数(人)																
1日	14																
2日	7																
3日	4																
4日	4																
5日	1																
6日	0																
7日	0																

問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

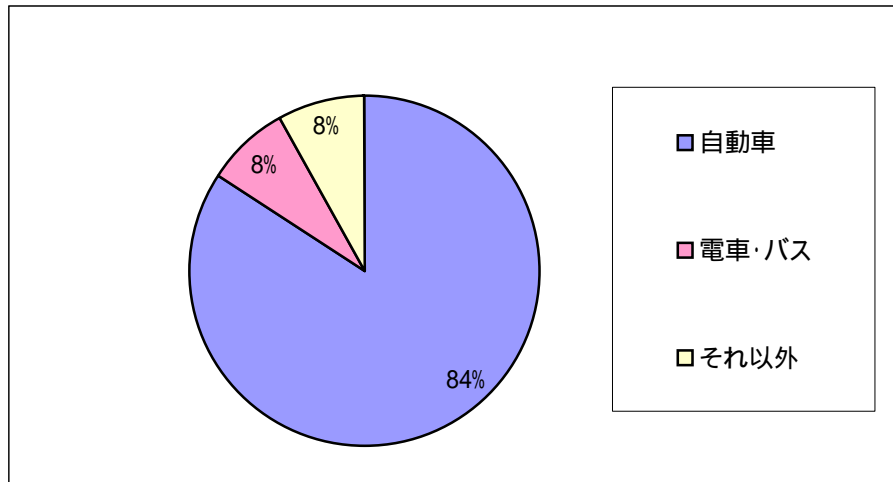
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

388票

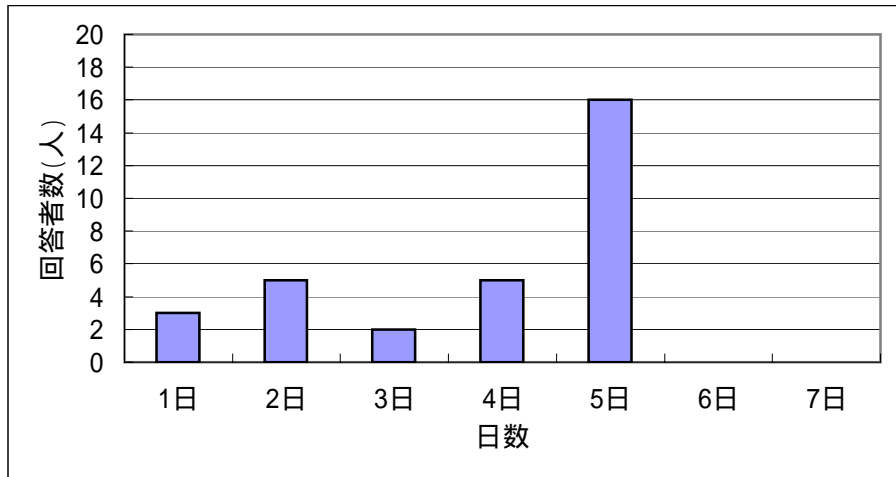
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問2

通勤時の出発時間の分布

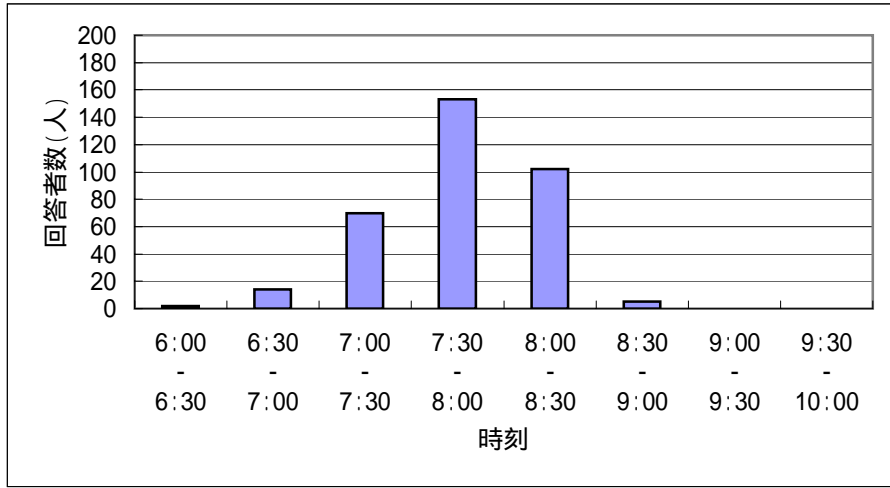
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

346票

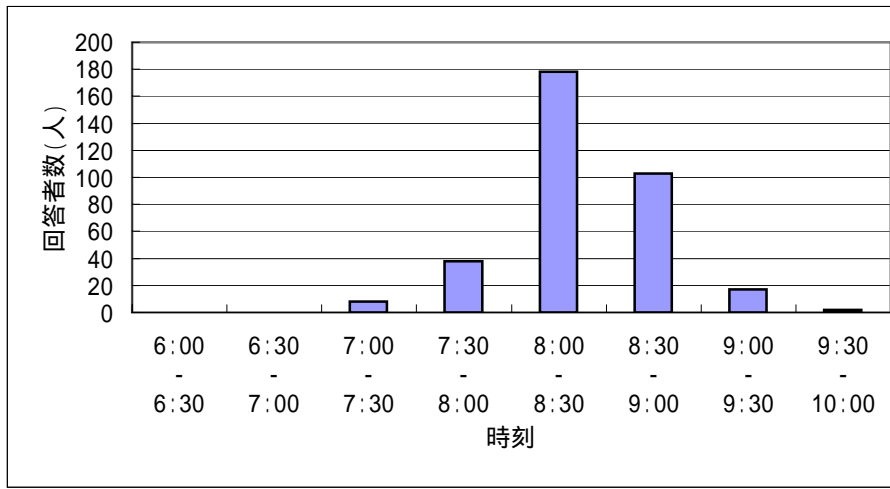
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	344票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>2.↕</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>4.↕</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>31%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	3%	2.↕	4%	3.どちらでもない	16%	4.↕	46%	5.とてもそう思う	31%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	3%												
2.↕	4%												
3.どちらでもない	16%												
4.↕	46%												
5.とてもそう思う	31%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	343票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>2.↕</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>4.↕</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	9%	2.↕	11%	3.どちらでもない	31%	4.↕	26%	5.とてもそう思う	23%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	9%												
2.↕	11%												
3.どちらでもない	31%												
4.↕	26%												
5.とてもそう思う	23%												

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	341票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (341票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>21%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	7%	↑ ↓	12%	どちらでもない	22%	↓ ↑	38%	とてもそう思う	21%
回答	割合												
全く、そう思わない	7%												
↑ ↓	12%												
どちらでもない	22%												
↓ ↑	38%												
とてもそう思う	21%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	343票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (343票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	22%	↑ ↓	25%	どちらでもない	24%	↓ ↑	19%	とてもそう思う	10%
回答	割合												
全く、そう思わない	22%												
↑ ↓	25%												
どちらでもない	24%												
↓ ↑	19%												
とてもそう思う	10%												

問4											
自動車からの通勤手段の転換											
質問内容	自転車通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	346票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問4 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	15%	2.無理ではないが、難しい	28%	3.新しく買えば、できる	51%	4.絶対に、無理	6%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	15%										
2.無理ではないが、難しい	28%										
3.新しく買えば、できる	51%										
4.絶対に、無理	6%										
問5											
質問内容	バイク通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	345票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問5 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	13%	2.無理ではないが、難しい	28%	3.新しく買えば、できる	30%	4.絶対に、無理	29%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	13%										
2.無理ではないが、難しい	28%										
3.新しく買えば、できる	30%										
4.絶対に、無理	29%										

問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	344票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Environmental Awareness of Car Commuting</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>↑↓</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>↓↑</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>31%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	3%	↑↓	4%	どちらでもない	16%	↓↑	46%	とてもそう思う	31%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	3%												
↑↓	4%												
どちらでもない	16%												
↓↑	46%												
とてもそう思う	31%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	343票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Health Awareness of Car Commuting</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>↑↓</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>↓↑</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	9%	↑↓	11%	どちらでもない	31%	↓↑	26%	とてもそう思う	23%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	9%												
↑↓	11%												
どちらでもない	31%												
↓↑	26%												
とてもそう思う	23%												

問6													
自動車からの通勤手段の転換(大分地域 通勤マップの一読後)													
質問内容	電車・バスで通勤することが可能かどうかについて												
選択肢(凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.絶対に、無理												
回答数	338票												
集計結果	<table border="1"> <caption>問6 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	できる/やっている	46%	無理ではないが、難しい	46%	絶対に、無理	8%				
回答内容	割合												
できる/やっている	46%												
無理ではないが、難しい	46%												
絶対に、無理	8%												
問7													
自動車からの通勤手段の転換 条件1、条件2の回答者は、小冊子(かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)													
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)												
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.タクシー 4.路線バス 5.その他												
回答数	362票												
集計結果	<table border="1"> <caption>問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	徒歩	85%	自転車	6%	タクシー	6%	路線バス	2%	その他	1%
回答内容	割合												
徒歩	85%												
自転車	6%												
タクシー	6%												
路線バス	2%												
その他	1%												
問7													
自動車からの通勤手段の転換 条件1、条件2の回答者は、小冊子(かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)													
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)												
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.JR 3.自転車 4.タクシー 5.その他												
回答数	472票												
集計結果	<table border="1"> <caption>問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>JR</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	徒歩	38%	JR	34%	自転車	15%	タクシー	10%	その他	2%
回答内容	割合												
徒歩	38%												
JR	34%												
自転車	15%												
タクシー	10%												
その他	2%												

ID	アンケート調査票等についての自由意見
1	自動車は確かに便利であるが、無駄(むやみ)に使用していることも「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」で自動車を使用した場合のデメリットをもう少し前面に出してもよいのでは。
2	通勤マップ、時刻表の資料が多すぎる。必要な部分を若干聞いて、配布するののも一つではないでしょうか。
3	何故、1週間に限定するのか。体調を崩していれば、通常の通勤方法と変わることも考えられるのではないかと。
4	資料が大きすぎてもったいない気がする。自分のことなので、なくても回答できるし、インターネット等で確認(時刻表など)する方法でもいいのでは？
5	バス・JRの時刻表のハンドブックがあれば活用したい
6	時刻表をハンドブック化してもらいたかった。現在の用紙サイズでは、アンケート終了後にただのゴミになってしまう。「大分バス」と「大分交通」の凡例がそもそも間違っているのではないかと。
7	大分バス、時間通りに走らない。渋滞で+10～15分かかる
8	JRになって不便になった。JR通勤は都会の者だけか。田舎に住んでい通勤(公共交通機関)できる事を考える。
9	何故、公共交通機関を使わないのかの質問があっても良いのではないのでしょうか。
10	何を目的としているか分からない。かしこいクルマの使い方か？ かしこいクルマの使い方とは？クルマ利用を目的とするからウラ道マップを作成した方がよい。クルマ利用を減らして、公共交通機関、自転車等の活用どっち。
11	バスが時間通りに来ないなどのマイナス点が出て来ない。なぜ車で来るのか。なぜバスなど使わないのかを知った方が・・・。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を幼稚園まで送って行くため車通勤となる。 ・上新田バス停から大道小前バス停までの直通バスがほしい。
13	時刻表のバス停を全て記載してほしい
14	バスの路線図と時刻表がわかりにくい。(あ48)などの記号や土地の名前が分からないと利用しづらいと思う。
15	何人に配布しているか分かりませんが、全路線図と時刻表はすごいコストだと思います。でも、通勤に限らず、お出かけするときの参考になるのでうれしいです。
16	出勤に関するアンケートになっていますが、自分にとっては、帰宅の方が問題です。17:15に帰れるわけもなく、最終23:00に乗ればよい方です。また、22:00台の電車はありませんし……。
17	雨天時等、天候により交通事情がかなりの影響を受ける。旧晴天ならば自転車やバイクでの通勤は可能だが、朝よくても帰りは天候次第で難しいことが考えられる。

ID	アンケート調査票等についての自由意見
18	久大線時刻表 小野屋駅がのっていませんので時間の割り出しができません。JR通勤にすると一時間ぐらい多く時間がかかりそう(発車時刻の関係で)
19	子供の保育園への送迎があるので、車通勤の方が都合が良い。一概に”車通勤はやめましょう”とは言えないのでは？
20	バス通勤をしたいが、深夜・早朝の仕事があり無理である。
21	用紙等、経費のムダ！
22	佐伯方面への時刻表が、幸崎駅までしかないの、で、だいたい時刻です。
23	時刻表は大分市のみしか載ってませんが、他の地域から勤務する場合は、関係ないのでしょうか？
24	小冊子が入ってませんでした。
25	行きだけのアンケートであるが、バスの場合帰りの本数が少なく、また渋滞している道を使うため帰宅するまで職場を出て一時間30分以上かかることもよくある。
26	「新しく買えばできる」という欄があるが、購入費用の補助等自転車通勤に対する、待遇改善があるのか？ロードレーサー買おうか考え中なので「買い」か「待ち」か判断したいので・・・
27	職場から帰宅する際に、三佐のスポーツセンターに立寄る為(22時まで)、自動車での通勤以外に方法がない。
28	別府在住者にとっては書きづらい点があった
29	問4・5 絶対に というのはどうかと・別府から通勤者の答えてよいのかなとちょっと考えました
30	大分市以外からの通勤なのですが、該当したのでしょうか？
31	以前はバスで通勤していたが、便数(通勤時間帯)は少なくなるし、特急もなくなり、不便となり車通勤をやむなくしている。
32	別にありません
33	18年3月31日運転します。3月中旬のアンケートは不要
34	大分市在住者のみ対象としているだろうか？(資料及び構成が)

ID	アンケート調査票等についての自由意見
35	教育事務所の学校教育指導課・指導主事は、学校への訪問指導が職務であり、公用車もなく、自家用車で管内の各学校へ出かけるしか方法はない。よって、職場への出勤も、自家用車で通勤せざるを得ないのが現状です。
36	大分市にお勤めの皆さんへとなっているが、職場では私だけに来ていたのは？封筒に所属コードや職員コードが貼られており、疑問を感じた。この結果は、何にどうフィードバックするのか？成果は？効果は？
37	バスの便数が少なく、帰宅時間が不規則のため
38	主旨が良く分からない
39	雨天の場合は？
40	自動車通勤の人がバスやJRで通えば渋滞はなくなる民間がもうかる等利益はある。そうした方がいいのはわかっているが、どうして車で通勤するのか、どうしたらJR等で通うかを調べないといけないと思う。
41	出勤時は交通機関を利用することも可能ですが、帰りの時間が遅くなるとバスはなくJRも11:00(PM)までなので、どうしてもクルマになります。
42	調査結果を基に、バスの増便等の改善をお願いします。
43	私の通勤エリアでは特に問題はなかった。
44	時刻表、バス路線図を配布する必要があったのでしょうか？私の職場は、環境配慮がモットーです。CO2削減にご協力を。
45	クルマ通勤が環境や健康面でよくないことは理解しています。自転車・バイクに乗れないことと終業時刻が遅いため、最終バスに乗れないためです。以前、バスを利用したときは、帰路はタクシーや家族の迎えの車でした。(本数が減ってもよいので)24:00頃までの遅い時間帯でもバスがあれば、バス通勤します。
46	資料が多くて、紙がもったいない気がした。それなのにJRの別府の時刻表はなかった。もしかして別府居住者はアンケートに答えなくてもよかった？
47	なぜ、公共交通機関を使わないかも、アンケートを取るべきだと思う。
48	自家用車の利用を減らすためならば、公共交通機関を使わない理由、どうすれば使うようになるのか等も質問した方がよいのではないのでしょうか。私の通勤情報をどこから調べたかが気になりました。
49	資料はA4サイズでよいのでは
50	自動車通勤から公共交通機関での通勤を促すためには、環境や健康のことだけを理由にするだけでは不十分だと思います。寒さや暑さが厳しい時に駅のホームに立って電車通勤することに比べると自動車通勤ははるかに快適です。自宅から最寄りの駅に無料駐車場を設置するくらいのことを行えばいけないと思います。

ID	アンケート調査票等についての自由意見
51	配付資料に日豊線の下りや亀の井バスの時刻表も欲しかったです。
52	現在、子供の保育園の送迎のため自動車を利用している。個々の事情を無視し、利便性だけで自動車を使用しているかのような設問内容は非常に不愉快です。このアンケートのためにバス路線図や時刻表を添付するのは、紙がもったいないのではないのでしょうか。
53	皆自分の近くのバス停や、職場までの経路は知っていると思われるので「時刻表」や「路線図」は不要です。
54	設問が複雑すぎる。主旨が不明確
55	ランダムに選んだ人でアンケートしても意味があるのかと思いますが…。
56	コピー代(バス時刻表)がもったいない。
57	配付資料が多すぎると思います。大抵の方は自動車通勤であったとしても自宅 職場の公共交通機関について理解しているのでは？
58	別府から大分までの時刻表が分からないので記入してません。
59	私の場合、自動車は通勤のみでなく社用車として一部活用するためアンケートに答え難い所があった。
60	別府市在住ですが、このアンケートの対象とはならないのでしょうか？
61	日出からの通勤なので、本アンケートの設定になじみません(大分地域を想定しているのでは？)
62	配布資料は必要ない
63	遅く帰る事が多いので、車を使用している。この観点の設問が必要ではないかと思う。
64	バスは定時運行が難しく、便数が少ないことがネック、利用しづらい。更に、サービスは最悪！！利用する気がおきない。
65	別府方面からのアクセスでは、慢性的な渋滞はないように思えます。
66	環境についてのアンケートが中心で交通渋滞の改善方法について何も問いがないし、その方向性も出ていない。道路の拡大や、中心部の進入改善策を出さないといけないと思いますが。
67	通勤そのものは、公共交通機関で可能であるが、仕事上車を使用するため、自動車通勤にしている。このため、問3～問7の回答にアンケートの主旨が反映されない。また、通勤手当支給の問題もある。

ID	アンケート調査票等についての自由意見
68	電車やバスを絶対に使用できない理由を具体的に聞くべきではないか。私の場合は、子供を大分市の学校まで送るために車を使う。車でないと、子供は、午前6時20分過ぎに自宅を出ることになる。また、添付の資料を見ると大分市在住の人しか対象にしてないのではないか、JRの時刻表は大分市内しかなく、非常に不親切と思われる。大分市在住者のみ対象であれば、・・・。
69	設問の回答の設定がまずい。資料がもったいない。
70	環境問題を一人ひとりが考える啓発になり、良いと思う。
71	添付の時刻表は不要、もったいない。
72	資料が多すぎると思われた。
73	市内在住者以外にアンケートを行っている！
74	往路のみの調査になっていますが、残業が多い場合、帰りの交通手段を確保できない。時間にロスが生じるといった悩みがあり、公共交通機関に切り替えられないという事情もあります。
75	以前も大分市からアンケートに答えた。同様の内容であった。
76	公共交通機関を整備してもらわないと、物理的に無理な地域もあることを知ってほしい。
77	・私は宇佐 大分の通勤ですが、このアンケートは市内(近距離)を想定しており、なじまない。 ・環境や健康に良くないとは思っていても車を使う理由があります。しかし、書くところがない。
78	「大分地域 通勤マップ」が同封されていない。大分地域バス路線のこと？
79	自宅から職場までの経路を考えるだけならば、この方法で考え直す機会が与えられるが実際は私のように子供を保育園へ送迎する。小学生の子供を祖父母の家まで迎えに行く等、様々な必要事項がありそういった事情も記入してもらおうことがその人の通勤の実情と知る手がかりとなります。
80	クルマ通勤が環境によくないことは理解していますが、フルタイム労働をしている人間で食事のための買い物等、家事や日常生活上での用事を時間のロスなく帰宅途中にするためには車通勤せざるをえません。家事をしない人用のアンケートになってませんか。
81	日豊本線の時刻表(別府 - 大分間)が入っていない？

～事後調査における一次集計結果～

～アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 13 日（月）～平成 18 年 3 月 17 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：347 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：284 枚

アンケート調査票回収率：82%

条件別回答票数の割合

選択肢
(凡例)

事後調査の調査票は、条件に関わらず同一のものである。集計については、事前調査の条件別に整理している。事前調査の条件については、以下に示す。

< 事前調査の条件設定 >

条件1:カーボン紙付きアンケート調査票、バス路線図、時刻表、冊子

条件2:カーボン紙なしアンケート調査票、バス路線図、時刻表、冊子

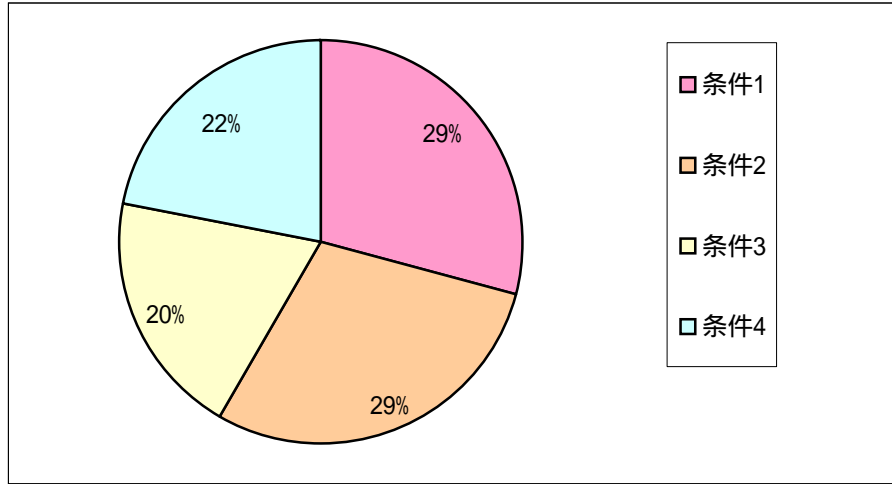
条件3:カーボン紙付きアンケート調査票、バス路線図、時刻表

条件4:カーボン紙なしアンケート調査票、バス路線図、時刻表

回答数

274票

集計結果



問1													
回答者の自動車通勤に対する意識の変化													
質問内容	事前調査の回答後クルマ以外の方法で通勤しようと思ったかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く思わなかった 2.そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった 3.そうしようと思い、少しだけ、通勤手段を変えてみた 4.そうしようと思い、かなり、通勤手段を変えてみた 5.そうしようと思い、完全に、通勤手段を変えた												
回答数	269票												
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果のデータ</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く思わなかった</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思い、少しだけ、通勤手段を変えてみた</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思い、かなり、通勤手段を変えてみた</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思い、完全に、通勤手段を変えた</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く思わなかった	40%	そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった	51%	そうしようと思い、少しだけ、通勤手段を変えてみた	7%	そうしようと思い、かなり、通勤手段を変えてみた	1%	そうしようと思い、完全に、通勤手段を変えた	1%
回答内容	割合												
全く思わなかった	40%												
そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった	51%												
そうしようと思い、少しだけ、通勤手段を変えてみた	7%												
そうしようと思い、かなり、通勤手段を変えてみた	1%												
そうしようと思い、完全に、通勤手段を変えた	1%												

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	←————— —————→				
集計結果	318票				
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	←————— —————→				
集計結果	317票				

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良いと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とても思う <----- ----->												
回答数	279票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 2: Awareness of car commuting (279 votes)</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>とても思う</td> <td>21%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	全く、そう思わない	4%	↑ ↓	9%	どちらでもない	26%	↓ ↓	40%	とても思う	21%
Response	Percentage												
全く、そう思わない	4%												
↑ ↓	9%												
どちらでもない	26%												
↓ ↓	40%												
とても思う	21%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とても思う <----- ----->												
回答数	280票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 2: Awareness of car commuting (revised) (280 votes)</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>とても思う</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	全く、そう思わない	16%	↑ ↓	27%	どちらでもない	25%	↓ ↓	24%	とても思う	8%
Response	Percentage												
全く、そう思わない	16%												
↑ ↓	27%												
どちらでもない	25%												
↓ ↓	24%												
とても思う	8%												

問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

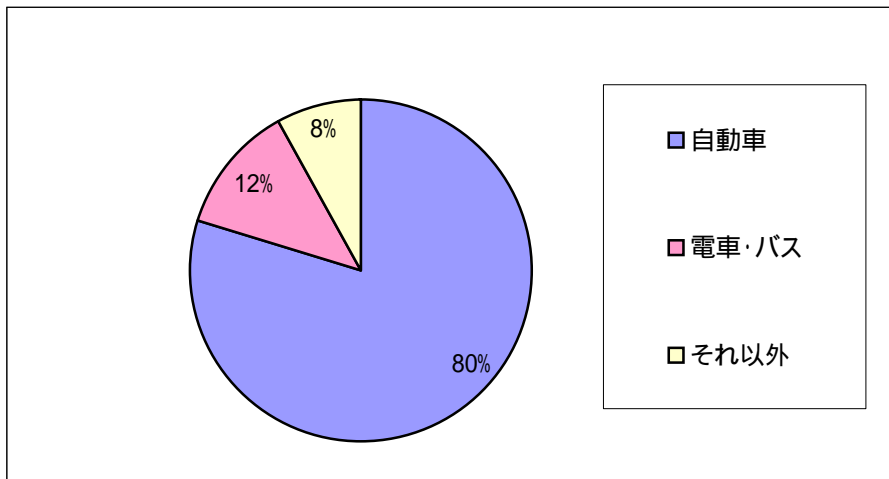
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

331票

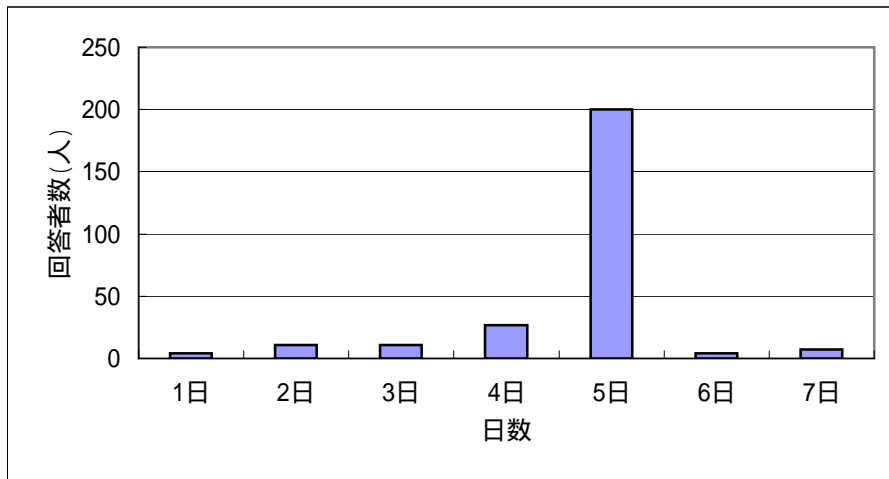
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

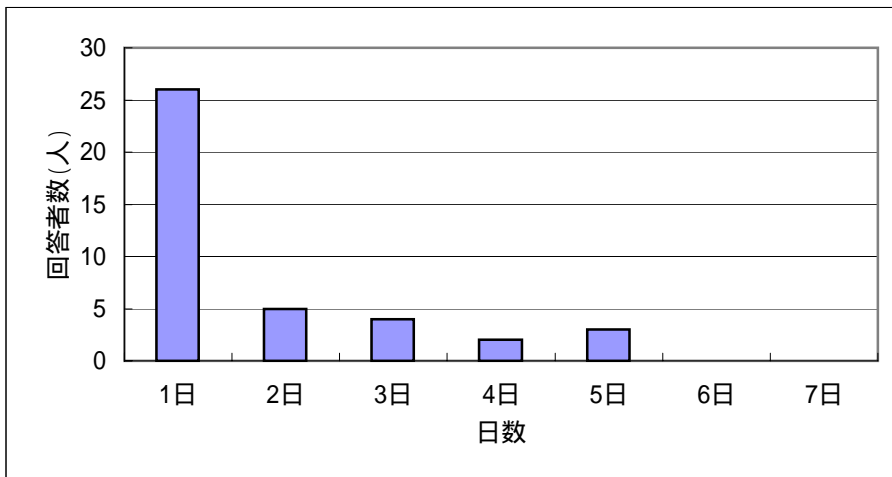
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

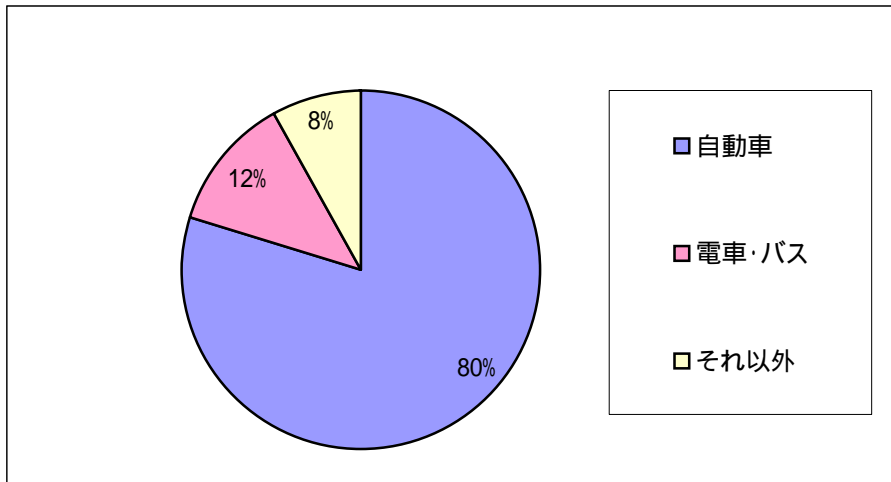
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

331票

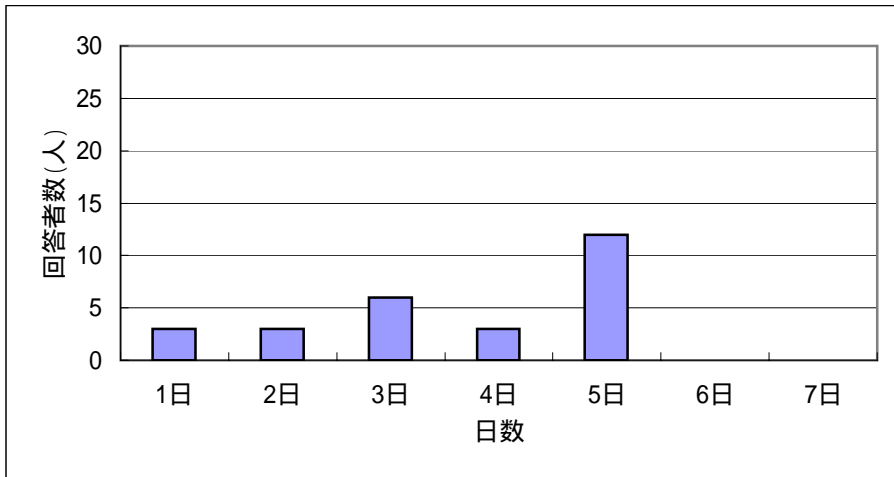
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問4

通勤時の出発時間の分布

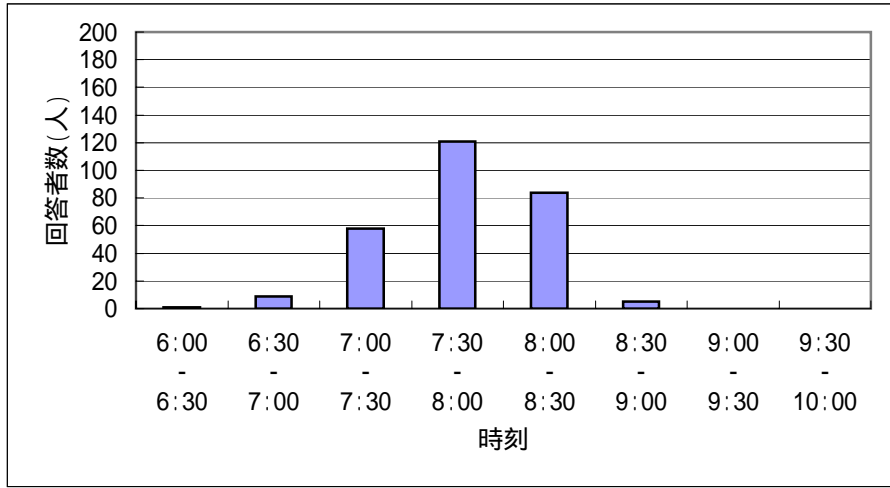
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

278票

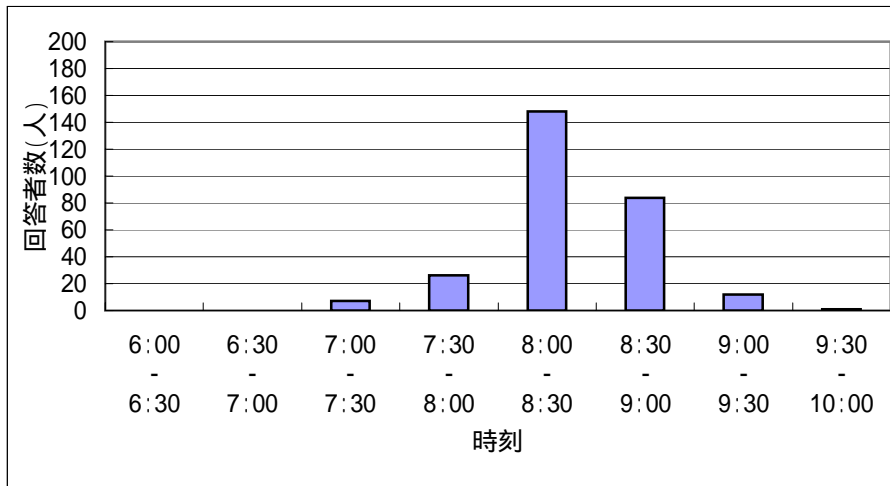
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



ID	アンケート調査票等についての自由意見
1	バスは時間があわない、JRは駅まで遠い、自転車は歩道が整備されてない。自転車は痔が悪い、花粉症で鼻水、涙が出る。
2	家庭の事情もあり、一概に論ずべきでない。理屈どおりにならないもの。
3	大分駅周辺の高架化とリンクした取り組みを行ったらどうか。
4	何度もアンケートをとって、この結果が、何かに反映されるのですか？はっきり言って意味がない。大量の資料は、紙のムダ使いだと思う。
5	JRは通ってないし、バスは少ないし時間通りに来ない、車しかないのに、どうやれというのか！環境・健康の前にそこを最初に考えるべきじゃないのか。
6	・最初から個人の意見を誘導する方向でアンケートが進められていることに抵抗を覚えます。 ・できれば環境に配慮したいとは考えますが、遠距離通勤であり、朝の時間的なこと、駅までのアクセス、通勤手当など経済的なことで、やむを得ず車での通勤を行っています。
7	子供の保育園への送迎に車を使用するので車通勤をやめるのは無理です。送迎も自転車やバイクという手段もあるが、危険も伴うのでしたくないです。車通勤をしなければならない事情がある人もいる事を理解したうえで取り組みを進めてください。
8	車通勤の人はそれなりの事情があるのでは？例えば子供の送りむかえや買い物、交通の便が悪いなど・・・、環境に悪いという事はみんなわかっていると思いますが・・・。
9	アンケートに関してですが、1の回答で「全く思わなかった。」を選択したが、なぜそう思ったのかを理由を書くところが無く、氏名まで記入させて、このままでは、全くバカな人間としか、見られないと感じてしまう。子供の送迎とか理由があるのに・・・。
10	やはり車が便利で安い以上、車を使います。バスやJRがもっと安く便利に(しかもある程度強制されれば)なれば、使う人も増えるのではないかと。私は無理ですが。
11	クルマ以外の通勤は、健康面から評価できる。ただし、その選択ができない状況である。バスの利用を考えても、時間的・距離的な条件で、クルマ通勤としています。
12	公共交通機関は、帰省時間が不定期であるため、特に遅くなった時、不便であるため、その利用はなかなか難しい。 バイク、自転車の通勤は、排気ガス、とりわけディーゼル車のガスを毎日、吸うことになり、その量も多く、かえって健康に悪影響になるのでは？ 余談ですが、バスの真っ黒い排気ガスはどうにかならないでしょうか。バスに「環境のためバスを利用しましょう」というようなPRがありました・・・。
13	JR、バス停に近い人は、ぜひとも利用してもらいたいと思います。(自転車も含め)
14	調査項目の中に何故車通勤なのかを入れて欲しかった中には不規則な勤務でバス利用では不可能な人も。車で通勤する絶対数、その理由には損する必要もあるのでは・・・。
15	自動車通勤が環境に良くないと言う前に、公共交通機関の本数増便及び料金の低額をすれば利用者が増えるのでは？
16	市内で10km未満の方はできるだけ交通機関(バス・JR等)利用
17	公共交通機関や、自動車による通勤を奨励するのはよいと思います。私の場合は、距離(30km)の関係で自動車は困難です。最近では市内に入ると自転車通勤が増えたなぁと感じますが、自動車でも右折・左折する際にかなりのスピードで横断歩道を通過する自転車とニアミスを起こすことがあるので、自転車通勤者のマナー向上にも努めて欲しいと思います。
18	趣旨はとてもよく理解できるが、現住所から駅までの距離を考えると「わかっているが、現実には・・・」というところである。(バスの便は、回数から考えて、とても無理である)
19	古長さん、お疲れ様です。
20	何度も書くようで申し訳ありませんが、私ども指導主事は、管内の各学校へ出かけることが仕事であるため、自家用車で出勤せざるを得ません。(自家用車で出かけるしか方法がない学校がほとんどです)この仕事以外であれば、毎日自転車通勤したいのですが。
21	通勤手当の変更など、簡単にできるように(手続きの仕方をよくしらない)
22	いい取組みだと思います。県職員教育委員会、県警職員が率先すべきだと思います。
23	大分に転勤してきて思いましたが、現在ある道路は「いきあたりばったり」で作られている気がします。(特に、県道・市道等の中小道路)
24	JR、バス、不便で公共交通機関利用できない。
25	車で通勤せざるをえない状況の人もいるので、その事についても掘り下げてほしい。

ID	アンケート調査票等についての自由意見
26	JRに自転車専用の車両を設けるように考える 自転車通勤出来る。 リスクはある (改札口の改築, 専用道路, 車両の改良等) 国の補助で対応する メリット(CO2削減, 車の渋滞解消, 健康促進に伴う医療費, 保険料の削減等)
27	・安全、安心な歩道と自転車道があればいいと思います。 ・地下鉄が、あると便利です。問題解消になりますよね。
28	・自転車通勤や徒歩通勤が可能でもついつい自動車を使っている人が多いと思われる。この点から自動車通勤の弊害(CO2排出、交通渋滞、事故等)をもっとPRする必要があると感じた。 ・バス会社もバス利用を企業等に呼びかける必要がある。
29	従来から自転車通勤
30	・環境問題等と併せてバス等公共交通機関利用のメリット(バスレーンで時間短縮等)のPRが必要 ・通勤での公共機関利用促進策は行き帰りトータルでの検討と通勤者の把握が必要では
31	大分の公共交通は便利が悪く、自家用車の利便性と比べた場合どうしても使う気になれない。「利便」ではなく「環境」、「渋滞」といった観点からももっと積極的PRを事業者もすべき
32	・バスの定時制の確保 バス専用レーン規制の厳守
33	・バスレーンが2人以上の相乗りとかなら通行可であれば、自動車が減ると思う。 ・大分はバスの運転手のマナーをもっと良くしてほしい。二度と乗りたくないという思いをしたので。
34	自転車通勤の為該当せず
35	自転車通勤の為該当せず
36	自転車通勤の為該当せず
37	事後アンケートは前回アンケートから間隔が空いていないため同じ内容となった。県職員は、通勤届けと通勤手当の関係があり通勤方法を変えるには手続きが必要です。
38	仕事柄、夜からの行事が多く、職場を出るのが夜10時などが多く車でなければ通勤できない。取り組みの主旨が理解できるが職員の身体的・経済的負担を強いる前に、公共交通機関を利用しやすい条件整備が必要だと思う
39	環境、健康の面からだけでクルマ通勤を控えた方がよいというのではやめる気にはなりません。諸事情が他にあるのでわかっているが・・・という気持ちです。
40	バスの運行してない地域に居住しているためクルマ以外の通勤手段がない
41	バスの便が少なく不便である。1時間に約1本
42	アンケートだけでは、何に取り組んでいるのか分からない。 ヨーロッパのように自転車移動を普及させたなら、駐輪場や自転車専用道の整備は、必須だと思うし、電車に自転車専用車両を設置することも視野に入れるべきだと思う。 「環境」や「健康」をうたい文句に市民に車通勤の制限を促すより、自動車以外の方法での通勤がし易い環境を作るべきだと思う。
43	交通機関の便の良い所に住んでいれば、自動車以外での通勤は可能と思われませんが、現状では難しい地域も多いのではないのでしょうか。
44	・公共交通機関が未熟。 ・労災通用等の制度改正が必要

～事前調査と事後調査の比較～

アンケート調査票配布枚数および回収枚数(条件別)

選択肢
(凡例)

< 事前調査票 >

条件1:カーボン紙付きアンケート調査票、バス路線図、時刻表、冊子

条件2:カーボン紙なしアンケート調査票、バス路線図、時刻表、冊子

条件3:カーボン紙付きアンケート調査票、バス路線図、時刻表

条件4:カーボン紙なしアンケート調査票、バス路線図、時刻表

事後調査の調査票は、条件に関わらず同一のものである。集計については、事前調査の条件別に整理している。

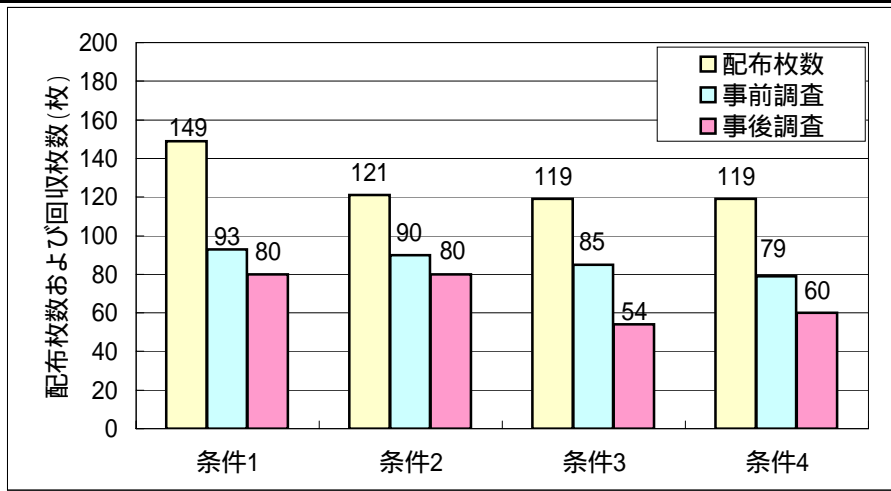
回答数

配布枚数:508票

事前調査:360票

事後調査:331票

集計結果



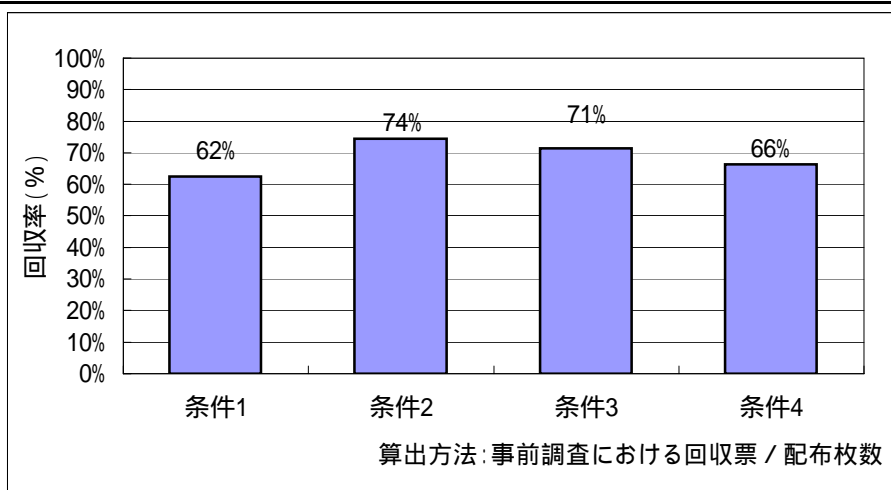
事前調査における回収率(条件別)

回答数

事前調査:360票

事後調査:331票

集計結果



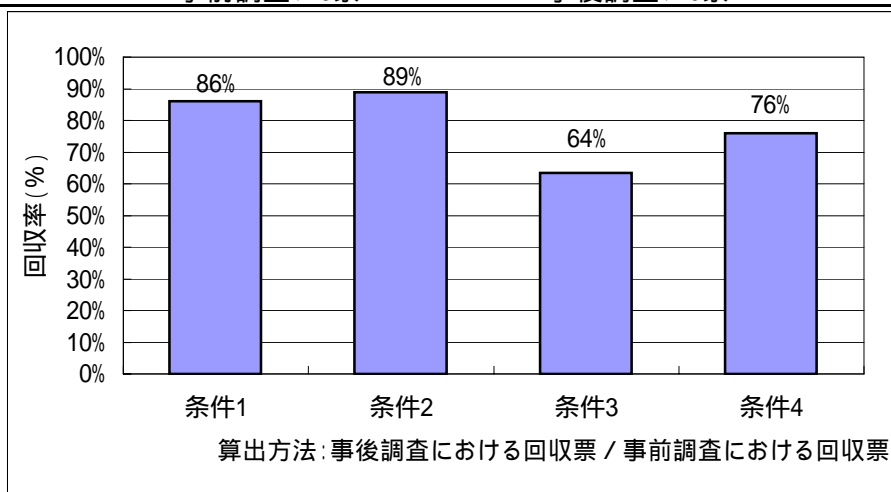
事後調査における回収率(条件別)

回答数

事前調査:29票

事後調査:40票

集計結果



通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																								
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:360票 事後調査:331票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の変化</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>84%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>8%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>8%</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	84%	80%	電車・バス	8%	12%	それ以外	8%	8%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	84%	80%																							
電車・バス	8%	12%																							
それ以外	8%	8%																							
質問内容	自動車での通勤頻度																								
回答数	事前調査:302票 事後調査:264票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車での通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>3%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>3%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>4%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>86%</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>1%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	1%	2%	2日	3%	4%	3日	3%	4%	4日	4%	10%	5日	86%	76%	6日	1%	2%	7日	1%	3%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	1%	2%																							
2日	3%	4%																							
3日	3%	4%																							
4日	4%	10%																							
5日	86%	76%																							
6日	1%	2%																							
7日	1%	3%																							
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																								
回答数	事前調査:29票 事後調査:40票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>電車・バスでの通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>48%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>24%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>14%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>10%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>3%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	48%	65%	2日	24%	13%	3日	14%	10%	4日	10%	5%	5日	3%	8%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	48%	65%																							
2日	24%	13%																							
3日	14%	10%																							
4日	10%	5%																							
5日	3%	8%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段																								
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:360票 事後調査:331票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>84%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>8%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>8%</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	84%	80%	電車・バス	8%	12%	それ以外	8%	8%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	84%	80%																							
電車・バス	8%	12%																							
それ以外	8%	8%																							
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																								
回答数	事前調査:29票 事後調査:27票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>10%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>16%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>6%</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>16%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>52%</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	10%	11%	2日	16%	11%	3日	6%	22%	4日	16%	11%	5日	52%	44%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	10%	11%																							
2日	16%	11%																							
3日	6%	22%																							
4日	16%	11%																							
5日	52%	44%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤時間の変化

質問内容

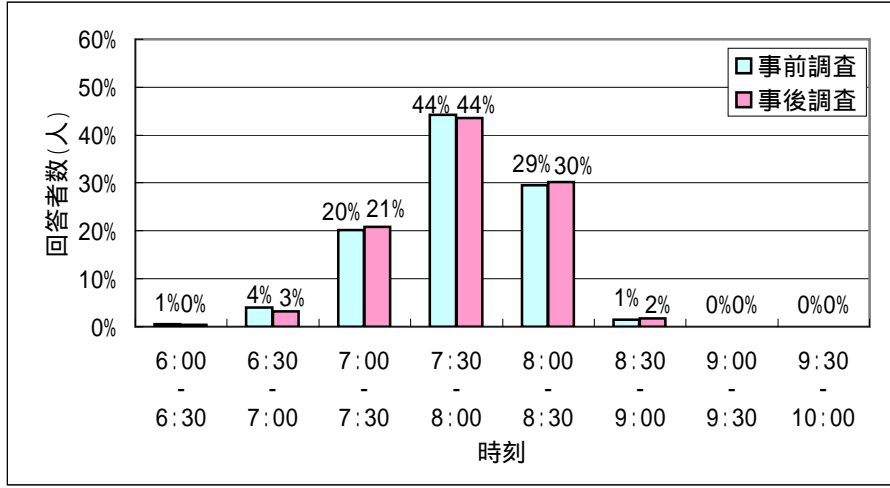
通勤時の出発時間の分布

回答数

事前調査: 320票

事後調査: 278票

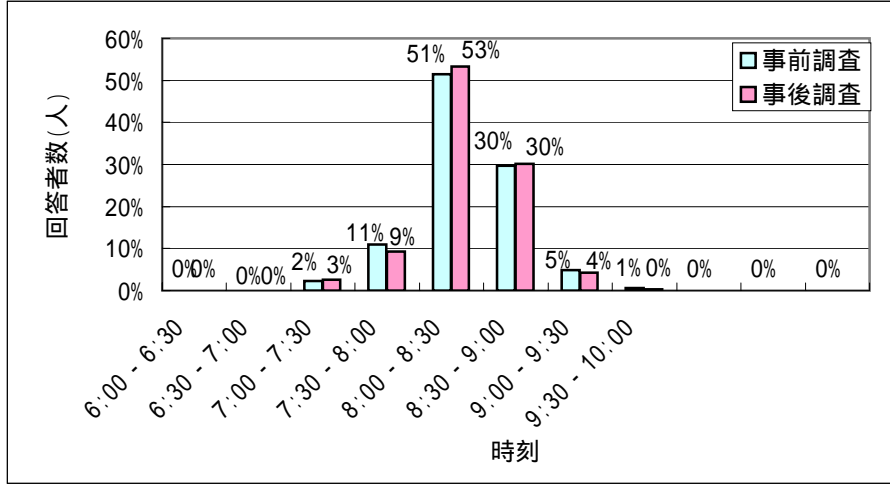
集計結果



通勤時の到着時間の分布

質問内容

集計結果



～条件別集計結果～

事後アンケート調査において無記名および条件番号の未記入である10票のアンケート調査結果は除いて整理している。

～事前調査における一次集計結果【条件1】～

～アンケート調査の概要～

<調査手法>

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成18年3月6日（月）～平成18年3月10日（金）迄

（5日間）

アンケート調査票配布枚数：149枚

（3事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：93枚

アンケート調査票回収率：62%

問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

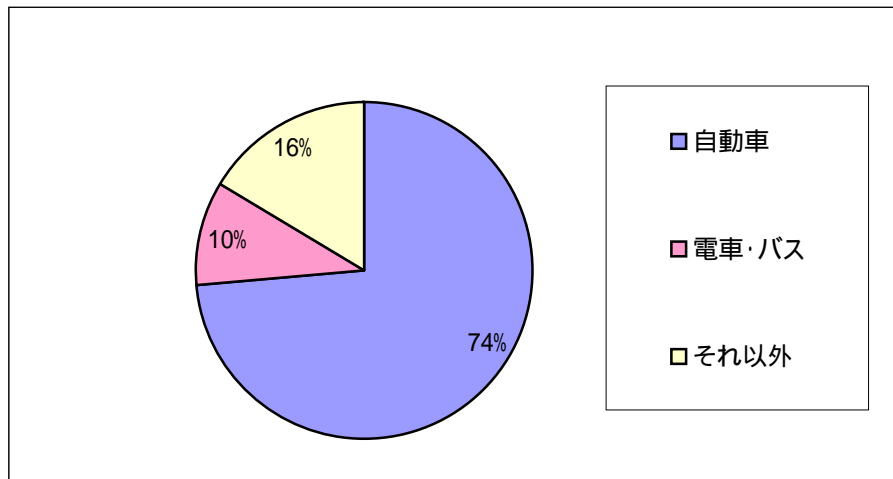
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

110票

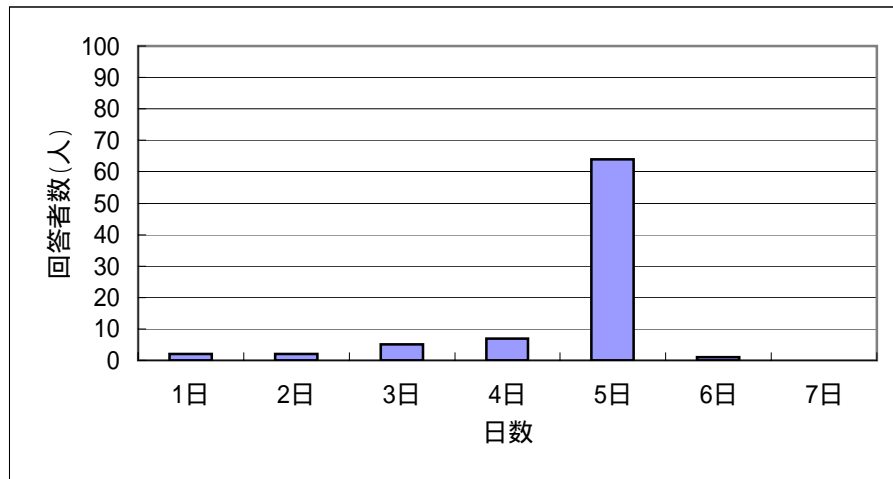
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

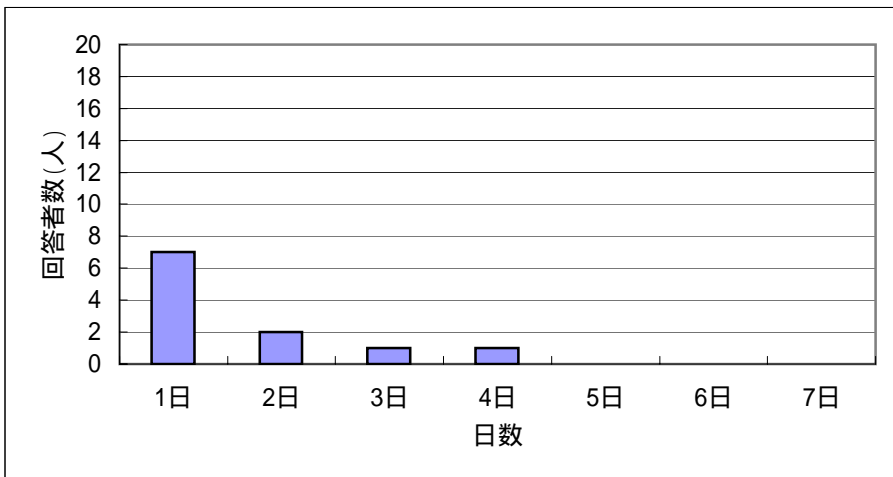
集計結果

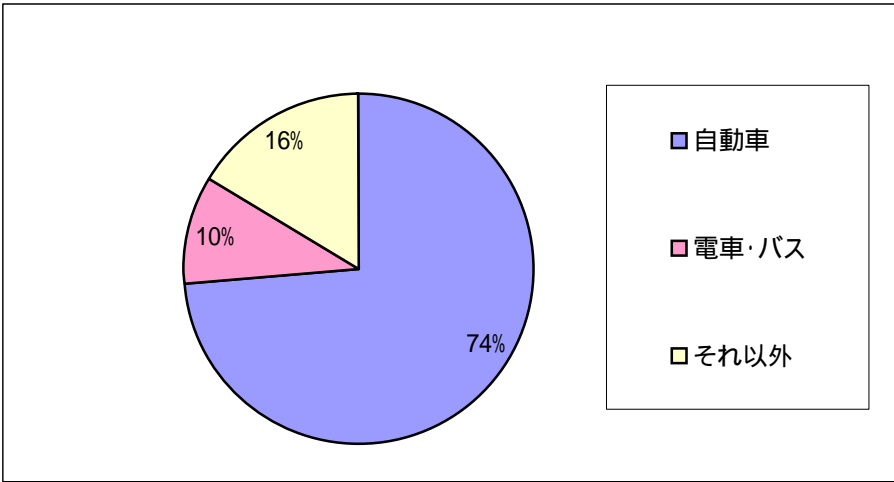
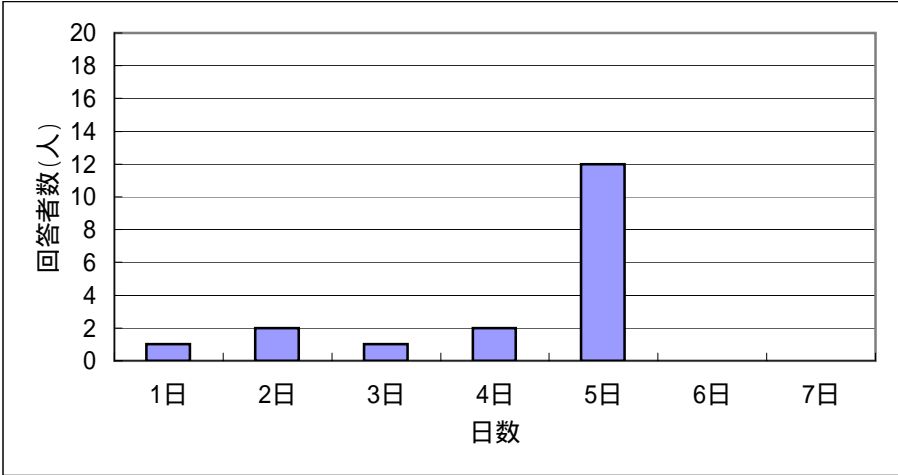


質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



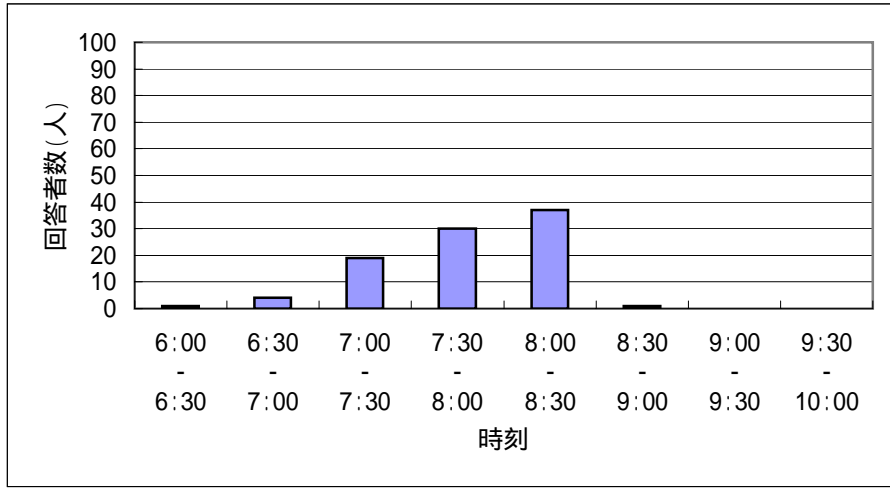
問1																	
通勤状況																	
質問内容	通勤時の交通手段																
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																
回答数	110票																
集計結果	 <p>A pie chart illustrating the distribution of commuting methods among 110 respondents. The chart is divided into three segments: a large blue segment representing '自動車' (Car) at 74%, a pink segment representing '電車・バス' (Train/Bus) at 10%, and a yellow segment representing 'それ以外' (Other) at 16%. A legend to the right of the chart identifies the colors with their respective categories.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合 (%)	自動車	74%	電車・バス	10%	それ以外	16%								
交通手段	割合 (%)																
自動車	74%																
電車・バス	10%																
それ以外	16%																
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																
集計結果	 <p>A bar chart showing the number of respondents (in people) for each day of the week (1日 to 7日) among those who use cars, buses, or other methods for commuting. The y-axis represents the number of respondents, ranging from 0 to 20 in increments of 2. The x-axis represents the day of the week. The bars show the following counts: 1日 (1), 2日 (2), 3日 (1), 4日 (2), 5日 (12), 6日 (0), and 7日 (0).</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	日数	回答者数 (人)	1日	1	2日	2	3日	1	4日	2	5日	12	6日	0	7日	0
日数	回答者数 (人)																
1日	1																
2日	2																
3日	1																
4日	2																
5日	12																
6日	0																
7日	0																

問2

通勤時の出発時間の分布

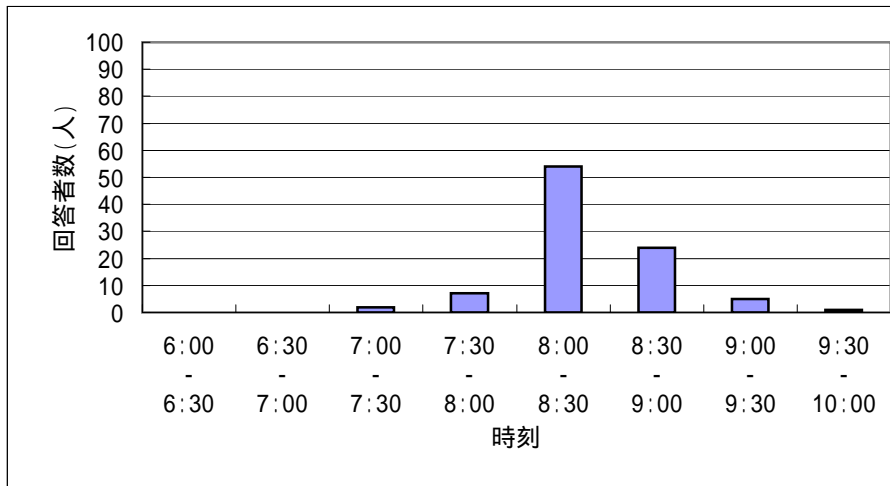
質問内容
回答数
集計結果

通勤時の出発時間の分布
92票



質問内容
集計結果

通勤時の到着時間の分布



問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>3. どちらでもない</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>4. どちらでもない</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 全く、そう思わない	1%	2. どちらでもない	2%	3. どちらでもない	17%	4. どちらでもない	40%	5. とてもそう思う	40%
回答	割合												
1. 全く、そう思わない	1%												
2. どちらでもない	2%												
3. どちらでもない	17%												
4. どちらでもない	40%												
5. とてもそう思う	40%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3. どちらでもない</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>4. どちらでもない</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 全く、そう思わない	8%	2. どちらでもない	5%	3. どちらでもない	32%	4. どちらでもない	22%	5. とてもそう思う	33%
回答	割合												
1. 全く、そう思わない	8%												
2. どちらでもない	5%												
3. どちらでもない	32%												
4. どちらでもない	22%												
5. とてもそう思う	33%												

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良いと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (Awareness) Results</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	8%	↑ ↓	9%	どちらでもない	19%	↓ ↓	31%	とてもそう思う	33%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	8%												
↑ ↓	9%												
どちらでもない	19%												
↓ ↓	31%												
とてもそう思う	33%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (Awareness) Results</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	23%	↑ ↓	24%	どちらでもない	15%	↓ ↓	19%	とてもそう思う	19%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	23%												
↑ ↓	24%												
どちらでもない	15%												
↓ ↓	19%												
とてもそう思う	19%												

問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 3: Environmental Awareness of Car Commuting</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>3. とてもそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>4. とてもそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>17%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	1. 全く、そう思わない	1%	2. どちらでもない	2%	3. とてもそう思う	40%	4. とてもそう思う	40%	5. とてもそう思う	17%
Response	Percentage												
1. 全く、そう思わない	1%												
2. どちらでもない	2%												
3. とてもそう思う	40%												
4. とてもそう思う	40%												
5. とてもそう思う	17%												

問3													
クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 3: Health Awareness of Car Commuting</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3. とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>4. とてもそう思う</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>22%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	1. 全く、そう思わない	8%	2. どちらでもない	5%	3. とてもそう思う	33%	4. とてもそう思う	32%	5. とてもそう思う	22%
Response	Percentage												
1. 全く、そう思わない	8%												
2. どちらでもない	5%												
3. とてもそう思う	33%												
4. とてもそう思う	32%												
5. とてもそう思う	22%												

問4											
自動車からの通勤手段の転換											
質問内容	自転車通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	93票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問4 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	22%	2.無理ではないが、難しい	25%	3.新しく買えば、できる	49%	4.絶対に、無理	4%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	22%										
2.無理ではないが、難しい	25%										
3.新しく買えば、できる	49%										
4.絶対に、無理	4%										
問5											
バイクで通勤が可能かどうかについて											
質問内容	バイクで通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	93票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問5 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>30%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	14%	2.無理ではないが、難しい	27%	3.新しく買えば、できる	29%	4.絶対に、無理	30%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	14%										
2.無理ではないが、難しい	27%										
3.新しく買えば、できる	29%										
4.絶対に、無理	30%										

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>3. とてもそう思う</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>4. とてもそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 全く、そう思わない	1%	2. どちらでもない	2%	3. とてもそう思う	17%	4. とてもそう思う	40%	5. とてもそう思う	40%
回答	割合												
1. 全く、そう思わない	1%												
2. どちらでもない	2%												
3. とてもそう思う	17%												
4. とてもそう思う	40%												
5. とてもそう思う	40%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	93票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>2. どちらでもない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3. とてもそう思う</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>4. とてもそう思う</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>5. とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1. 全く、そう思わない	8%	2. どちらでもない	5%	3. とてもそう思う	32%	4. とてもそう思う	22%	5. とてもそう思う	33%
回答	割合												
1. 全く、そう思わない	8%												
2. どちらでもない	5%												
3. とてもそう思う	32%												
4. とてもそう思う	22%												
5. とてもそう思う	33%												

問6															
自動車からの通勤手段の転換(大分地域 通勤マップの一読後)															
質問内容	電車・バスで通勤することが可能かどうかについて														
選択肢(凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.絶対に、無理														
回答数	91票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問6 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>42%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	できる/やっている	42%	無理ではないが、難しい	51%	絶対に、無理	7%						
回答内容	割合														
できる/やっている	42%														
無理ではないが、難しい	51%														
絶対に、無理	7%														
問7															
自動車からの通勤手段の転換(小冊子:かしいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)															
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.タクシー 4.路線バス 5.その他														
回答数	93票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	徒歩	89%	自転車	8%	タクシー	2%	路線バス	1%	その他	0%		
交通手段	割合														
徒歩	89%														
自転車	8%														
タクシー	2%														
路線バス	1%														
その他	0%														
問8															
自動車からの通勤手段の転換(小冊子:かしいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)															
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.JR 3.自転車 3.バス 4.タクシー 5.その他														
回答数	118票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問8 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>JR</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	徒歩	19%	JR	14%	自転車	33%	バス	29%	タクシー	4%	その他	1%
交通手段	割合														
徒歩	19%														
JR	14%														
自転車	33%														
バス	29%														
タクシー	4%														
その他	1%														

～ 事後調査における一次集計結果【条件1】～

～ アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 13 日（月）～平成 18 年 3 月 17 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：93 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：80 枚

アンケート調査票回収率：86%

問1													
回答者の自動車通勤に対する意識の変化													
質問内容	事前調査の回答後クルマ以外の方法で通勤しようと思ったかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く思わなかった 2.そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった 3.そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた 4.そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた 5.そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた												
回答数	72票												
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果のデータ</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く思わなかった</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く思わなかった	31%	そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	51%	そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	14%	そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	3%	そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	1%
回答内容	割合												
全く思わなかった	31%												
そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	51%												
そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	14%												
そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	3%												
そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	1%												

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	79票				
集計結果					
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	79票				
集計結果					

問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

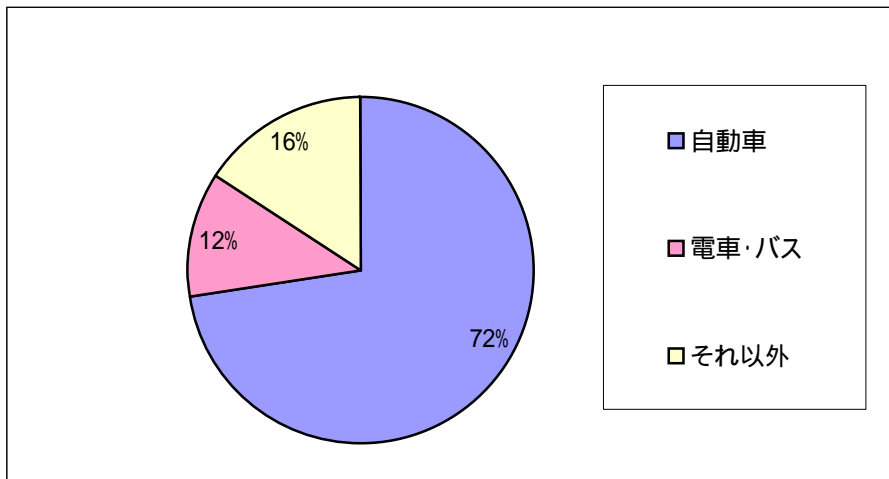
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

95票

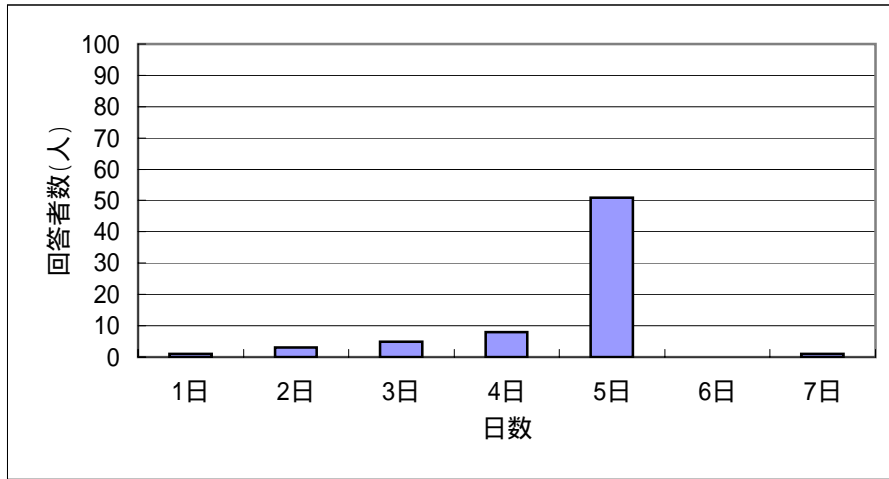
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

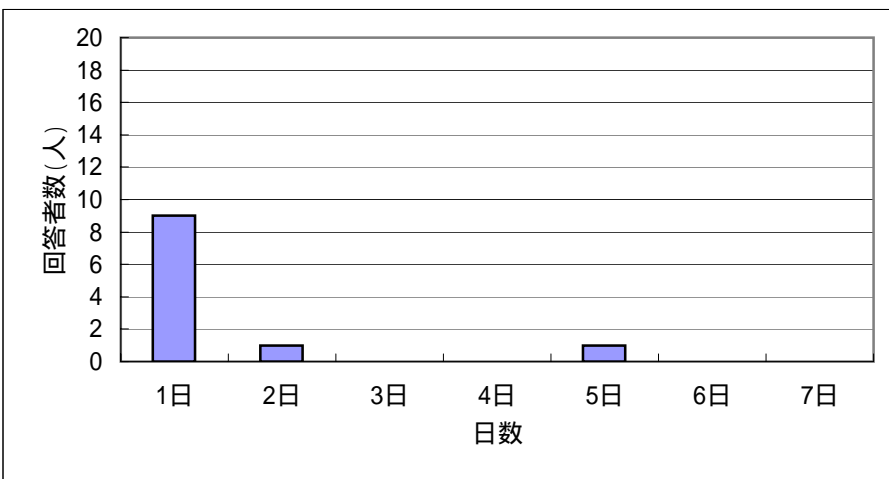
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

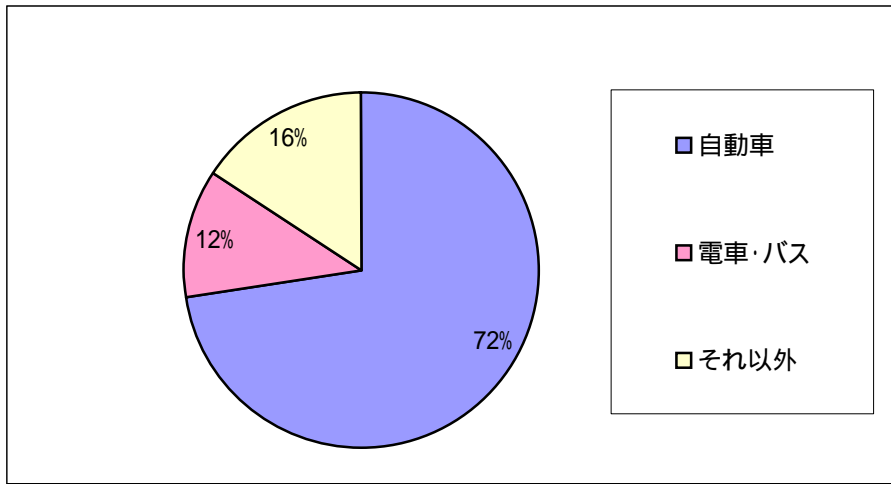
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

95票

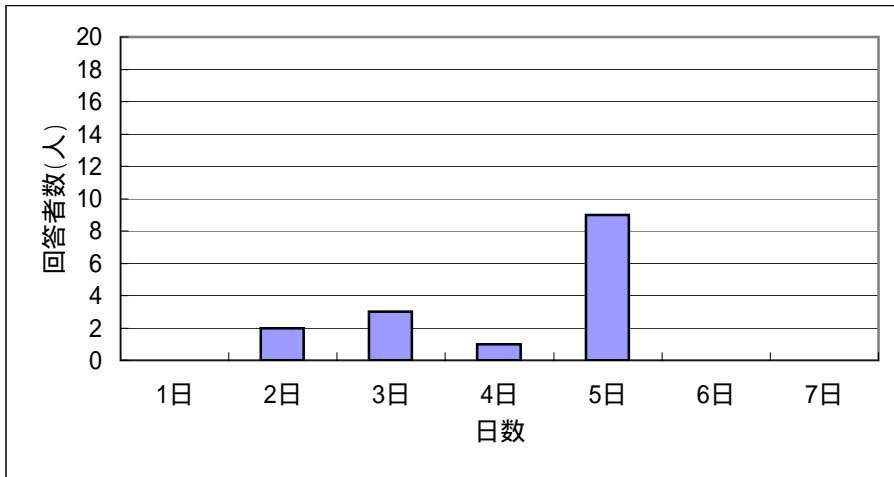
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問4

通勤時の出発時間の分布

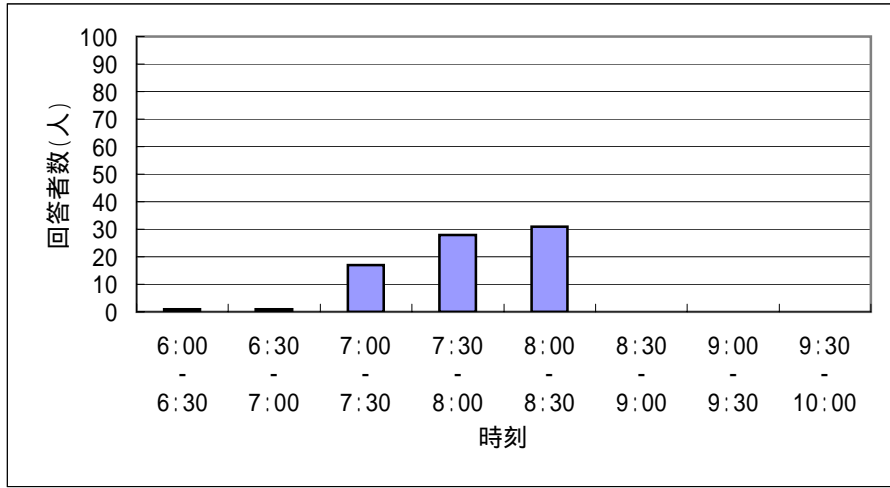
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

78票

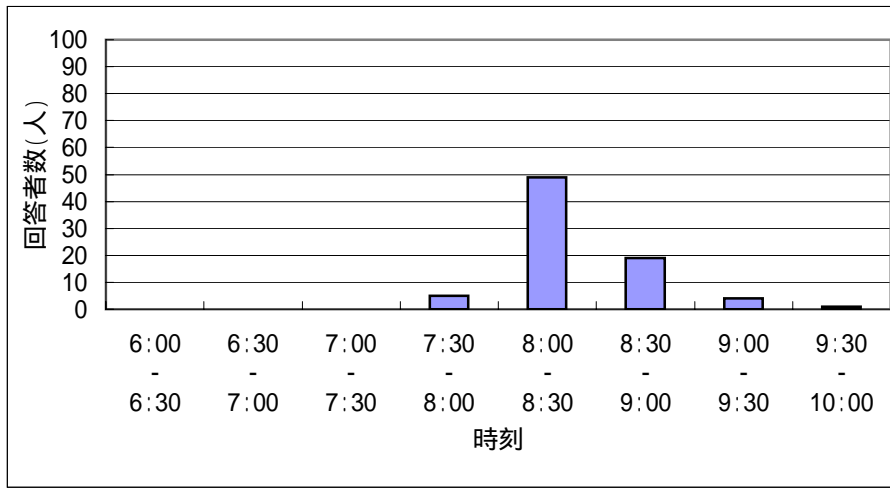
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



～事前調査と事後調査の比較【条件1】～

クルマ通勤に対する意識																			
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて																		
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <-----> <-----> <----->																		
回答数	事前調査: 93票 事後調査: 79票																		
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に関する意識調査結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>17%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>40%</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>40%</td> <td>39%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1.全く、そう思わない	1%	1%	2	2%	3%	3.どちらでもない	17%	13%	4	40%	44%	5.とてもそう思う	40%	39%
回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)																	
1.全く、そう思わない	1%	1%																	
2	2%	3%																	
3.どちらでもない	17%	13%																	
4	40%	44%																	
5.とてもそう思う	40%	39%																	
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて																		
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <-----> <-----> <----->																		
回答数	事前調査: 93票 事後調査: 79票																		
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に関する意識調査結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>8%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>32%</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>22%</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>33%</td> <td>25%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1.全く、そう思わない	8%	4%	2	5%	8%	3.どちらでもない	32%	25%	4	22%	38%	5.とてもそう思う	33%	25%
回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)																	
1.全く、そう思わない	8%	4%																	
2	5%	8%																	
3.どちらでもない	32%	25%																	
4	22%	38%																	
5.とてもそう思う	33%	25%																	

クルマ通勤に対する意識																			
質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良いと思うかどうかについて																		
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とても思う ←----->																		
回答数	事前調査:93票 事後調査:79票																		
集計結果	<table border="1"> <caption>クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>8%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>19%</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>31%</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>5.とても思う</td> <td>33%</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1.全く、そう思わない	8%	3%	2	9%	8%	3.どちらでもない	19%	27%	4	31%	39%	5.とても思う	33%	24%
回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)																	
1.全く、そう思わない	8%	3%																	
2	9%	8%																	
3.どちらでもない	19%	27%																	
4	31%	39%																	
5.とても思う	33%	24%																	
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて																		
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とても思う ←----->																		
回答数	事前調査:93票 事後調査:79票																		
集計結果	<table border="1"> <caption>クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>23%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>24%</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>15%</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>19%</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>5.とても思う</td> <td>19%</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1.全く、そう思わない	23%	11%	2	24%	25%	3.どちらでもない	15%	24%	4	19%	24%	5.とても思う	19%	15%
回答	事前調査 (%)	事後調査 (%)																	
1.全く、そう思わない	23%	11%																	
2	24%	25%																	
3.どちらでもない	15%	24%																	
4	19%	24%																	
5.とても思う	19%	15%																	

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																								
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:110票 事後調査:95票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の変化</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>74%</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>10%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>16%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	74%	73%	電車・バス	10%	12%	それ以外	16%	16%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	74%	73%																							
電車・バス	10%	12%																							
それ以外	16%	16%																							
質問内容	自動車での通勤頻度																								
回答数	事前調査:81票 事後調査:69票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車での通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>2%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>2%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>6%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>9%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>79%</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>1%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	2%	1%	2日	2%	4%	3日	6%	7%	4日	9%	12%	5日	79%	74%	6日	1%	0%	7日	0%	1%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	2%	1%																							
2日	2%	4%																							
3日	6%	7%																							
4日	9%	12%																							
5日	79%	74%																							
6日	1%	0%																							
7日	0%	1%																							
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																								
回答数	事前調査:11票 事後調査:11票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>電車・バスでの通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>64%</td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>18%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>9%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>9%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>0%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	64%	82%	2日	18%	9%	3日	9%	0%	4日	9%	0%	5日	0%	9%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	64%	82%																							
2日	18%	9%																							
3日	9%	0%																							
4日	9%	0%																							
5日	0%	9%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段																								
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:110票 事後調査:95票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の交通手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>74%</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>10%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>16%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	74%	73%	電車・バス	10%	12%	それ以外	16%	16%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	74%	73%																							
電車・バス	10%	12%																							
それ以外	16%	16%																							
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																								
回答数	事前調査:18票 事後調査:15票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>6%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>11%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>6%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>11%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>67%</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	6%	0%	2日	11%	13%	3日	6%	20%	4日	11%	7%	5日	67%	60%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	6%	0%																							
2日	11%	13%																							
3日	6%	20%																							
4日	11%	7%																							
5日	67%	60%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤時間の変化																												
質問内容	通勤時の出発時間の分布																											
回答数	事前調査: 92票 事後調査: 78票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の出発時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>1%</td><td>1%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>4%</td><td>1%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>21%</td><td>22%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>33%</td><td>36%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>40%</td><td>40%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>1%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	1%	1%	6:30	4%	1%	7:00	21%	22%	7:30	33%	36%	8:00	40%	40%	8:30	1%	0%	9:00	0%	0%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	1%	1%																										
6:30	4%	1%																										
7:00	21%	22%																										
7:30	33%	36%																										
8:00	40%	40%																										
8:30	1%	0%																										
9:00	0%	0%																										
9:30	0%	0%																										
質問内容	通勤時の到着時間の分布																											
回答数	事前調査: 93票 事後調査: 78票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の到着時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>2%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>8%</td><td>6%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>58%</td><td>63%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>26%</td><td>24%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>5%</td><td>5%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>1%</td><td>1%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	0%	0%	7:00	2%	0%	7:30	8%	6%	8:00	58%	63%	8:30	26%	24%	9:00	5%	5%	9:30	1%	1%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	0%	0%																										
7:00	2%	0%																										
7:30	8%	6%																										
8:00	58%	63%																										
8:30	26%	24%																										
9:00	5%	5%																										
9:30	1%	1%																										

～事前調査における一次集計結果【条件2】～

～アンケート調査の概要～

<調査手法>

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成18年3月6日（月）～平成18年3月10日（金）迄

（5日間）

アンケート調査票配布枚数：121枚

（3事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：90枚

アンケート調査票回収率：74%

問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

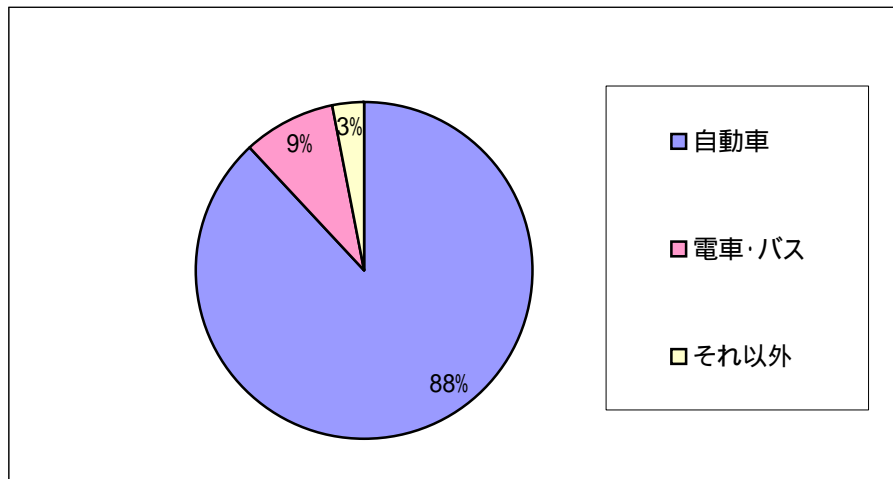
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

100票

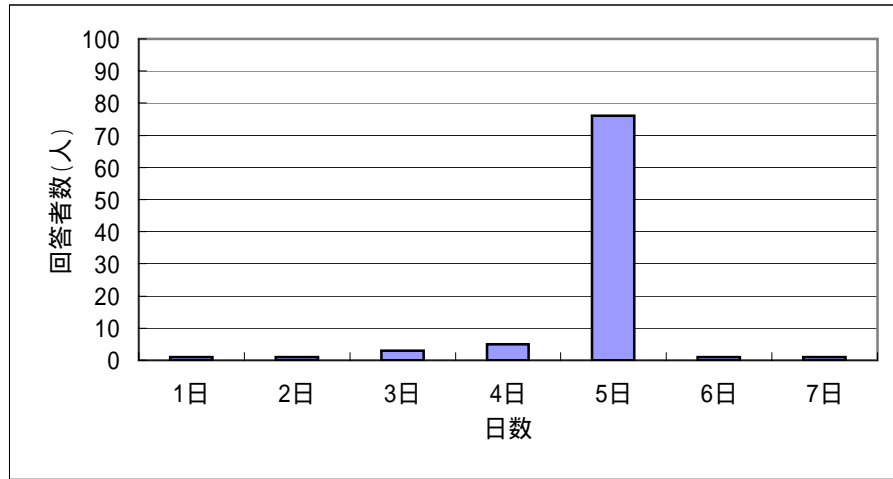
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

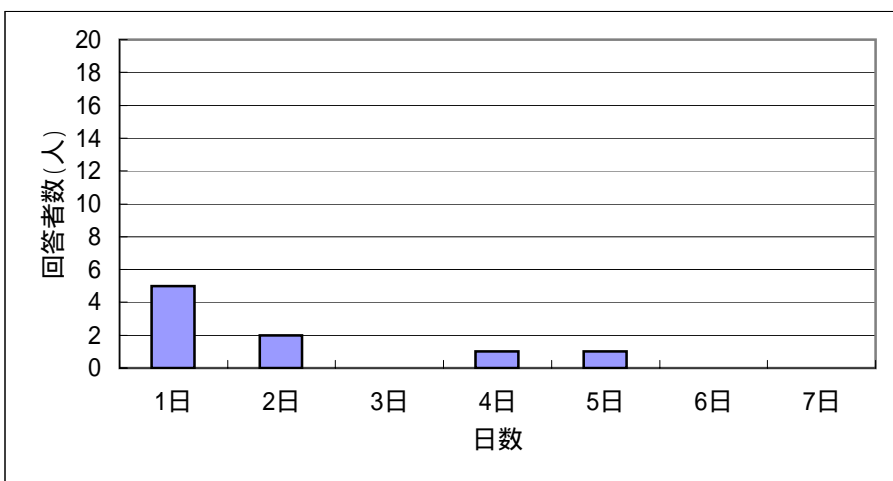
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

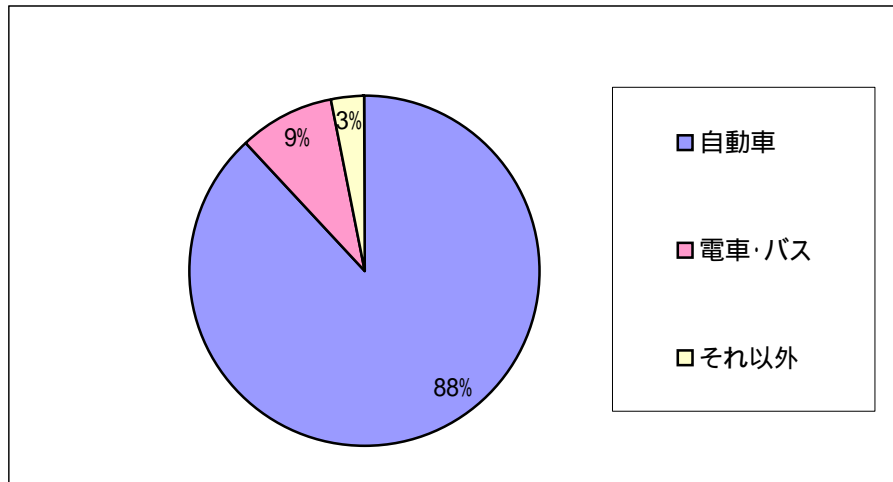
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

100票

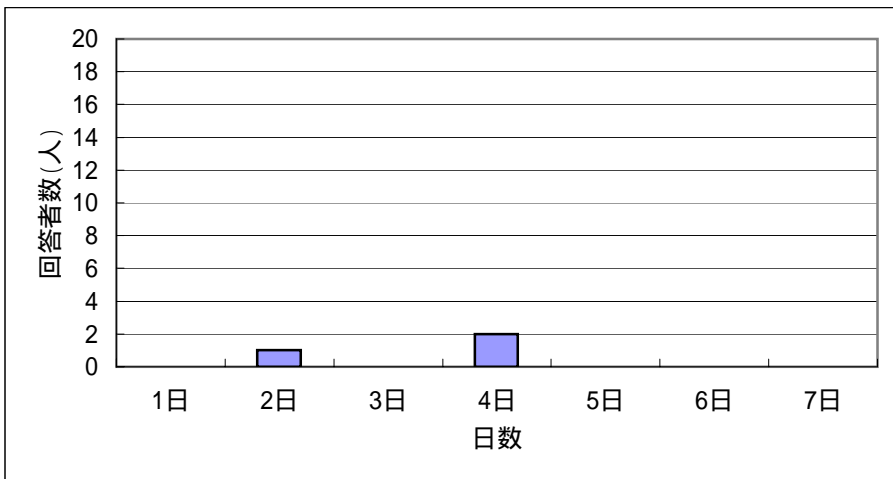
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果

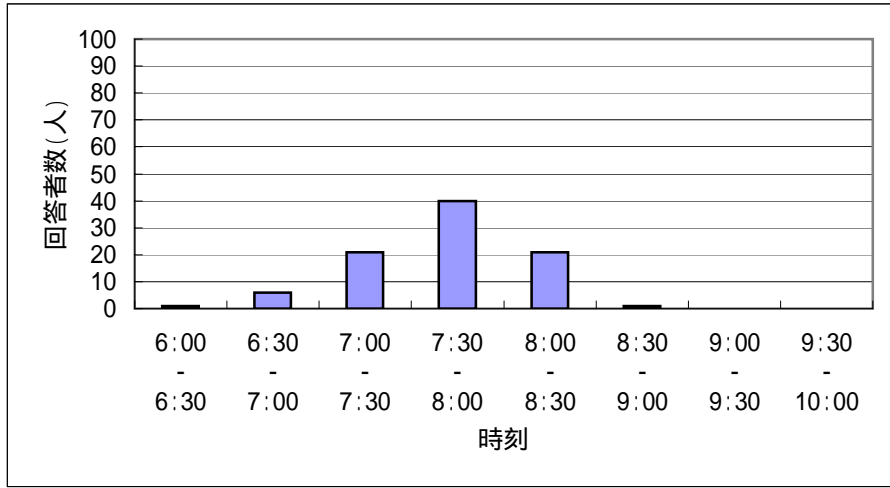


問2

通勤時の出発時間の分布

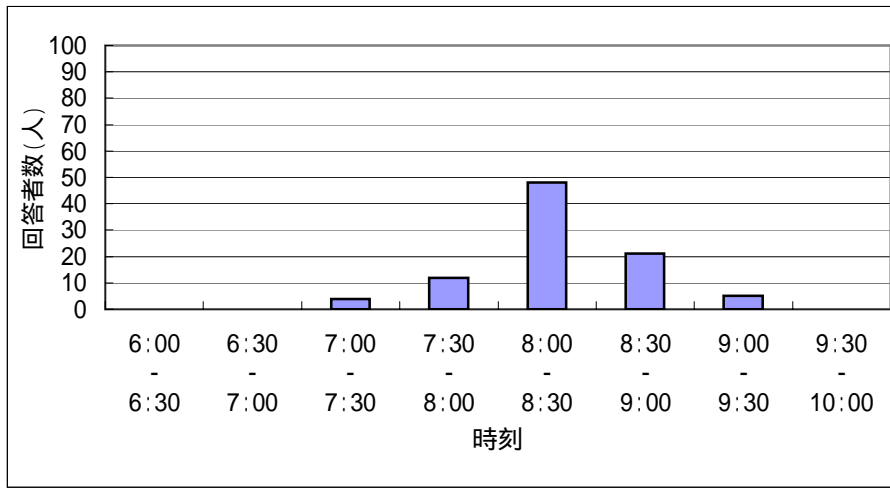
質問内容
回答数
集計結果

通勤時の出発時間の分布
90票



質問内容
集計結果

通勤時の到着時間の分布



問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	90票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	4%	↑	8%	どちらでもない	13%	↓	51%	とてもそう思う	24%
回答	割合												
全く、そう思わない	4%												
↑	8%												
どちらでもない	13%												
↓	51%												
とてもそう思う	24%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	89票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	8%	↑	15%	どちらでもない	26%	↓	32%	とてもそう思う	19%
回答	割合												
全く、そう思わない	8%												
↑	15%												
どちらでもない	26%												
↓	32%												
とてもそう思う	19%												

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	89票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (意識)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	9%	↑ ↓	9%	どちらでもない	22%	↓ ↓	44%	とてもそう思う	16%
回答	割合												
全く、そう思わない	9%												
↑ ↓	9%												
どちらでもない	22%												
↓ ↓	44%												
とてもそう思う	16%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	89票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (意識)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	20%	↑ ↓	25%	どちらでもない	24%	↓ ↓	25%	とてもそう思う	6%
回答	割合												
全く、そう思わない	20%												
↑ ↓	25%												
どちらでもない	24%												
↓ ↓	25%												
とてもそう思う	6%												

問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	90票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	8%	↓	4%	どちらでもない	13%	↑	51%	とてもそう思う	24%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	8%												
↓	4%												
どちらでもない	13%												
↑	51%												
とてもそう思う	24%												

問3													
クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	89票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	8%	↓	15%	どちらでもない	26%	↑	32%	とてもそう思う	19%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	8%												
↓	15%												
どちらでもない	26%												
↑	32%												
とてもそう思う	19%												

問4											
自動車からの通勤手段の転換											
質問内容	自転車通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	90票										
集計結果	<p>A pie chart showing the distribution of responses for Question 4. The chart is divided into four segments: 'できる/やっている' (13%), '無理ではないが、難しい' (32%), '新しく買えば、できる' (45%), and '絶対に、無理' (10%). A legend to the right of the chart identifies each segment with a colored square.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	13%	2.無理ではないが、難しい	32%	3.新しく買えば、できる	45%	4.絶対に、無理	10%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	13%										
2.無理ではないが、難しい	32%										
3.新しく買えば、できる	45%										
4.絶対に、無理	10%										
問5											
バイクで通勤が可能かどうかについて											
質問内容	バイクで通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	90票										
集計結果	<p>A pie chart showing the distribution of responses for Question 5. The chart is divided into four segments: 'できる/やっている' (14%), '無理ではないが、難しい' (27%), '新しく買えば、できる' (32%), and '絶対に、無理' (27%). A legend to the right of the chart identifies each segment with a colored square.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>27%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	14%	2.無理ではないが、難しい	27%	3.新しく買えば、できる	32%	4.絶対に、無理	27%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	14%										
2.無理ではないが、難しい	27%										
3.新しく買えば、できる	32%										
4.絶対に、無理	27%										

問6															
自動車からの通勤手段の転換(大分地域 通勤マップの一読後)															
質問内容	電車・バスで通勤することが可能かどうかについて														
選択肢(凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.絶対に、無理														
回答数	88票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問6 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	できる/やっている	51%	無理ではないが、難しい	44%	絶対に、無理	5%						
回答内容	割合														
できる/やっている	51%														
無理ではないが、難しい	44%														
絶対に、無理	5%														
問7															
自動車からの通勤手段の転換(小冊子:かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)															
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.タクシー 4.路線バス 5.その他														
回答数	103票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	徒歩	82%	自転車	7%	タクシー	7%	路線バス	2%	その他	2%		
交通手段	割合														
徒歩	82%														
自転車	7%														
タクシー	7%														
路線バス	2%														
その他	2%														
問7															
自動車からの通勤手段の転換(小冊子:かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 大分の一読後)															
質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.JR 3.自転車 3.バス 4.タクシー 5.その他														
回答数	124票														
集計結果	<table border="1"> <caption>問7 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>JR</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	徒歩	45%	JR	32%	バス	15%	自転車	6%	タクシー	1%	その他	1%
交通手段	割合														
徒歩	45%														
JR	32%														
バス	15%														
自転車	6%														
タクシー	1%														
その他	1%														

～ 事後調査における一次集計結果【条件2】～

～ アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 13 日（月）～平成 18 年 3 月 17 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：90 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：80 枚

アンケート調査票回収率：89%

問1	
回答者の自動車通勤に対する意識の変化	
質問内容	事前調査の回答後クルマ以外の方法で通勤しようと思ったかどうかについて
選択肢 (凡例)	1.全く思わなかった 2.そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった 3.そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた 4.そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた 5.そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた
回答数	76票
集計結果	<p> <input type="checkbox"/> 全く思わなかった <input type="checkbox"/> そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった <input type="checkbox"/> そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた <input type="checkbox"/> そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた <input type="checkbox"/> そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた </p>

問2													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	318票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に関する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>30%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	4%	↑ ↓	4%	どちらでもない	16%	↑ ↓	46%	とてもそう思う	30%
回答	割合												
全く、そう思わない	4%												
↑ ↓	4%												
どちらでもない	16%												
↑ ↓	46%												
とてもそう思う	30%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	317票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に関する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	9%	↑ ↓	11%	どちらでもない	30%	↑ ↓	27%	とてもそう思う	23%
回答	割合												
全く、そう思わない	9%												
↑ ↓	11%												
どちらでもない	30%												
↑ ↓	27%												
とてもそう思う	23%												

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	78票				
集計結果					
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて				
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない	2	3.どちらでもない	4	5.とてもそう思う
回答数	79票				
集計結果					

問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

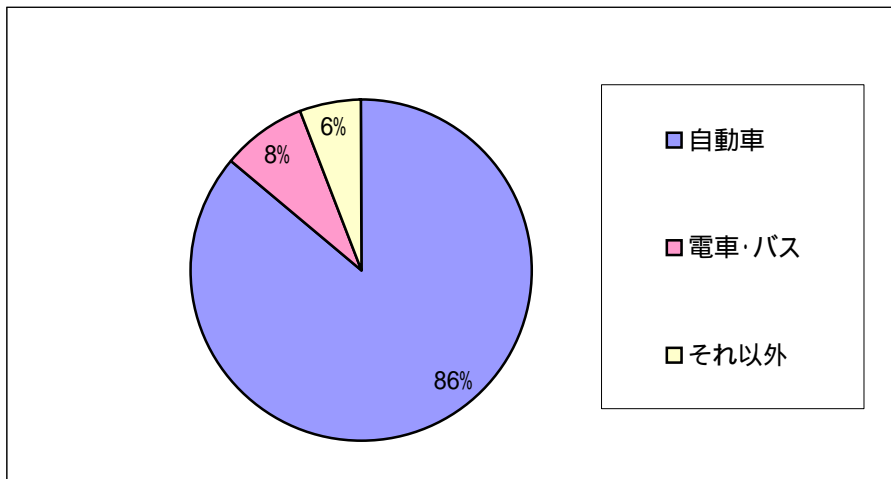
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

87票

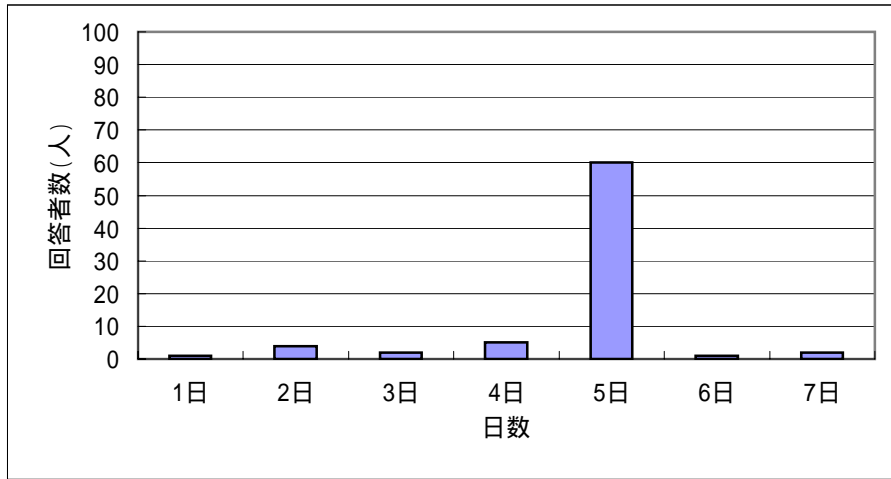
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

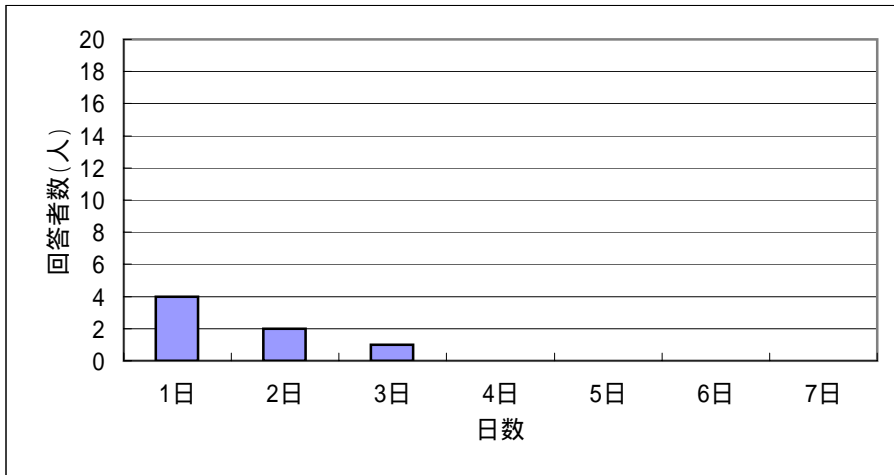
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

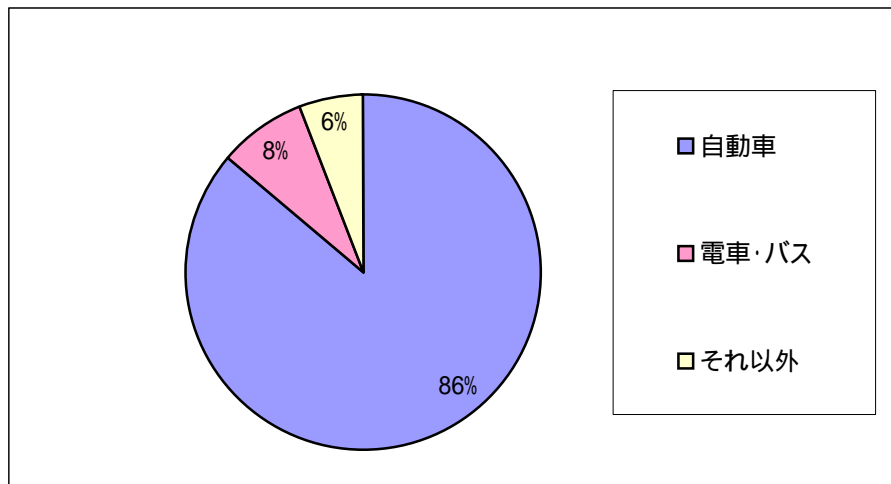
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

87票

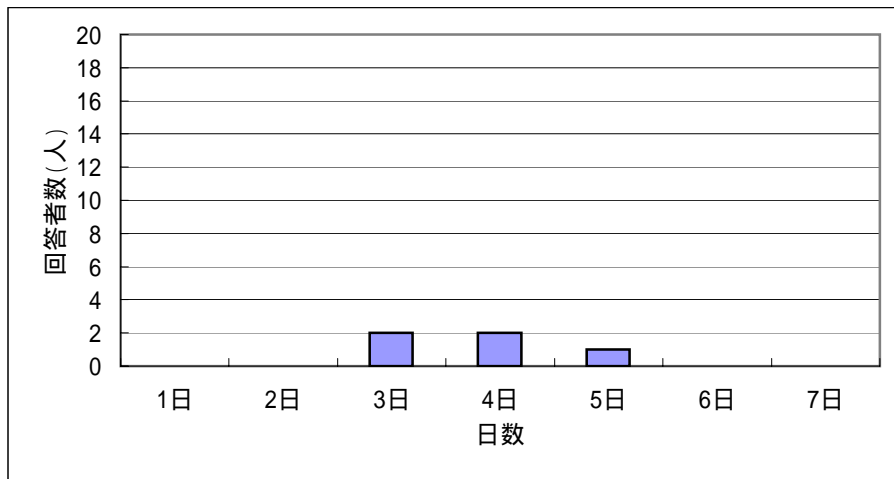
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問4

通勤時の出発時間の分布

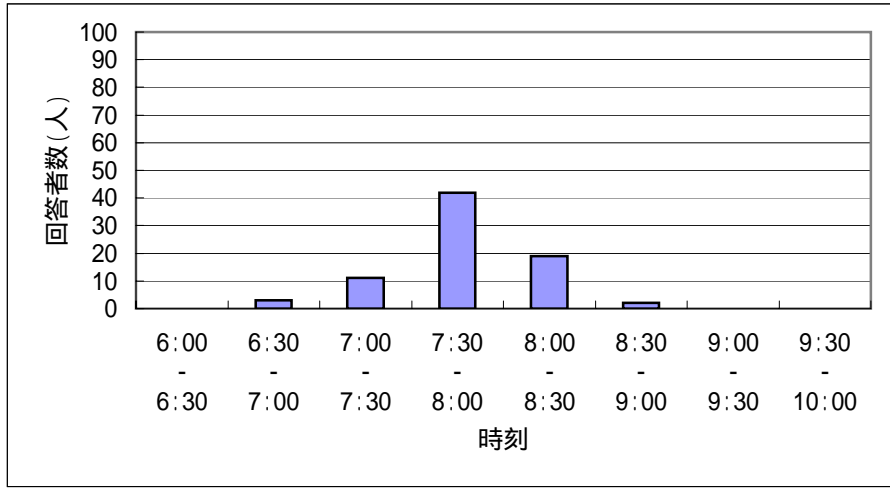
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

77票

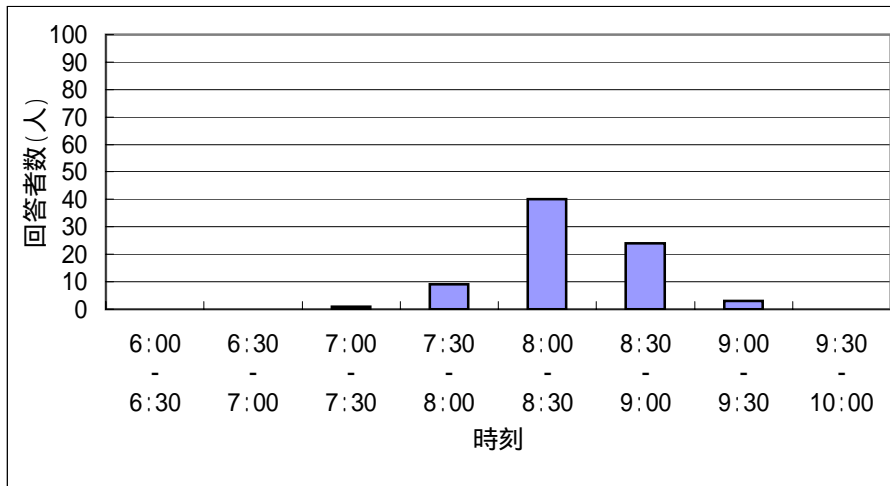
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



～事前調査と事後調査の比較【条件2】～

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																								
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:100票 事後調査:87票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の変化</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>88%</td> <td>86%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>9%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>3%</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	88%	86%	電車・バス	9%	8%	それ以外	3%	6%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	88%	86%																							
電車・バス	9%	8%																							
それ以外	3%	6%																							
質問内容	自動車での通勤頻度																								
回答数	事前調査:88票 事後調査:75票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車での通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>1%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>3%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>6%</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>86%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>1%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	1%	1%	2日	1%	5%	3日	3%	3%	4日	6%	7%	5日	86%	80%	6日	1%	1%	7日	1%	3%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	1%	1%																							
2日	1%	5%																							
3日	3%	3%																							
4日	6%	7%																							
5日	86%	80%																							
6日	1%	1%																							
7日	1%	3%																							
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																								
回答数	事前調査:9票 事後調査:7票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>電車・バスでの通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>56%</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>22%</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>0%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>11%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>11%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	56%	57%	2日	22%	29%	3日	0%	14%	4日	11%	0%	5日	11%	0%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	56%	57%																							
2日	22%	29%																							
3日	0%	14%																							
4日	11%	0%																							
5日	11%	0%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段																								
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:100票 事後調査:87票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の交通手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>88%</td> <td>86%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>9%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>3%</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	88%	86%	電車・バス	9%	8%	それ以外	3%	6%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	88%	86%																							
電車・バス	9%	8%																							
それ以外	3%	6%																							
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																								
回答数	事前調査:3票 事後調査:5票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>33%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>0%</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>67%</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>0%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	0%	0%	2日	33%	0%	3日	0%	40%	4日	67%	40%	5日	0%	20%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	0%	0%																							
2日	33%	0%																							
3日	0%	40%																							
4日	67%	40%																							
5日	0%	20%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤時間の変化																												
質問内容	通勤時の出発時間の分布																											
回答数	事前調査: 90票 事後調査: 77票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の出発時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>1%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>7%</td><td>4%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>23%</td><td>14%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>44%</td><td>55%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>23%</td><td>25%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>1%</td><td>3%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	1%	0%	6:30	7%	4%	7:00	23%	14%	7:30	44%	55%	8:00	23%	25%	8:30	1%	3%	9:00	0%	0%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	1%	0%																										
6:30	7%	4%																										
7:00	23%	14%																										
7:30	44%	55%																										
8:00	23%	25%																										
8:30	1%	3%																										
9:00	0%	0%																										
9:30	0%	0%																										
質問内容	通勤時の到着時間の分布																											
回答数	事前調査: 90票 事後調査: 77票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の到着時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>4%</td><td>1%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>13%</td><td>12%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>53%</td><td>52%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>23%</td><td>31%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>6%</td><td>4%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	0%	0%	7:00	4%	1%	7:30	13%	12%	8:00	53%	52%	8:30	23%	31%	9:00	6%	4%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	0%	0%																										
7:00	4%	1%																										
7:30	13%	12%																										
8:00	53%	52%																										
8:30	23%	31%																										
9:00	6%	4%																										
9:30	0%	0%																										

～ 事前調査における一次集計結果【条件3】～

～ アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 6 日（月）～平成 18 年 3 月 10 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：119 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：85 枚

アンケート調査票回収率：71%

問1																	
通勤状況																	
質問内容	通勤時の交通手段																
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																
回答数	92票																
集計結果	<p>A pie chart illustrating the distribution of commuting methods. The largest slice, representing 91%, is blue and corresponds to '自動車' (car). A smaller pink slice represents 4% for '電車・バス' (train/bus), and a yellow slice represents 5% for 'それ以外' (other). A legend on the right side of the chart identifies these categories with their respective colors.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>91%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	自動車	91%	電車・バス	4%	それ以外	5%								
交通手段	割合																
自動車	91%																
電車・バス	4%																
それ以外	5%																
質問内容	自動車での通勤頻度																
集計結果	<p>A bar chart showing the frequency of car commuting. The vertical axis represents the number of respondents (回答者数(人)) from 0 to 100. The horizontal axis represents the number of days (日数) from 1 to 7. The highest bar is at 5 days, with approximately 75 respondents. Other days have very low counts, around 2-3 respondents each.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1日</td><td>2</td></tr> <tr><td>2日</td><td>3</td></tr> <tr><td>3日</td><td>2</td></tr> <tr><td>4日</td><td>2</td></tr> <tr><td>5日</td><td>75</td></tr> <tr><td>6日</td><td>2</td></tr> <tr><td>7日</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	日数	回答者数(人)	1日	2	2日	3	3日	2	4日	2	5日	75	6日	2	7日	2
日数	回答者数(人)																
1日	2																
2日	3																
3日	2																
4日	2																
5日	75																
6日	2																
7日	2																
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																
集計結果	<p>A bar chart showing the frequency of train/bus commuting. The vertical axis represents the number of respondents (回答者数(人)) from 0 to 20. The horizontal axis represents the number of days (日数) from 1 to 7. The counts are very low, with approximately 1 respondent for each day from 1 to 4, and 0 for days 5, 6, and 7.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1日</td><td>1</td></tr> <tr><td>2日</td><td>1</td></tr> <tr><td>3日</td><td>1</td></tr> <tr><td>4日</td><td>1</td></tr> <tr><td>5日</td><td>0</td></tr> <tr><td>6日</td><td>0</td></tr> <tr><td>7日</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	日数	回答者数(人)	1日	1	2日	1	3日	1	4日	1	5日	0	6日	0	7日	0
日数	回答者数(人)																
1日	1																
2日	1																
3日	1																
4日	1																
5日	0																
6日	0																
7日	0																

問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

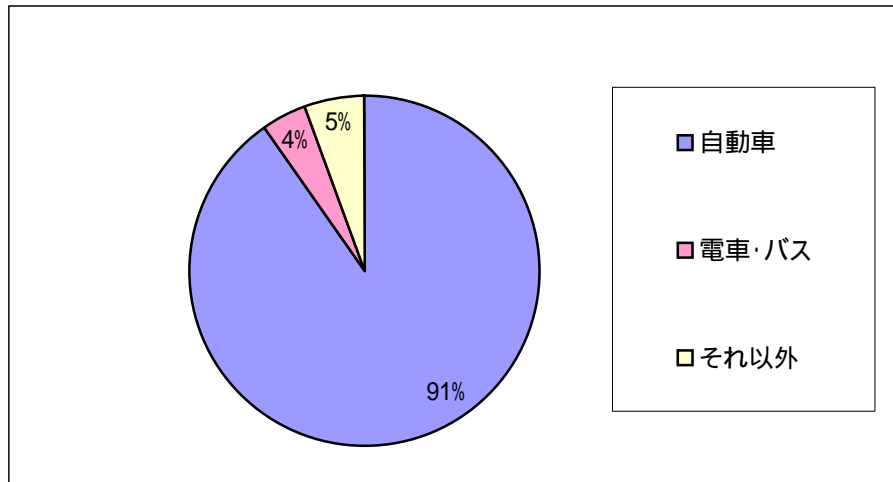
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

92票

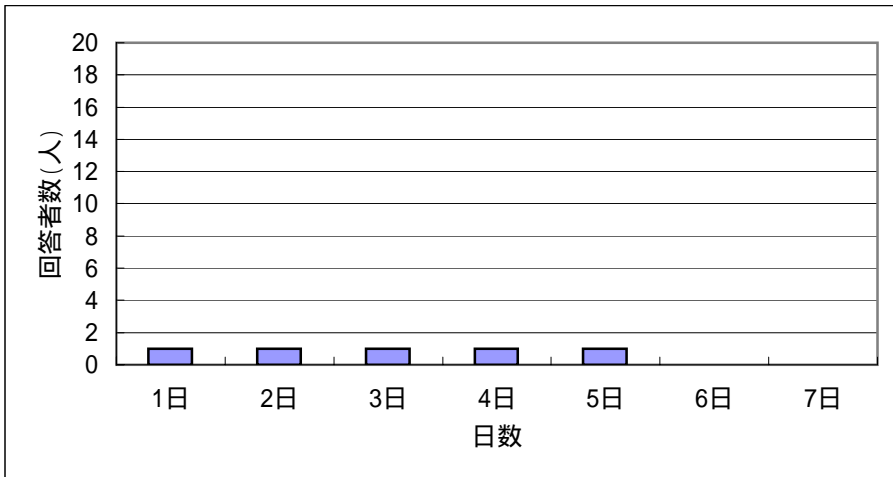
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問2

通勤時の出発時間の分布

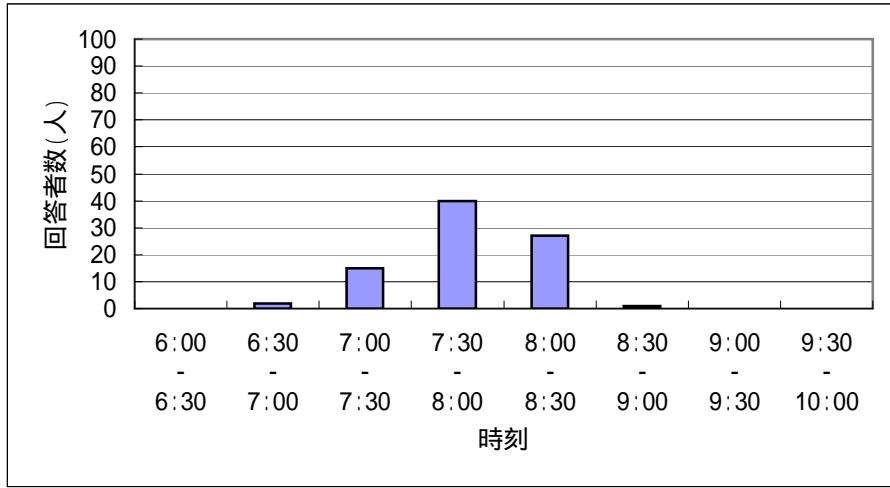
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

85票

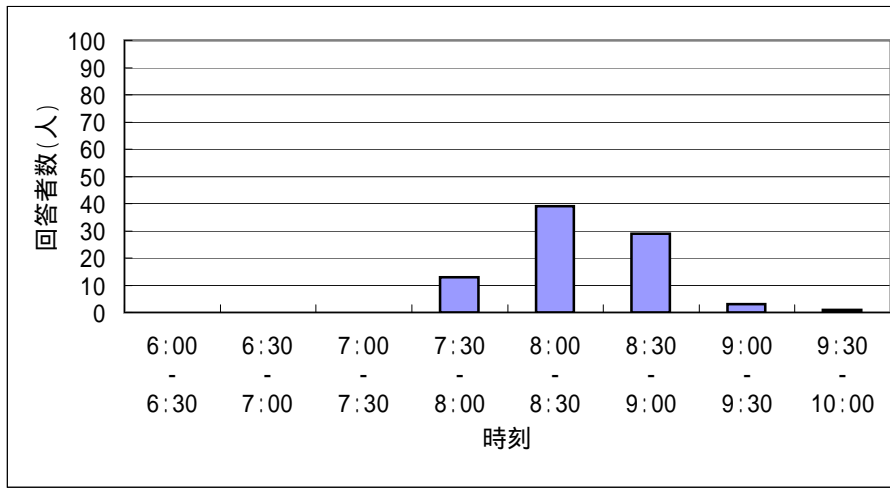
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	83票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	5%	↑ ↓	1%	どちらでもない	19%	↓ ↑	43%	とてもそう思う	33%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	5%												
↑ ↓	1%												
どちらでもない	19%												
↓ ↑	43%												
とてもそう思う	33%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	83票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	11%	↑ ↓	12%	どちらでもない	30%	↓ ↑	27%	とてもそう思う	20%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	11%												
↑ ↓	12%												
どちらでもない	30%												
↓ ↑	27%												
とてもそう思う	20%												

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良いと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	82票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (82票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	9%	↑ ↓	10%	どちらでもない	26%	↓ ↓	39%	とてもそう思う	16%
回答	割合												
全く、そう思わない	9%												
↑ ↓	10%												
どちらでもない	26%												
↓ ↓	39%												
とてもそう思う	16%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	83票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (83票)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	全く、そう思わない	24%	↑ ↓	23%	どちらでもない	30%	↓ ↓	16%	とてもそう思う	7%
回答	割合												
全く、そう思わない	24%												
↑ ↓	23%												
どちらでもない	30%												
↓ ↓	16%												
とてもそう思う	7%												

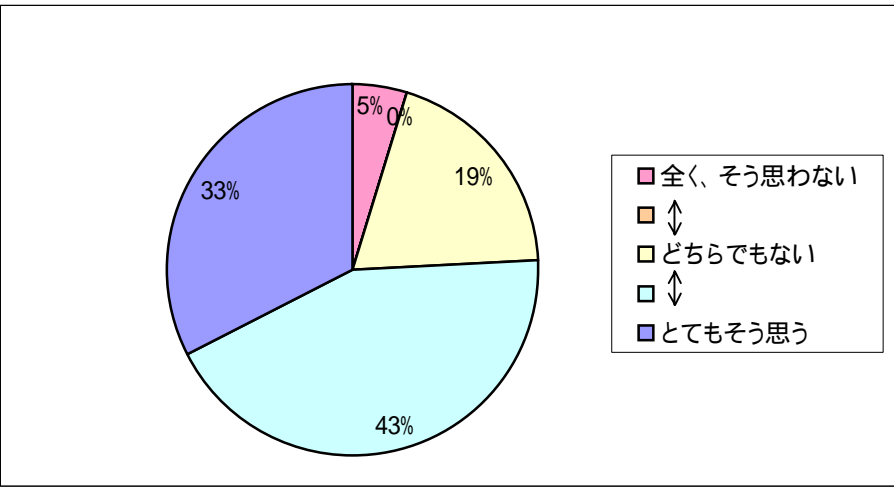
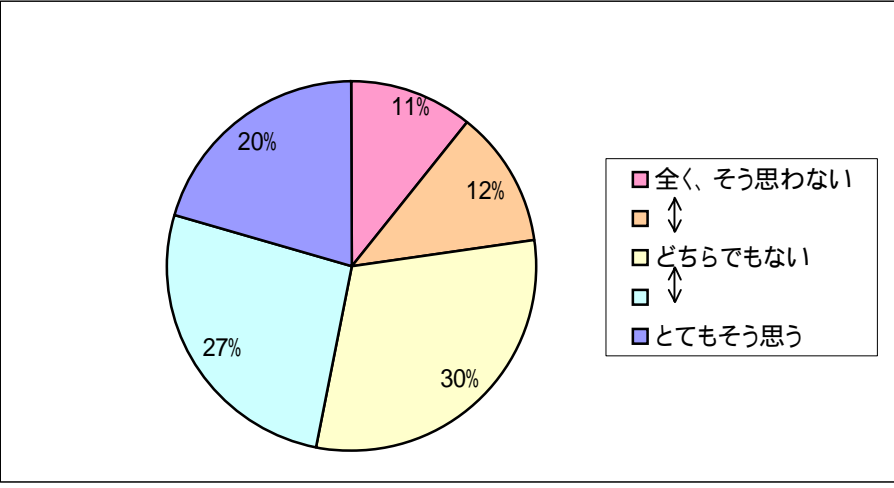
問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----- ----->												
回答数	83票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	5%	↓	0%	どちらでもない	19%	↑	43%	とてもそう思う	33%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	5%												
↓	0%												
どちらでもない	19%												
↑	43%												
とてもそう思う	33%												

問3													
クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----- ----->												
回答数	83票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	11%	↓	12%	どちらでもない	30%	↑	27%	とてもそう思う	20%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	11%												
↓	12%												
どちらでもない	30%												
↑	27%												
とてもそう思う	20%												

問4											
自動車からの通勤手段の転換											
質問内容	自転車通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	84票										
集計結果	<p>A pie chart showing the distribution of responses for Question 4. The chart is divided into four segments: 'できる/やっている' (13%), '無理ではないが、難しい' (29%), '新しく買えば、できる' (53%), and '絶対に、無理' (5%). A legend to the right of the chart identifies each segment with a colored square.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	13%	2.無理ではないが、難しい	29%	3.新しく買えば、できる	53%	4.絶対に、無理	5%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	13%										
2.無理ではないが、難しい	29%										
3.新しく買えば、できる	53%										
4.絶対に、無理	5%										
問5											
バイクで通勤が可能かどうかについて											
質問内容	バイクで通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	84票										
集計結果	<p>A pie chart showing the distribution of responses for Question 5. The chart is divided into four segments: 'できる/やっている' (12%), '無理ではないが、難しい' (26%), '新しく買えば、できる' (38%), and '絶対に、無理' (24%). A legend to the right of the chart identifies each segment with a colored square.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.できる/やっている</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>2.無理ではないが、難しい</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>3.新しく買えば、できる</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>4.絶対に、無理</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	割合	1.できる/やっている	12%	2.無理ではないが、難しい	26%	3.新しく買えば、できる	38%	4.絶対に、無理	24%
選択肢	割合										
1.できる/やっている	12%										
2.無理ではないが、難しい	26%										
3.新しく買えば、できる	38%										
4.絶対に、無理	24%										

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->
回答数	83票
集計結果	
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->
回答数	83票
集計結果	

問6

自動車からの通勤手段の転換(大分地域 通勤マップの一読後)

質問内容	電車・バスで通勤することが可能かどうかについて								
選択肢(凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.絶対に、無理								
回答数	82票								
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 6 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	できる/やっている	41%	無理ではないが、難しい	48%	絶対に、無理	11%
Response	Percentage								
できる/やっている	41%								
無理ではないが、難しい	48%								
絶対に、無理	11%								

質問内容	駅・バス停と職場間における交通手段(複数回答可)												
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.タクシー 4.路線バス 5.その他												
回答数	87票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 6 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	徒歩	83%	自転車	7%	タクシー	8%	路線バス	2%	その他	0%
Response	Percentage												
徒歩	83%												
自転車	7%												
タクシー	8%												
路線バス	2%												
その他	0%												

問7

自動車からの通勤手段の転換

クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)

質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.JR 3.自転車 3.バス 4.タクシー 5.その他														
回答数	120票														
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 7 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>JR</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	徒歩	11%	JR	32%	自転車	17%	バス	39%	タクシー	0%	その他	1%
Response	Percentage														
徒歩	11%														
JR	32%														
自転車	17%														
バス	39%														
タクシー	0%														
その他	1%														

～ 事後調査における一次集計結果【条件3】～

～ アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 13 日（月）～平成 18 年 3 月 17 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：85 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：54 枚

アンケート調査票回収率：64%

問1													
回答者の自動車通勤に対する意識の変化													
質問内容	事前調査の回答後クルマ以外の方法で通勤しようと思ったかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く思わなかった 2.そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった 3.そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた 4.そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた 5.そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた												
回答数	53票												
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果のデータ</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く思わなかった</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く思わなかった	34%	そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	60%	そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	4%	そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	2%	そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	0%
回答内容	割合												
全く思わなかった	34%												
そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	60%												
そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	4%												
そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	2%												
そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	0%												

問2						
クルマ通勤に対する意識						
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて					
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>					
回答数	318票					
集計結果	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>■ 全く、そう思わない</td></tr> <tr><td>■ ↑ ↓</td></tr> <tr><td>■ どちらでもない</td></tr> <tr><td>■ ↓ ↓</td></tr> <tr><td>■ とてもそう思う</td></tr> </table>	■ 全く、そう思わない	■ ↑ ↓	■ どちらでもない	■ ↓ ↓	■ とてもそう思う
■ 全く、そう思わない						
■ ↑ ↓						
■ どちらでもない						
■ ↓ ↓						
■ とてもそう思う						
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて					
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>					
回答数	317票					
集計結果	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>■ 全く、そう思わない</td></tr> <tr><td>■ ↑ ↓</td></tr> <tr><td>■ どちらでもない</td></tr> <tr><td>■ ↓ ↓</td></tr> <tr><td>■ とてもそう思う</td></tr> </table>	■ 全く、そう思わない	■ ↑ ↓	■ どちらでもない	■ ↓ ↓	■ とてもそう思う
■ 全く、そう思わない						
■ ↑ ↓						
■ どちらでもない						
■ ↓ ↓						
■ とてもそう思う						

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	53票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (意識)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>2.↑ ↓</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>4.↓ ↓</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	8%	2.↑ ↓	8%	3.どちらでもない	25%	4.↓ ↓	48%	5.とてもそう思う	11%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	8%												
2.↑ ↓	8%												
3.どちらでもない	25%												
4.↓ ↓	48%												
5.とてもそう思う	11%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	53票												
集計結果	<table border="1"> <caption>意識 (意識)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>2.↑ ↓</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>4.↓ ↓</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	15%	2.↑ ↓	15%	3.どちらでもない	30%	4.↓ ↓	28%	5.とてもそう思う	2%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	15%												
2.↑ ↓	15%												
3.どちらでもない	30%												
4.↓ ↓	28%												
5.とてもそう思う	2%												

問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

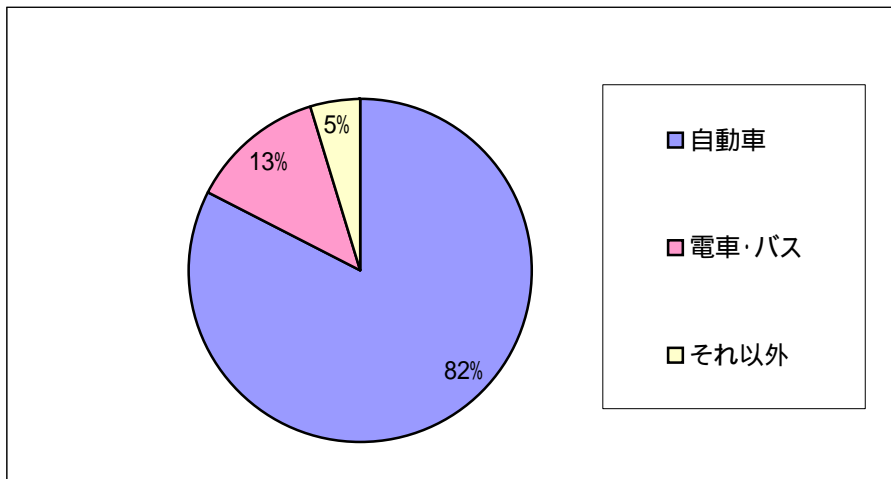
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

63票

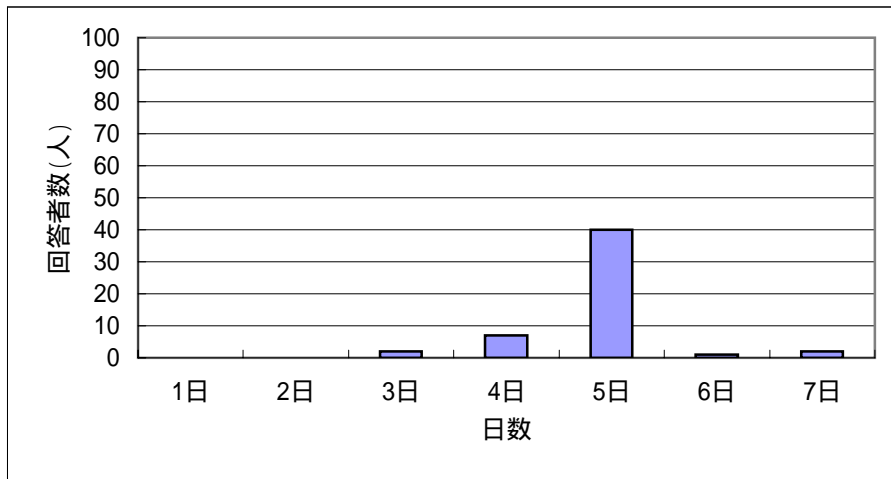
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

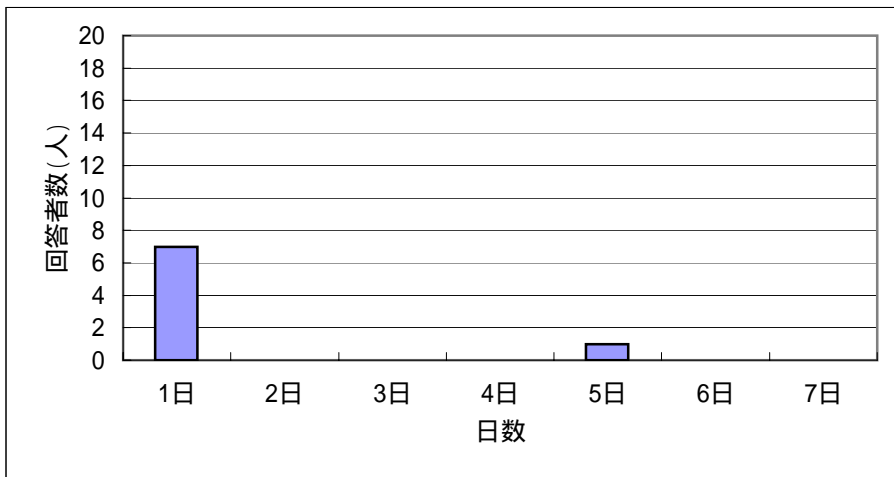
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

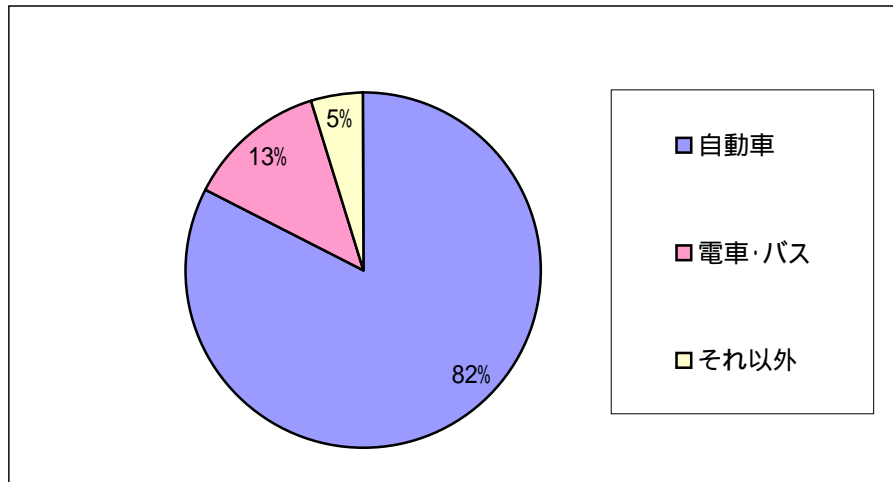
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

63票

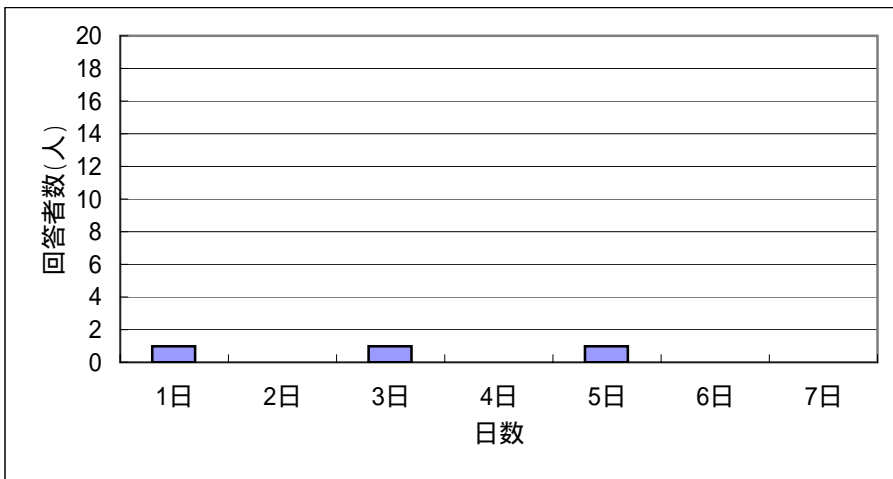
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果

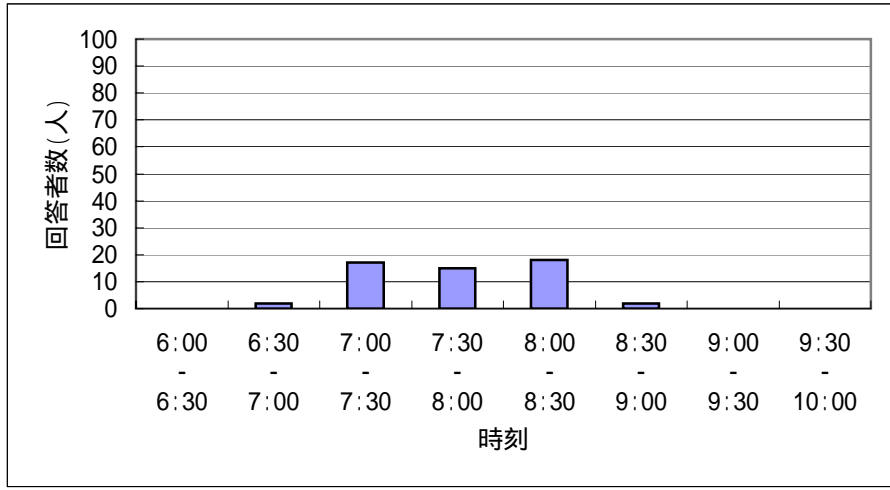


問4

通勤時の出発時間の分布

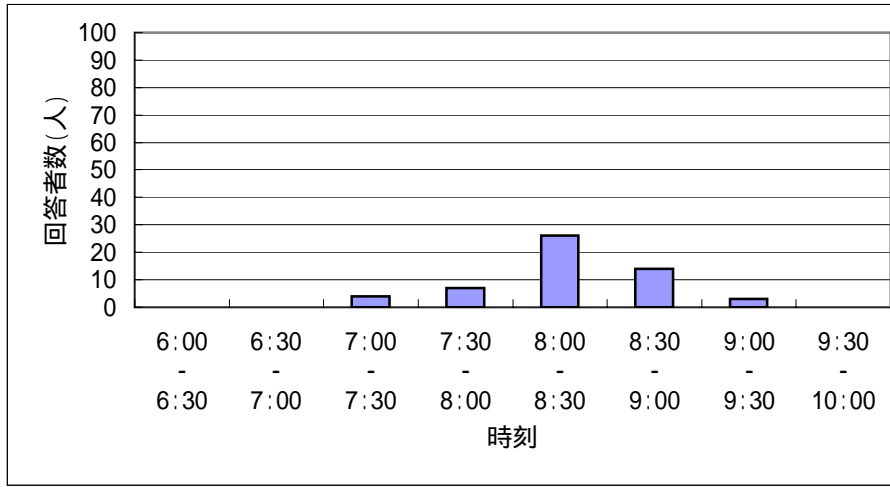
質問内容
回答数
集計結果

通勤時の出発時間の分布
54票



質問内容
集計結果

通勤時の到着時間の分布



～事前調査と事後調査の比較【条件3】～

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																								
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:92票 事後調査:63票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の変化</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>90%</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>4%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>5%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	90%	83%	電車・バス	4%	13%	それ以外	5%	5%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	90%	83%																							
電車・バス	4%	13%																							
それ以外	5%	5%																							
質問内容	自動車での通勤頻度																								
回答数	事前調査:83票 事後調査:52票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車での通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>1%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>5%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>1%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>1%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>89%</td> <td>77%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>1%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	1%	0%	2日	5%	0%	3日	1%	4%	4日	1%	13%	5日	89%	77%	6日	1%	2%	7日	1%	4%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	1%	0%																							
2日	5%	0%																							
3日	1%	4%																							
4日	1%	13%																							
5日	89%	77%																							
6日	1%	2%																							
7日	1%	4%																							
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																								
回答数	事前調査:4票 事後調査:8票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>電車・バスでの通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>25%</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>25%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>25%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>25%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>0%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	25%	88%	2日	25%	0%	3日	25%	0%	4日	25%	0%	5日	0%	13%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	25%	88%																							
2日	25%	0%																							
3日	25%	0%																							
4日	25%	0%																							
5日	0%	13%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段																								
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:92票 事後調査:63票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の交通手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>90%</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>4%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>5%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	90%	83%	電車・バス	4%	13%	それ以外	5%	5%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	90%	83%																							
電車・バス	4%	13%																							
それ以外	5%	5%																							
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																								
回答数	事前調査:5票 事後調査:3票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>20%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>20%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>20%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>20%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>20%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	20%	33%	2日	20%	0%	3日	20%	33%	4日	20%	0%	5日	20%	33%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	20%	33%																							
2日	20%	0%																							
3日	20%	33%																							
4日	20%	0%																							
5日	20%	33%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤時間の変化																												
質問内容	通勤時の出発時間の分布																											
回答数	事前調査: 85票 事後調査: 54票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の出発時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>2%</td><td>4%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>18%</td><td>31%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>47%</td><td>28%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>32%</td><td>33%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>1%</td><td>4%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	2%	4%	7:00	18%	31%	7:30	47%	28%	8:00	32%	33%	8:30	1%	4%	9:00	0%	0%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	2%	4%																										
7:00	18%	31%																										
7:30	47%	28%																										
8:00	32%	33%																										
8:30	1%	4%																										
9:00	0%	0%																										
9:30	0%	0%																										
質問内容	通勤時の到着時間の分布																											
回答数	事前調査: 85票 事後調査: 54票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の到着時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>0%</td><td>7%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>15%</td><td>13%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>46%</td><td>48%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>34%</td><td>26%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>4%</td><td>6%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>1%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	0%	0%	7:00	0%	7%	7:30	15%	13%	8:00	46%	48%	8:30	34%	26%	9:00	4%	6%	9:30	1%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	0%	0%																										
7:00	0%	7%																										
7:30	15%	13%																										
8:00	46%	48%																										
8:30	34%	26%																										
9:00	4%	6%																										
9:30	1%	0%																										

～事前調査における一次集計結果【条件4】～

～アンケート調査の概要～

<調査手法>

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成18年3月6日（月）～平成18年3月10日（金）迄

（5日間）

アンケート調査票配布枚数：119枚

（3事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：79枚

アンケート調査票回収率：66%

問1

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

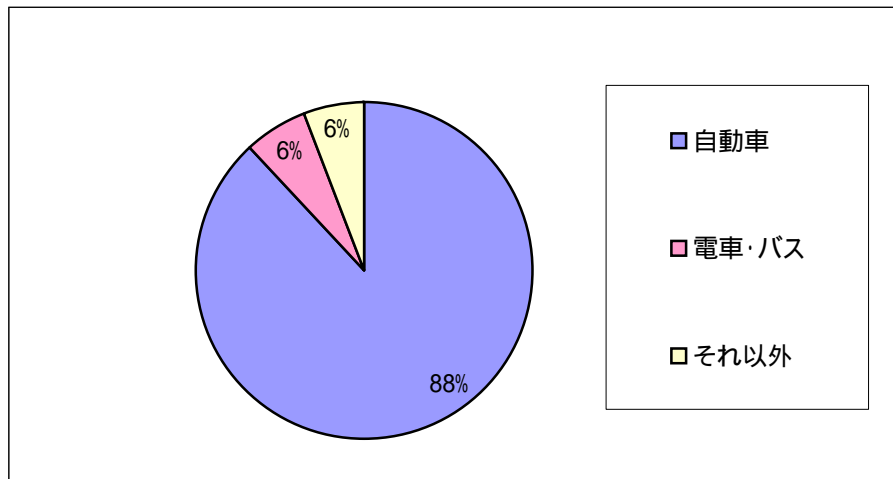
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

84票

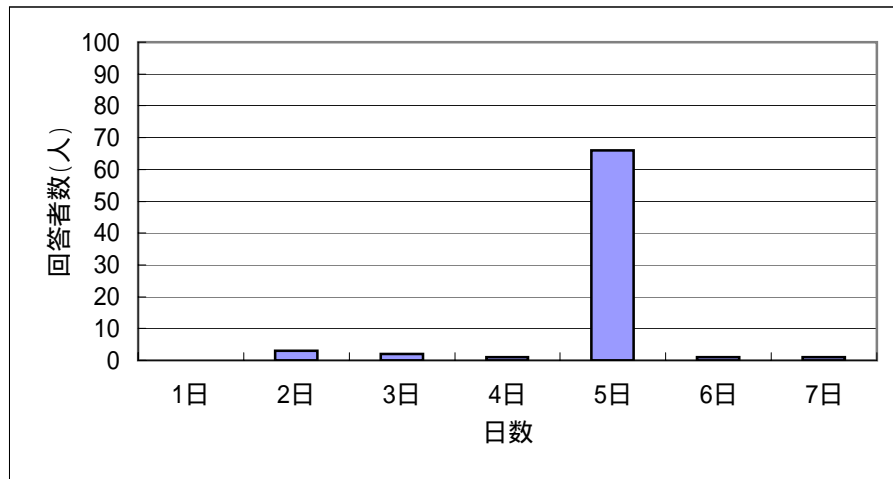
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

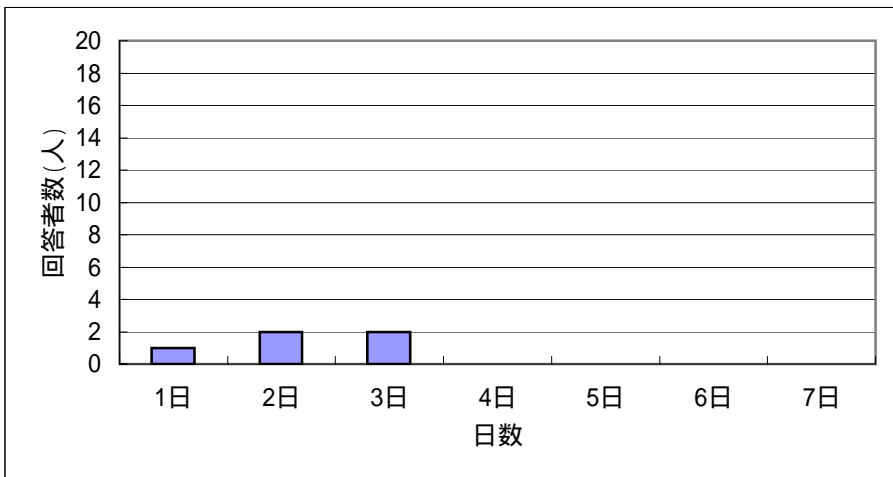
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問1																	
通勤状況																	
質問内容	通勤時の交通手段																
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																
回答数	84票																
集計結果	<p>A pie chart illustrating the distribution of commuting methods. The largest slice is blue, representing '自動車' (Car) at 88%. Two smaller slices are pink and yellow, both representing '電車・バス' (Train/Bus) and 'それ以外' (Others) respectively, each at 6%.</p> <table border="1"> <caption>通勤時の交通手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	割合	自動車	88%	電車・バス	6%	それ以外	6%								
交通手段	割合																
自動車	88%																
電車・バス	6%																
それ以外	6%																
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																
集計結果	<p>A bar chart showing the number of respondents for each day of the week. The y-axis is labeled '回答者数(人)' (Number of respondents) and ranges from 0 to 20. The x-axis is labeled '日数' (Day) and ranges from 1 to 7. The bars show 1 respondent for 1st day, 1 respondent for 2nd day, and 3 respondents for 5th day.</p> <table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>回答者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	日数	回答者数(人)	1日	1	2日	1	3日	0	4日	0	5日	3	6日	0	7日	0
日数	回答者数(人)																
1日	1																
2日	1																
3日	0																
4日	0																
5日	3																
6日	0																
7日	0																

問2

通勤時の出発時間の分布

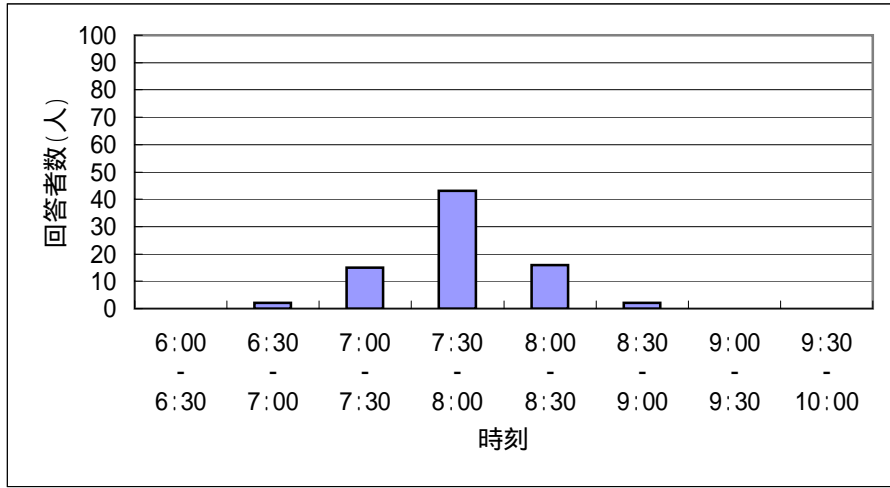
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

78票

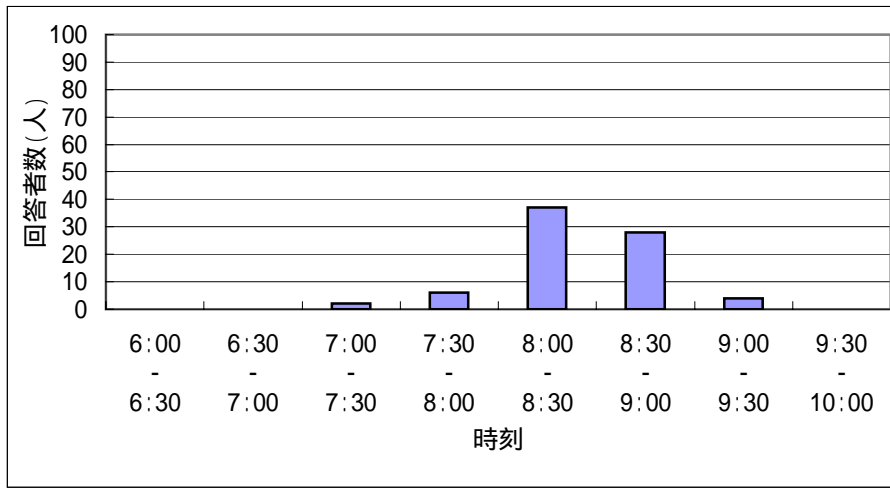
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>51%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	0%	2	12%	3.どちらでもない	13%	4	24%	5.とてもそう思う	51%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	0%												
2	12%												
3.どちらでもない	13%												
4	24%												
5.とてもそう思う	51%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	10%	2	12%	3.どちらでもない	35%	4	24%	5.とてもそう思う	19%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	10%												
2	12%												
3.どちらでもない	35%												
4	24%												
5.とてもそう思う	19%												

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良いと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	77票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 3: Awareness of car commuting (77 votes)</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>18%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	4%	↑ ↓	21%	どちらでもない	21%	↓ ↓	36%	とてもそう思う	18%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	4%												
↑ ↓	21%												
どちらでもない	21%												
↓ ↓	36%												
とてもそう思う	18%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 3: Awareness of car commuting (second part) (78 votes)</caption> <thead> <tr> <th>Response Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↓</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	Response Category	Percentage	全く、そう思わない	19%	↑ ↓	33%	どちらでもない	29%	↓ ↓	13%	とてもそう思う	6%
Response Category	Percentage												
全く、そう思わない	19%												
↑ ↓	33%												
どちらでもない	29%												
↓ ↓	13%												
とてもそう思う	6%												

問3													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	0%	↑	12%	どちらでもない	13%	↓	51%	とてもそう思う	24%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	0%												
↑	12%												
どちらでもない	13%												
↓	51%												
とてもそう思う	24%												

問3													
クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて													
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>↑</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	10%	↑	12%	どちらでもない	35%	↓	24%	とてもそう思う	19%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	10%												
↑	12%												
どちらでもない	35%												
↓	24%												
とてもそう思う	19%												

問4											
自動車からの通勤手段の転換											
質問内容	自転車通勤が可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	79票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問4 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>新しく買えば、できる</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	できる/やっている	10%	無理ではないが、難しい	28%	新しく買えば、できる	57%	絶対に、無理	5%
回答内容	割合										
できる/やっている	10%										
無理ではないが、難しい	28%										
新しく買えば、できる	57%										
絶対に、無理	5%										
問5											
バイクで通勤することが可能かどうかについて											
質問内容	バイクで通勤することが可能かどうかについて										
選択肢 (凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.新しく買えば、できる 4.絶対に、無理										
回答数	78票										
集計結果	<table border="1"> <caption>問5 集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>新しく買えば、できる</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	できる/やっている	12%	無理ではないが、難しい	33%	新しく買えば、できる	26%	絶対に、無理	29%
回答内容	割合										
できる/やっている	12%										
無理ではないが、難しい	33%										
新しく買えば、できる	26%										
絶対に、無理	29%										

問3

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----- ----->												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>2.↑</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>4.↓</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	0%	2.↑	12%	3.どちらでもない	13%	4.↓	51%	5.とてもそう思う	24%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	0%												
2.↑	12%												
3.どちらでもない	13%												
4.↓	51%												
5.とてもそう思う	24%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----- ----->												
回答数	78票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.全く、そう思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>2.↑</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>3.どちらでもない</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>4.↓</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>5.とてもそう思う</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	1.全く、そう思わない	10%	2.↑	12%	3.どちらでもない	35%	4.↓	24%	5.とてもそう思う	19%
回答	割合												
1.全く、そう思わない	10%												
2.↑	12%												
3.どちらでもない	35%												
4.↓	24%												
5.とてもそう思う	19%												

問6

自動車からの通勤手段の転換(大分地域 通勤マップの一読後)

質問内容	電車・バスで通勤することが可能かどうかについて								
選択肢(凡例)	1.できる/やっている 2.無理ではないが、難しい 3.絶対に、無理								
回答数	77票								
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 6 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できる/やっている</td> <td>52%</td> </tr> <tr> <td>無理ではないが、難しい</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>絶対に、無理</td> <td>9%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	できる/やっている	52%	無理ではないが、難しい	39%	絶対に、無理	9%
Response	Percentage								
できる/やっている	52%								
無理ではないが、難しい	39%								
絶対に、無理	9%								

質問内容	駅・バス停と職場間における交通手段(複数回答可)												
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.自転車 3.タクシー 4.路線バス 5.その他												
回答数	79票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 6 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	徒歩	87%	自転車	5%	タクシー	4%	路線バス	3%	その他	1%
Response	Percentage												
徒歩	87%												
自転車	5%												
タクシー	4%												
路線バス	3%												
その他	1%												

問7

自動車からの通勤手段の転換

クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)

質問内容	クルマ以外で通勤する場合の交通手段(複数回答可)														
選択肢(凡例)	1.徒歩 2.JR 3.自転車 3.バス 4.タクシー 5.その他														
回答数	110票														
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 7 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徒歩</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>JR</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	徒歩	9%	JR	39%	自転車	8%	バス	35%	タクシー	5%	その他	4%
Response	Percentage														
徒歩	9%														
JR	39%														
自転車	8%														
バス	35%														
タクシー	5%														
その他	4%														

～ 事後調査における一次集計結果【条件4】～

～ アンケート調査の概要～

< 調査手法 >

アンケート調査票配布方法：郵送

募集期間：平成 18 年 3 月 13 日（月）～平成 18 年 3 月 17 日（金）迄

（5 日間）

アンケート調査票配布枚数：79 枚

（3 事業所：大分県庁、九州運輸局 大分運輸支局、大分河川国道事務所）

アンケート調査票回収枚数：60 枚

アンケート調査票回収率：76%

問1													
回答者の自動車通勤に対する意識の変化													
質問内容	事前調査の回答後クルマ以外の方法で通勤しようと思ったかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く思わなかった 2.そうしようと思ったが、実際には通勤手段を変えなかった 3.そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた 4.そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた 5.そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた												
回答数	59票												
集計結果	<table border="1"> <caption>集計結果のデータ</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く思わなかった</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く思わなかった	51%	そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	41%	そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	5%	そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	3%	そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	0%
回答内容	割合												
全く思わなかった	51%												
そうしようと思ひ、少しだけ、通勤手段を変えてみた	41%												
そうしようと思ひ、かなり、通勤手段を変えてみた	5%												
そうしようと思ひ、完全に、通勤手段を変えた	3%												
そうしようと思ひ、実際には通勤手段を変えなかった	0%												

問2

クルマ通勤に対する意識

質問内容	クルマでの通勤は、あまり環境によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	318票												
集計結果	<table border="1"> <caption>環境に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>30%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	4%	↑ ↓	4%	どちらでもない	16%	↓ ↑	46%	とてもそう思う	30%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	4%												
↑ ↓	4%												
どちらでもない	16%												
↓ ↑	46%												
とてもそう思う	30%												
質問内容	クルマでの通勤は、あまり健康によくないと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <----- ----->												
回答数	317票												
集計結果	<table border="1"> <caption>健康に対する意識の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	回答内容	割合	全く、そう思わない	9%	↑ ↓	11%	どちらでもない	30%	↓ ↑	27%	とてもそう思う	23%
回答内容	割合												
全く、そう思わない	9%												
↑ ↓	11%												
どちらでもない	30%												
↓ ↑	27%												
とてもそう思う	23%												

問2													
クルマ通勤に対する意識													
質問内容	クルマでの通勤は、できることなら控えた方が良くと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>												
回答数	59票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 2 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>25%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	全く、そう思わない	3%	↑ ↓	7%	どちらでもない	25%	↓ ↑	40%	とてもそう思う	25%
Response	Percentage												
全く、そう思わない	3%												
↑ ↓	7%												
どちらでもない	25%												
↓ ↑	40%												
とてもそう思う	25%												
質問内容	クルマでの通勤は、できるだけ控えてみようと思うかどうかについて												
選択肢 (凡例)	1.全く、そう思わない 2 3.どちらでもない 4 5.とてもそう思う <div style="text-align: center;"> ← → </div>												
回答数	59票												
集計結果	<table border="1"> <caption>Question 2 Results</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全く、そう思わない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>↑ ↓</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>↓ ↑</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>とてもそう思う</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Percentage	全く、そう思わない	24%	↑ ↓	31%	どちらでもない	17%	↓ ↑	25%	とてもそう思う	3%
Response	Percentage												
全く、そう思わない	24%												
↑ ↓	31%												
どちらでもない	17%												
↓ ↑	25%												
とてもそう思う	3%												

問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

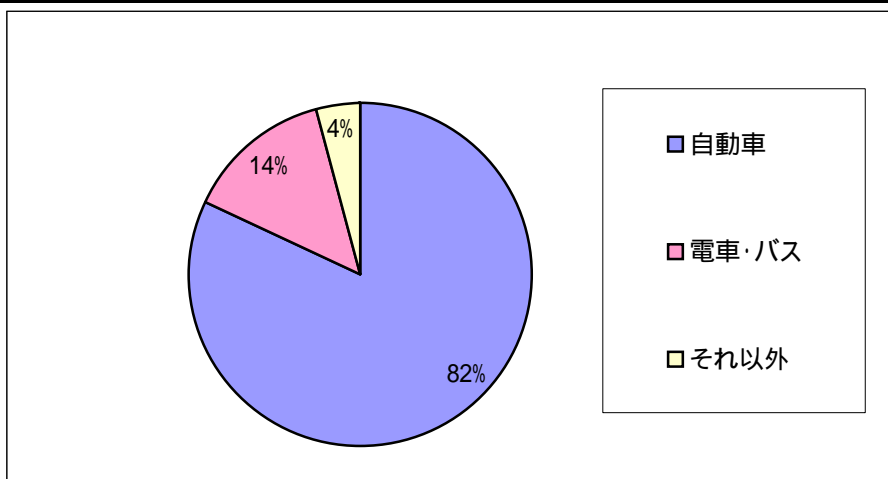
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

72票

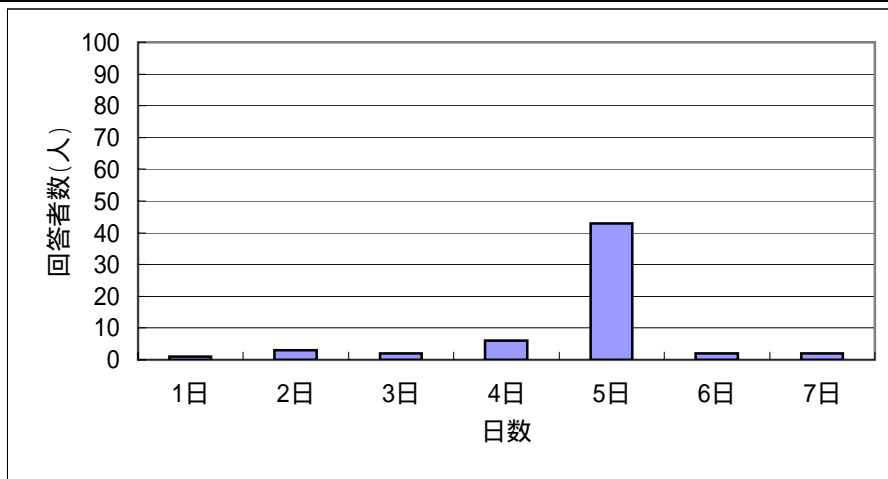
集計結果



質問内容

自動車での通勤頻度

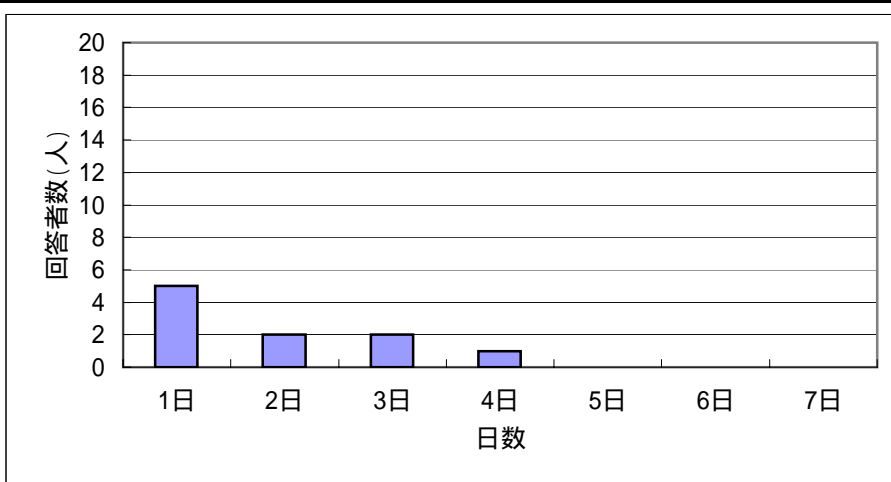
集計結果



質問内容

電車・バスでの通勤頻度

集計結果



問3

通勤状況

質問内容

通勤時の交通手段

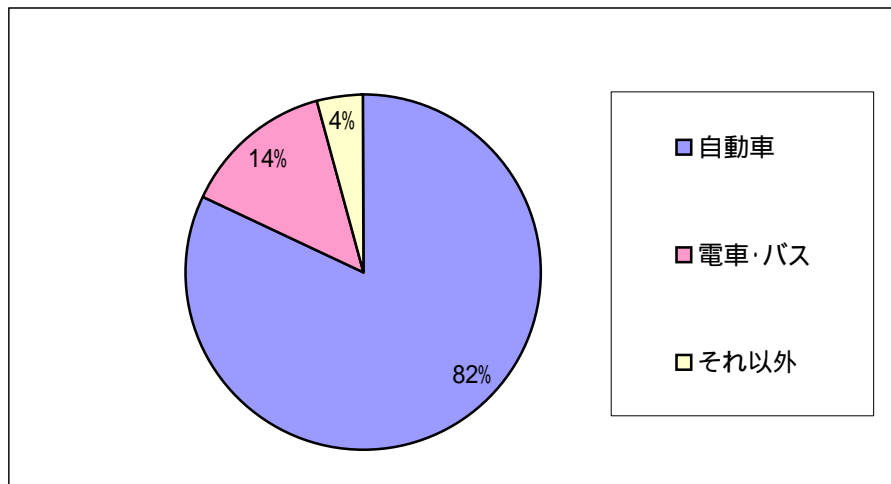
選択肢
(凡例)

1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外

回答数

72票

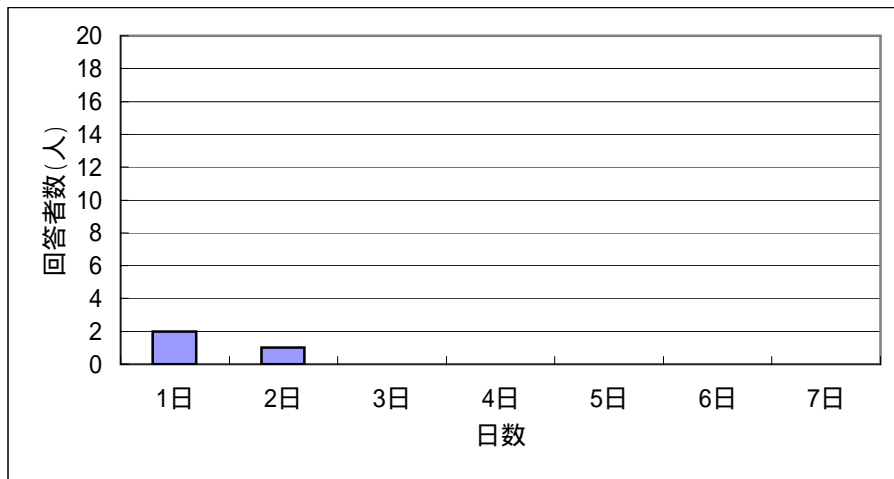
集計結果



質問内容

自動車・バス・電車以外での通勤割合

集計結果



問4

通勤時の出発時間の分布

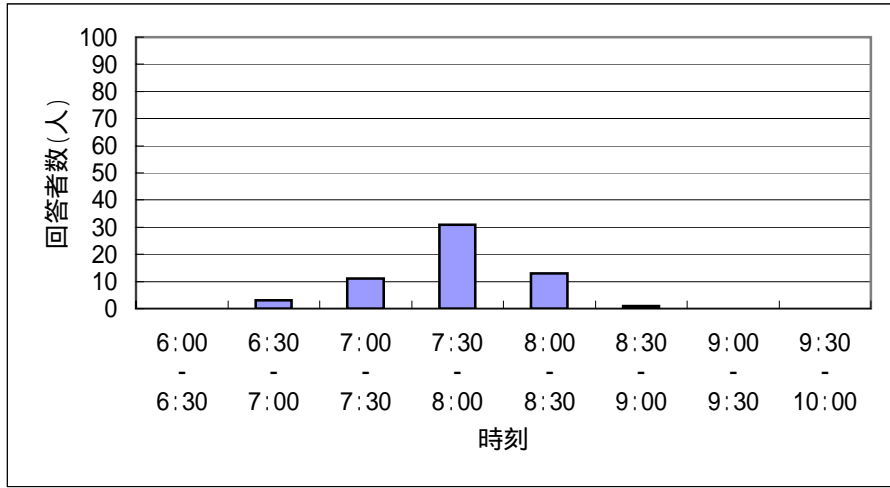
質問内容

通勤時の出発時間の分布

回答数

59票

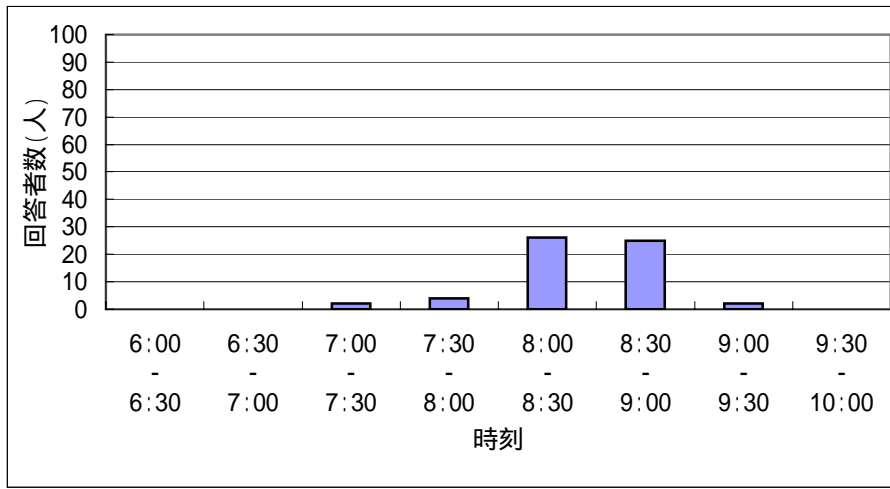
集計結果



質問内容

通勤時の到着時間の分布

集計結果



～事前調査と事後調査の比較【条件4】～

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段(複数回答可)																								
選択肢(凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:84票 事後調査:72票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤手段の変化</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>88%</td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>6%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	88%	82%	電車・バス	6%	14%	それ以外	6%	4%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	88%	82%																							
電車・バス	6%	14%																							
それ以外	6%	4%																							
質問内容	自動車での通勤頻度																								
回答数	事前調査:74票 事後調査:59票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車での通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>0%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>4%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>3%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>1%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>89%</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>1%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>1%</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	0%	2%	2日	4%	5%	3日	3%	3%	4日	1%	10%	5日	89%	73%	6日	1%	3%	7日	1%	3%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	0%	2%																							
2日	4%	5%																							
3日	3%	3%																							
4日	1%	10%																							
5日	89%	73%																							
6日	1%	3%																							
7日	1%	3%																							
質問内容	電車・バスでの通勤頻度																								
回答数	事前調査:5票 事後調査:10票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>電車・バスでの通勤頻度</caption> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>20%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>40%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>40%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>0%</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	20%	50%	2日	40%	20%	3日	40%	20%	4日	0%	10%	5日	0%	0%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
頻度	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	20%	50%																							
2日	40%	20%																							
3日	40%	20%																							
4日	0%	10%																							
5日	0%	0%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤手段の変化																									
質問内容	通勤時の交通手段																								
選択肢 (凡例)	1.自動車 2.電車・バス 3.それ以外																								
回答数	事前調査:84票 事後調査:72票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の交通手段の割合</caption> <thead> <tr> <th>交通手段</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>88%</td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>電車・バス</td> <td>6%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>それ以外</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)	自動車	88%	82%	電車・バス	6%	14%	それ以外	6%	4%												
交通手段	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
自動車	88%	82%																							
電車・バス	6%	14%																							
それ以外	6%	4%																							
質問内容	自動車・バス・電車以外での通勤割合																								
回答数	事前調査:5票 事後調査:3票																								
集計結果	<table border="1"> <caption>自動車・バス・電車以外での通勤割合</caption> <thead> <tr> <th>通勤日数</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日</td> <td>20%</td> <td>67%</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>20%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>60%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	通勤日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)	1日	20%	67%	2日	20%	33%	3日	0%	0%	4日	0%	0%	5日	60%	0%	6日	0%	0%	7日	0%	0%
通勤日数	事前調査 (%)	事後調査 (%)																							
1日	20%	67%																							
2日	20%	33%																							
3日	0%	0%																							
4日	0%	0%																							
5日	60%	0%																							
6日	0%	0%																							
7日	0%	0%																							

通勤時間の変化																												
質問内容	通勤時の出発時間の分布																											
回答数	事前調査: 79票 事後調査: 59票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の出発時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>3%</td><td>5%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>19%</td><td>19%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>54%</td><td>53%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>22%</td><td>22%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>3%</td><td>2%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	3%	5%	7:00	19%	19%	7:30	54%	53%	8:00	22%	22%	8:30	3%	2%	9:00	0%	0%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	3%	5%																										
7:00	19%	19%																										
7:30	54%	53%																										
8:00	22%	22%																										
8:30	3%	2%																										
9:00	0%	0%																										
9:30	0%	0%																										
質問内容	通勤時の到着時間の分布																											
回答数	事前調査: 78票 事後調査: 59票																											
集計結果	<table border="1"> <caption>通勤時の到着時間の分布</caption> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>事前調査 (%)</th> <th>事後調査 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>6:00</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>6:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>3%</td><td>3%</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>8%</td><td>7%</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>47%</td><td>44%</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>37%</td><td>42%</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>5%</td><td>3%</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)	6:00	0%	0%	6:30	0%	0%	7:00	3%	3%	7:30	8%	7%	8:00	47%	44%	8:30	37%	42%	9:00	5%	3%	9:30	0%	0%
時刻	事前調査 (%)	事後調査 (%)																										
6:00	0%	0%																										
6:30	0%	0%																										
7:00	3%	3%																										
7:30	8%	7%																										
8:00	47%	44%																										
8:30	37%	42%																										
9:00	5%	3%																										
9:30	0%	0%																										

5 . 創発調査連絡会議資料

通勤交通マネジメント等の推進による地球環境改善に関する調査
第2回 連絡会議

日時：平成18年3月27日(月)

13:00～17:30

場所：名古屋ダイヤビル2号館
4階第8会議室

議 事 次 第

1. 開会

開会挨拶 中部運輸局企画振興部企画課長

2. 議事

(1) 報告会 (豊田、三重、磐田、京都、大阪) 各調査20分

- 休憩 -

(2) 報告会 (広島、香川、大分) 各調査20分

(3) 意見交換会

通勤交通マネジメントの推進による 地球環境改善に関する調査（大分市）

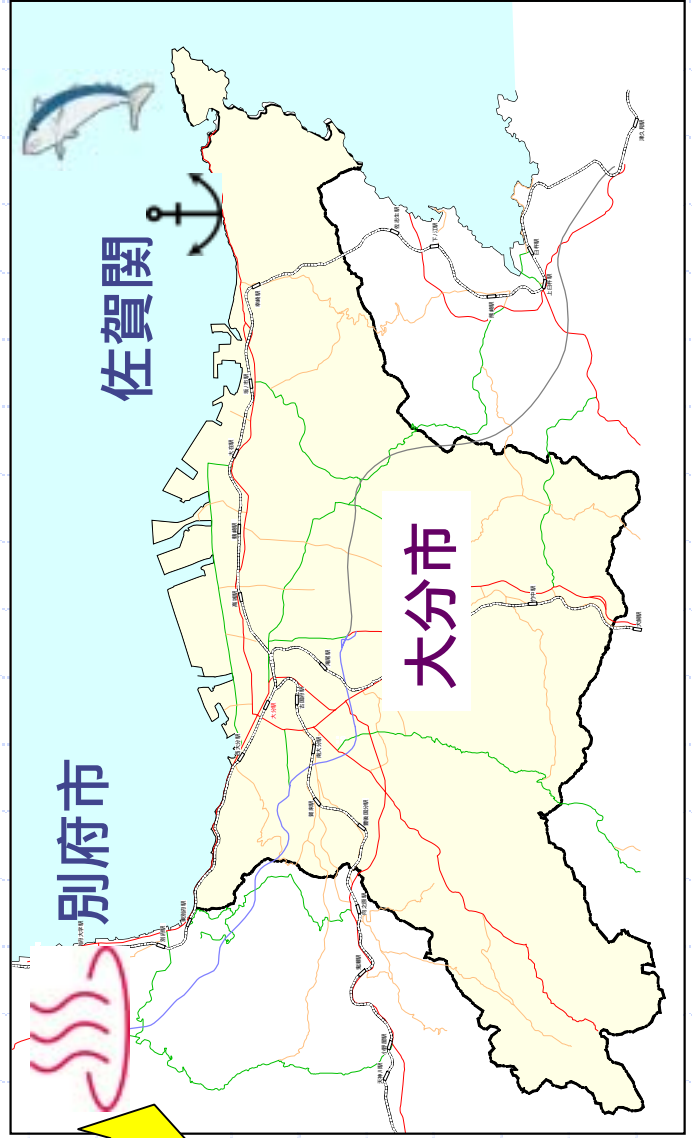
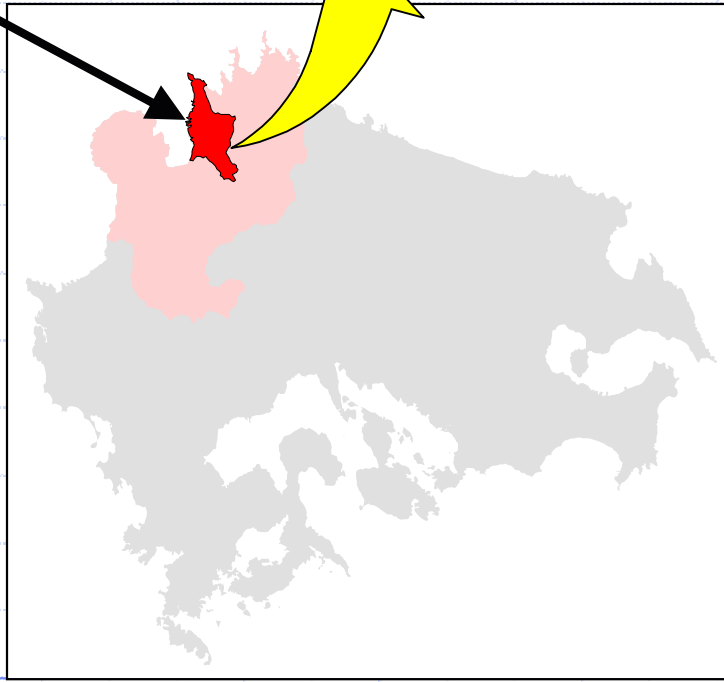
国土交通省 九州運輸局
大分県 総合交通対策局

2006/3/27

1. 調査の背景

1.1 大分市について

人口約46.5万人
(伸び率1.1倍(H17/H7))
高齢者率17%
(伸び率1.6倍(H17/H7))

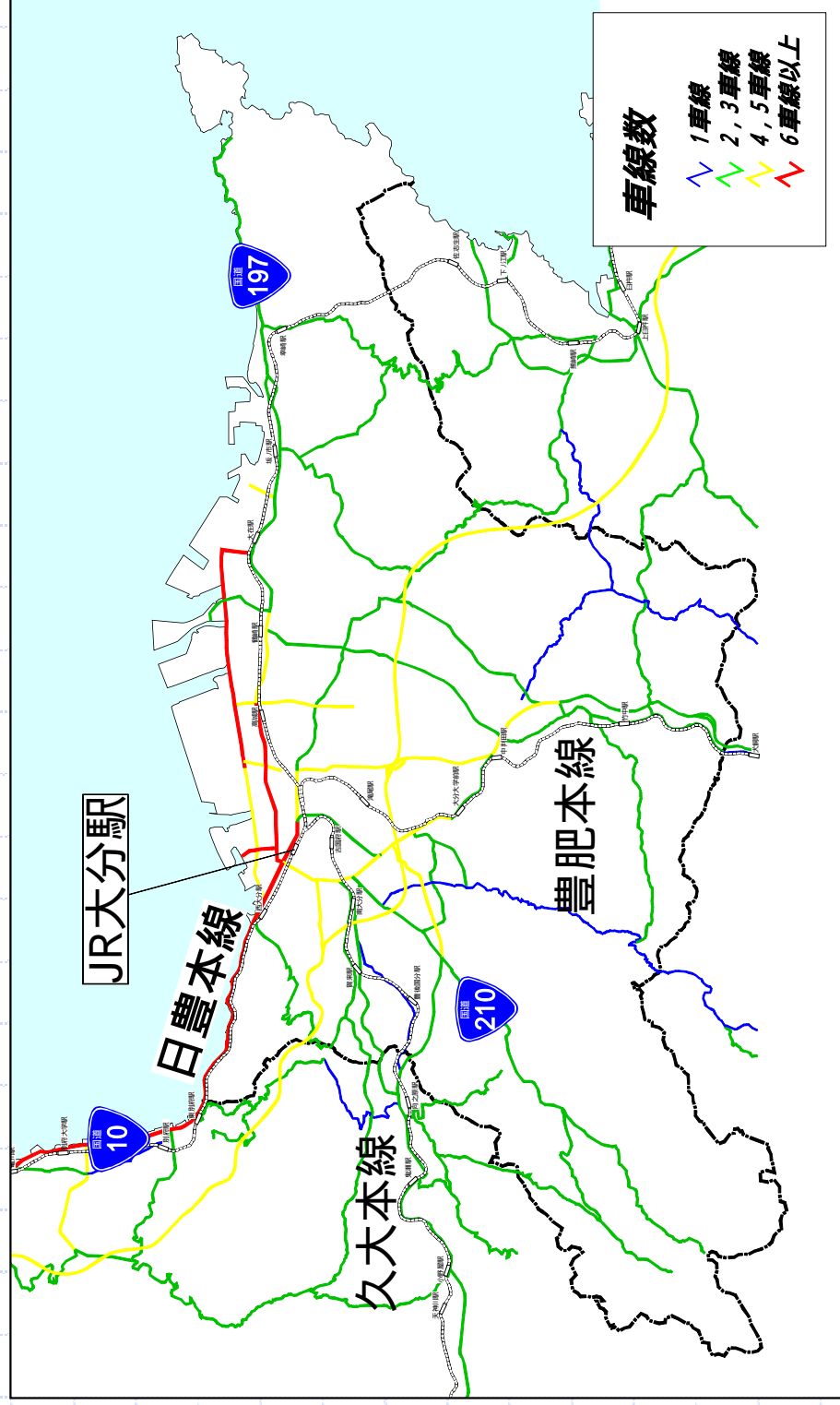


資料：大分県統計年鑑
大分市

1.2 大分市の交通の現状

< 道路網と鉄道網 >

- JR大分駅は、日豊本線、久大本線、豊肥本線が集まる大分県の主要交通結节点
- 大分駅を中心に4車線以上の道路が整備されている



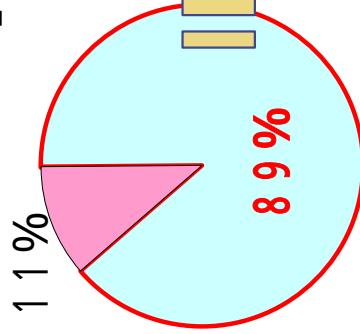
資料：H11道路交通センサス

1.3 通勤・通学の現状

- ・大分市の約9割が、大分市内からの通勤・通学者
- ・このうち、約6割にあたる11万人が乗用車を利用

大分市へ通勤・通学する人の居住地

大分市への通勤・通学者数
217,713人



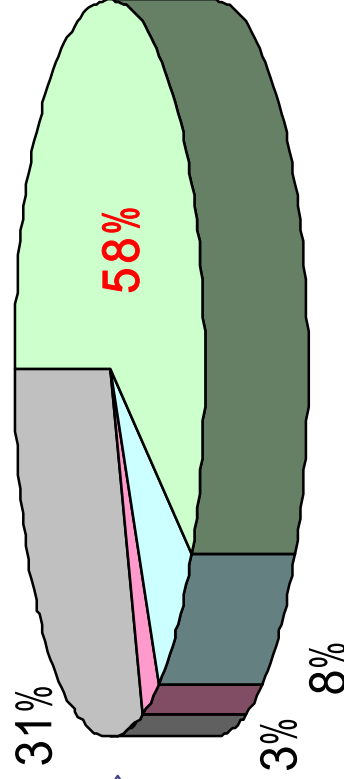
■ : 大分市からの通勤・通学者

■ : 大分市外からの通勤・通学者

資料：H12国勢調査

大分市 大分市への
通勤・通学者の交通手段

約11万人が
乗用車を利用



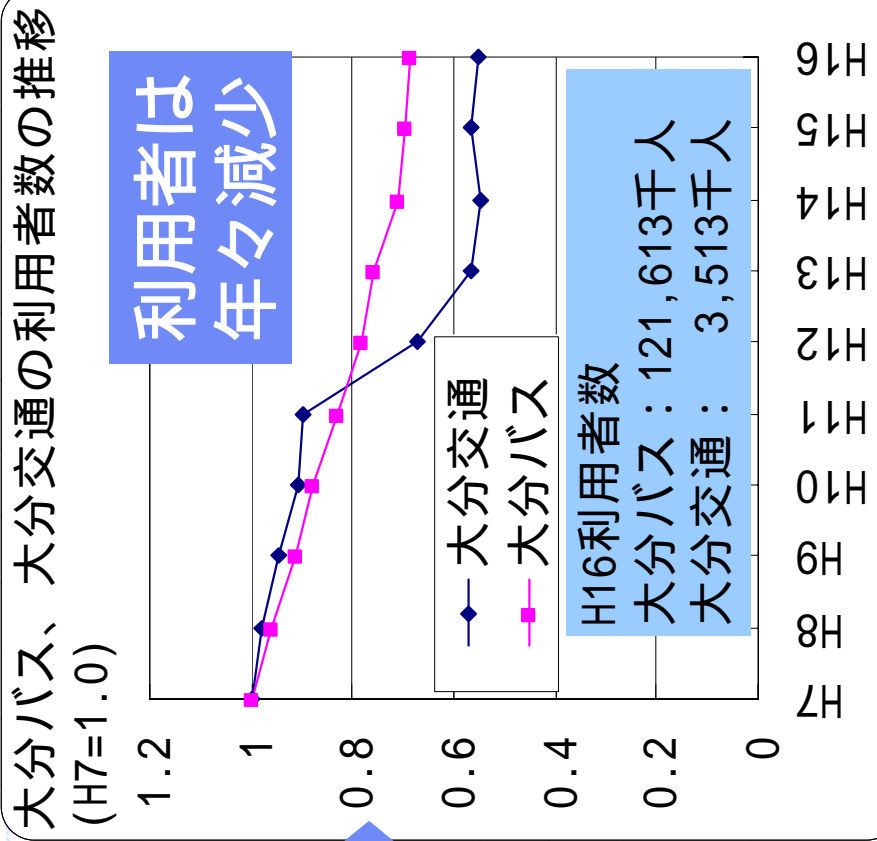
■ 乗用車 ■ バス ■ 鉄道 ■ その他

資料：H12国勢調査

1.4 バス事業者の現状

大分市のバス事業者：2社

- ・大分バス
- ・大分交通



資料：大分交通、大分バス

整理回収機構（RCC）に 経営再建を要請（H17.1）

■大分バス（大分市、藤光一郎社長）私的整理を進めるため整理回収機構（RCC）に対し強力を求めたことを十五日、明らかにした。二〇〇四年三月期末でグループ全体の有利子負債が約百億円にのぼるため、自主再建は難しいと判断した。RCCがバス会社を手がけるのは初めてという。大分バスは大分市内や県南部で路線バスを展開沿線開発として不動産事業も手がける。〇四年三月期末の売上高は五十七億円とピーク時の半分だった。

出典：日本経済新聞

このままでは、現在の路線を維持することが困難！

2・調査の目的・手順

2・1 目的

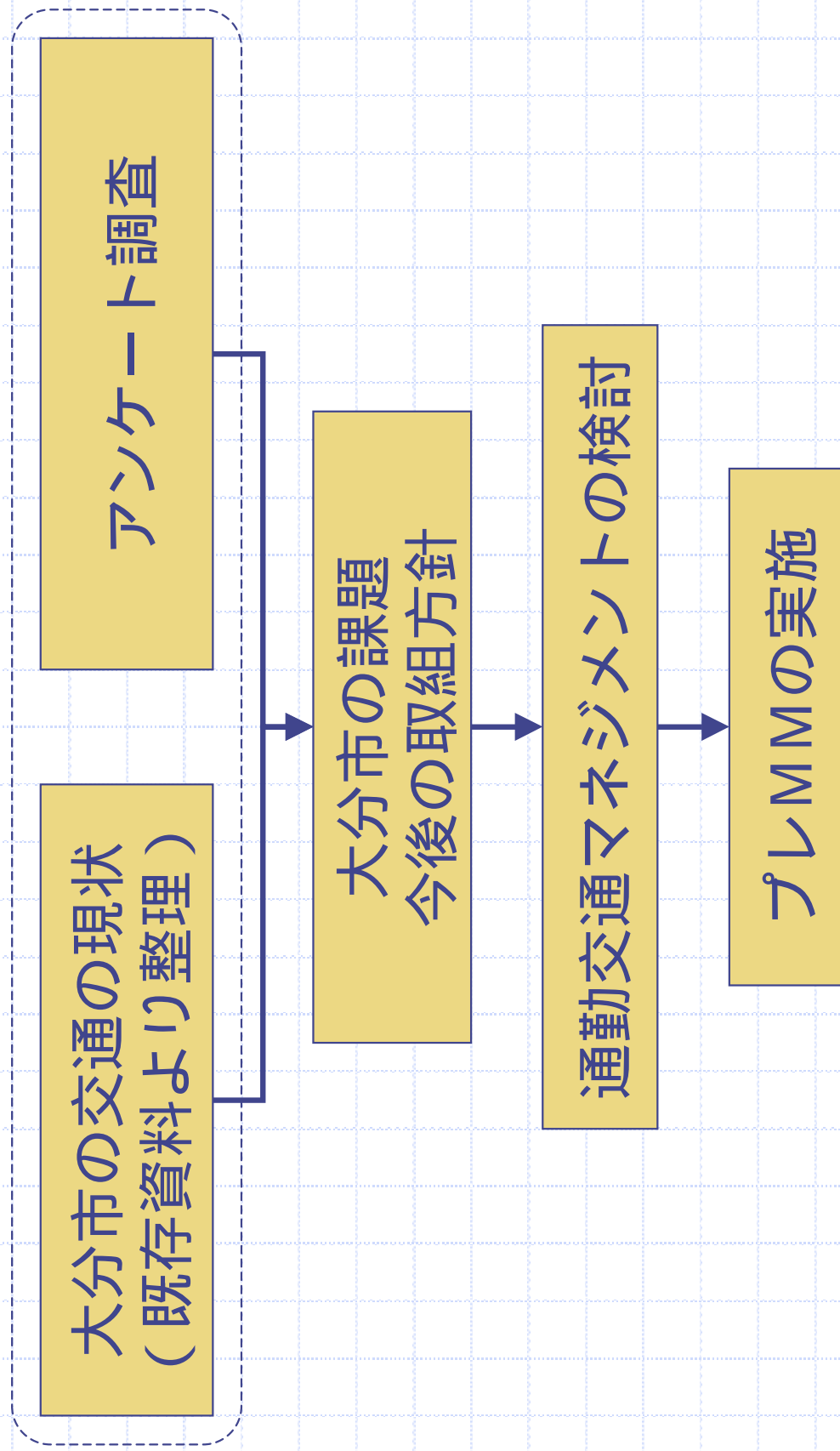
バス利用者、特に、企業と連携し、大分市を中心に、持続可能な通勤交通マネジメントの導入支援調査を行う

今年度は、持続可能な通勤交通マネジメントの本格実施に向けた準備を行う

2・2 調査の手順

- ・今年度は、通勤交通マネジメント手法を検討し、プレMMを実施する

<現状把握>



3. アンケート調査の実施

3.1 調査の概要

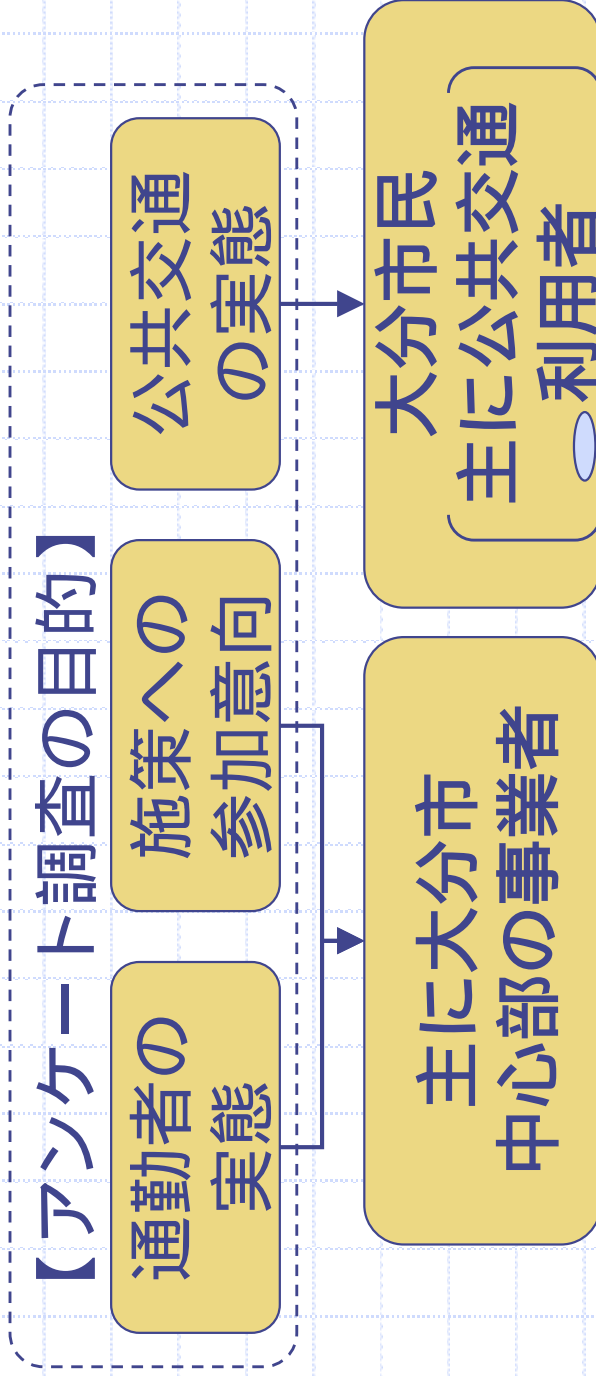
(1) 調査の目的

アンケート調査は、以下の内容を把握するために実施

- ・ 市中心部へ通勤する通勤者の実態
- ・ 大分市内の公共交通の実態
- ・ 持続可能な通勤交通マネジメントの本格実施に備えた、事業所の通勤交通マネジメントへの参加意向

(2) 調査の対象

- ・事業者と大分市民を対象とした調査を実施



公共交通をよく利用する
人に公共交通の問題点を
指摘してもらいたい!

(3) 調査の実施結果

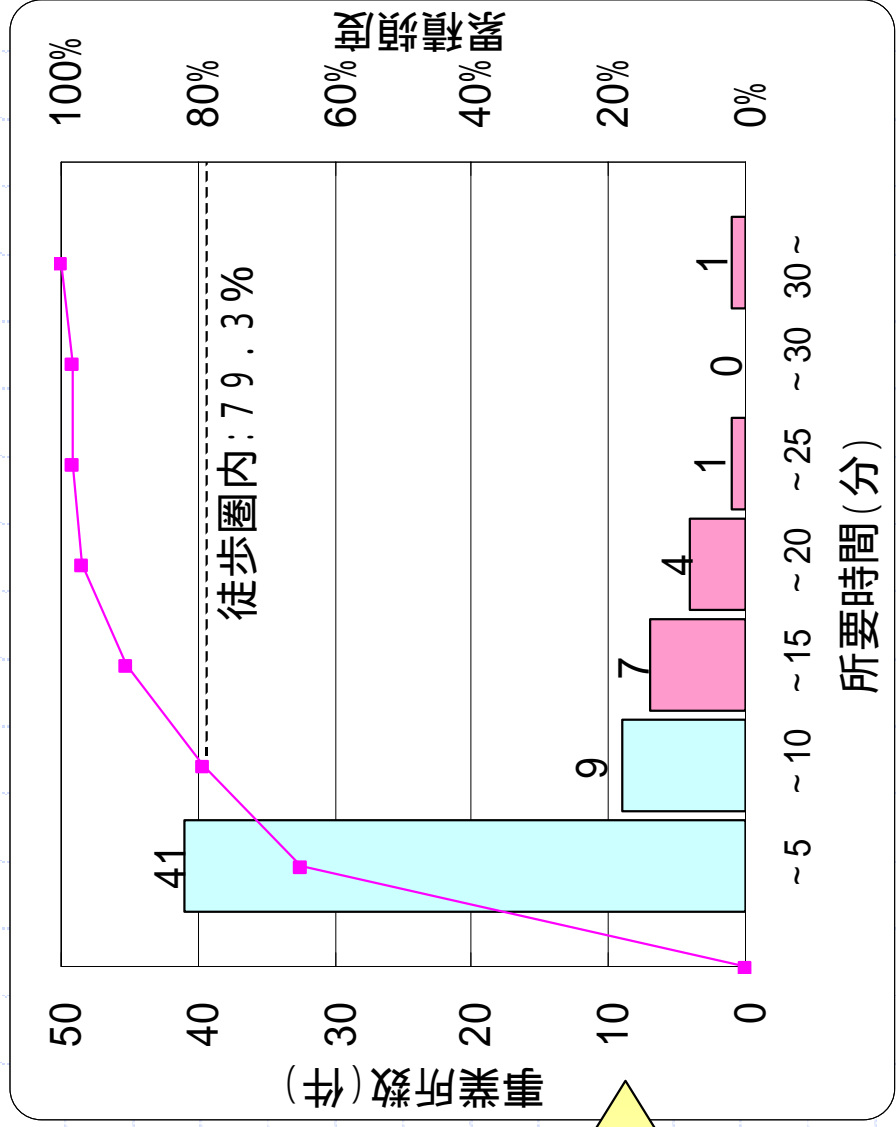
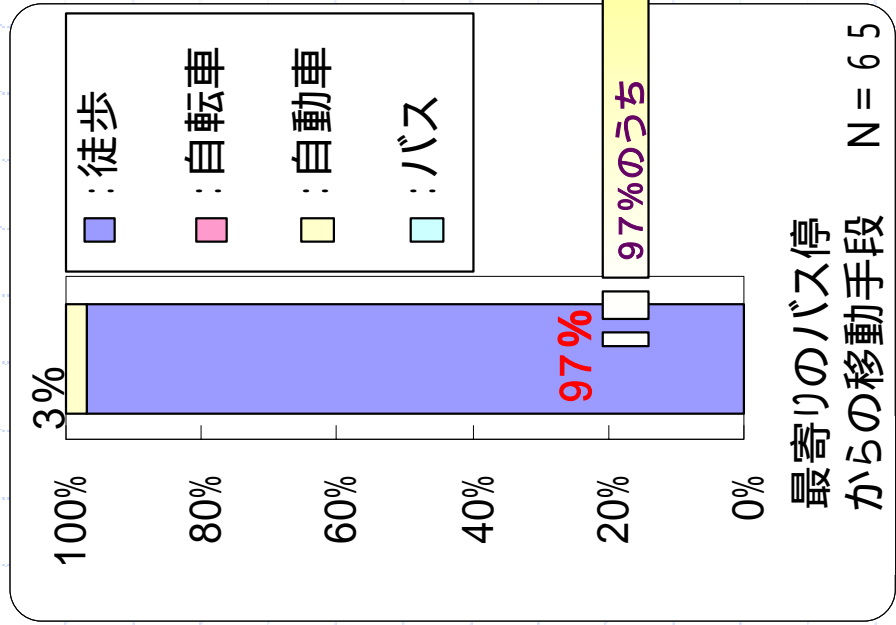
- ・事業所アンケート、市民へのアンケートとともに、約100票の回答を得た。

	事業所アンケート	市民へのアンケート
調査票 配布方法	郵送 (一部は直接持参)	・バス車内、駅に配置 ・インターネット
実施時期	H17.12.5～12.22 (18日間)	H17.12.14～ H18.2.8(約2ヶ月)
配布枚数	145枚	-
回収枚数 (回収率)	96枚 (66%)	101票

3.2 大分市の通勤の実態

(1) 事業所周辺におけるバス停の立地状況

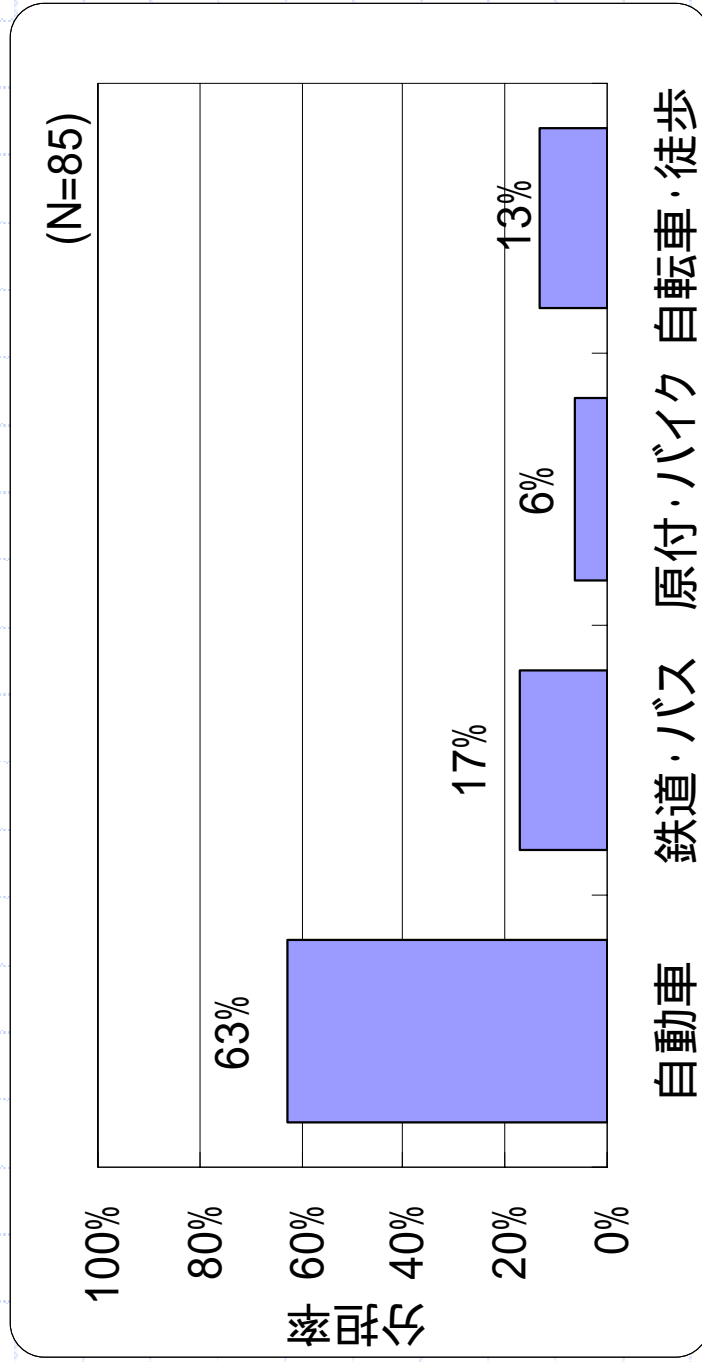
- ・ 約8割の事業所は、徒歩圏内にバス停が立地



バス停から事業所まで10分以内を徒歩圏内とした

(2) 通勤時の主たる交通手段

- ・ 従業員の約6割が自動車を利用している

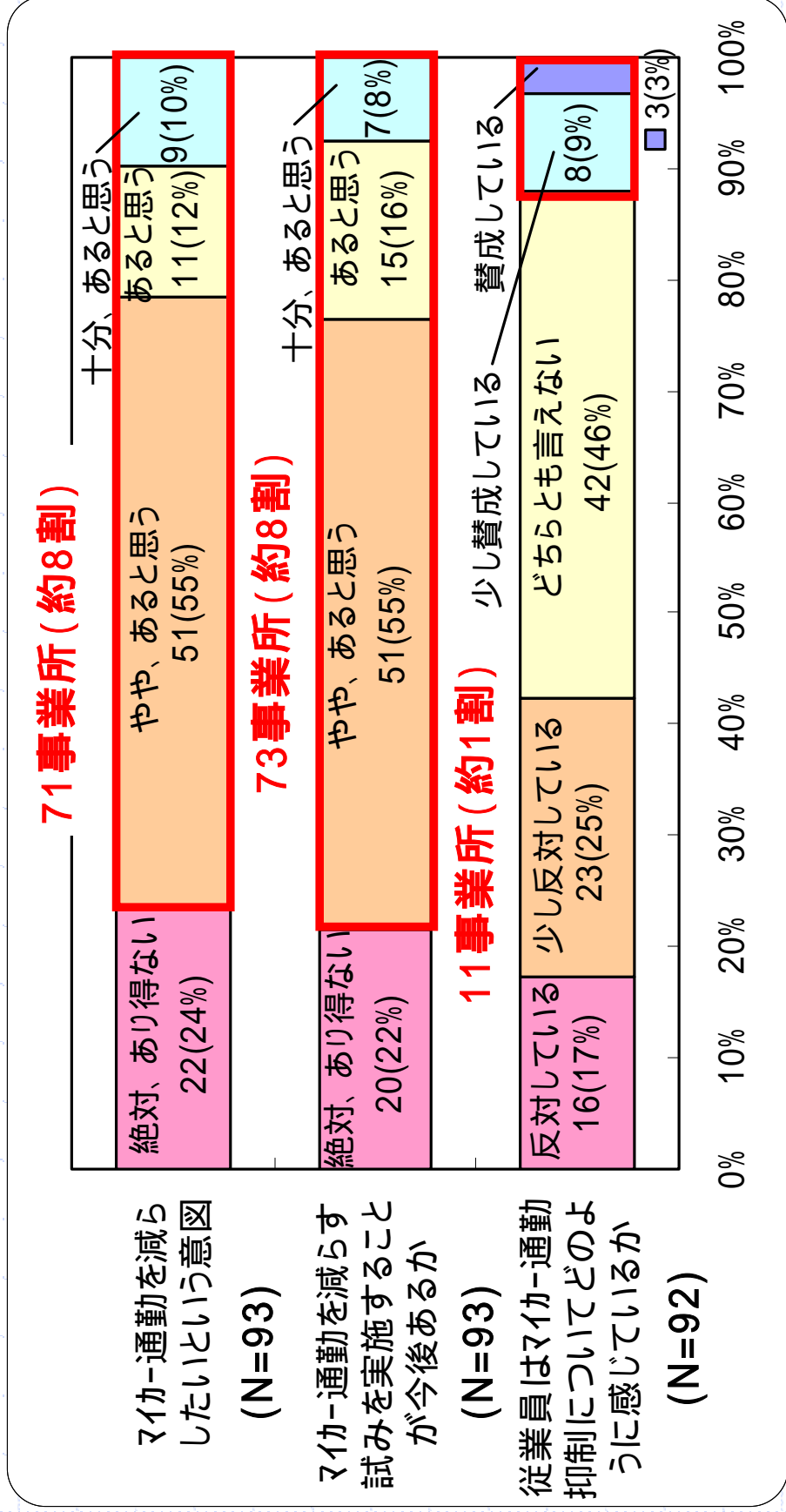


(3) 事業所のマイカー通勤に対する意識

- ・ 約8割の事業所は、「マイカー通勤を減らしたい」、「マイカー通勤を減らす試みを実施したい」と考える



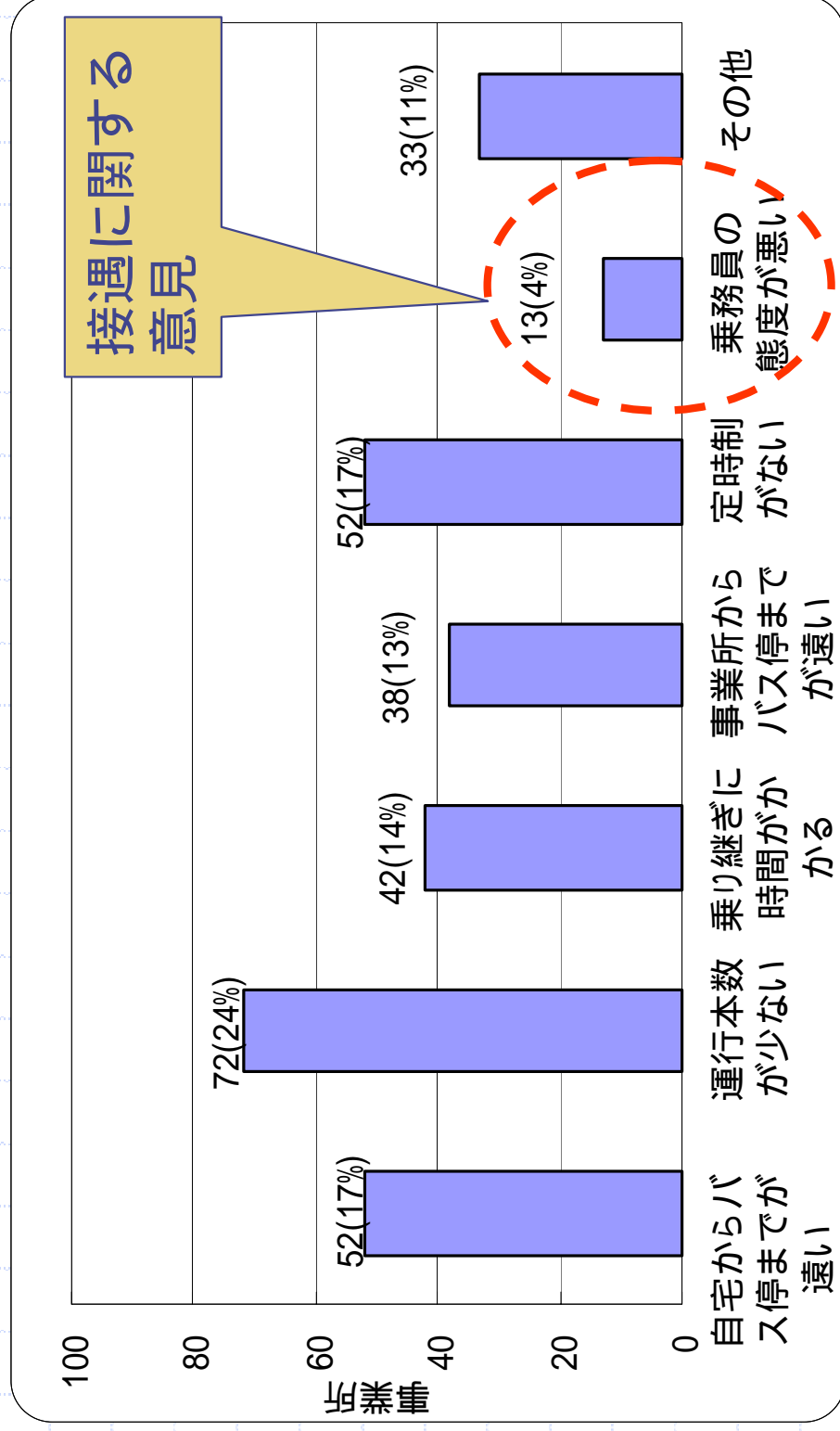
一方で、マイカー通勤に賛成する従業員は少ない



3.3 大分市の公共交通事業者の実態

(1) バスに対する問題点

- ・ 運行本数の問題点の他に「乗務員の態度が悪い」など接遇に関する意見が挙げられた



4・通勤交通マネジメントの検討

4・1 大分市の課題と今後の取組方針

< 課 題 >

- ・ 渋滞の解消
- ・ 公共交通の利用促進
- ・ 公共交通サービス
(特に接遇)の向上

< 取組方針 >

通勤交通を対象とした
モビリティ・マネジメント
(MM)を実施する

公共交通事業者の
サービス改善
(特にバス事業者)

4.2 通勤交通マネジメントの実施手法の検討

- ・ワンショットTFPを実施する

	評価の条件			総合評価
	次年度本格的に実施	実施規模	啓発効果	
意識啓発資料の配布				
コーデータを伴う意識啓発				
標準TFP				
簡易TFP				
ワンショットTFP				
コーデータを伴うTFP				

4.3 プレMMの実施

(1) プレMM実施の目的

- 本格的なMMの実施に向け、改善点を確認するために実施
- 配布物の違いによる公共交通への転換率の違いの把握

(2) 実施方針

- 配付資料の改善点を把握できるようにする
- 配布物の組合わせパターンを複数設定し、転換率の違いを把握できるようにする
- 事後調査を実施し、対策効果を把握する

(3) プレテストを実施する事業所

プレテストは、以下の事業所で行った

- ・大分県（430名）
 - ・大分運輸支局（28名）
 - ・大分河川国道事務所（50名）
- 合計 508名

(4) 配布物および配布物の組合わせパターン

		組合わせパターン		
ワシヨットTFP 調査票	回答用紙にカーボン紙を付けたもの		-	-
	普通の解答用紙		-	
意識啓発資料			-	-
時刻表（バス、鉄道）				
バス路線図				
配布人数（人）合計508名		149	119	121
		119	121	119

(5) 配布物

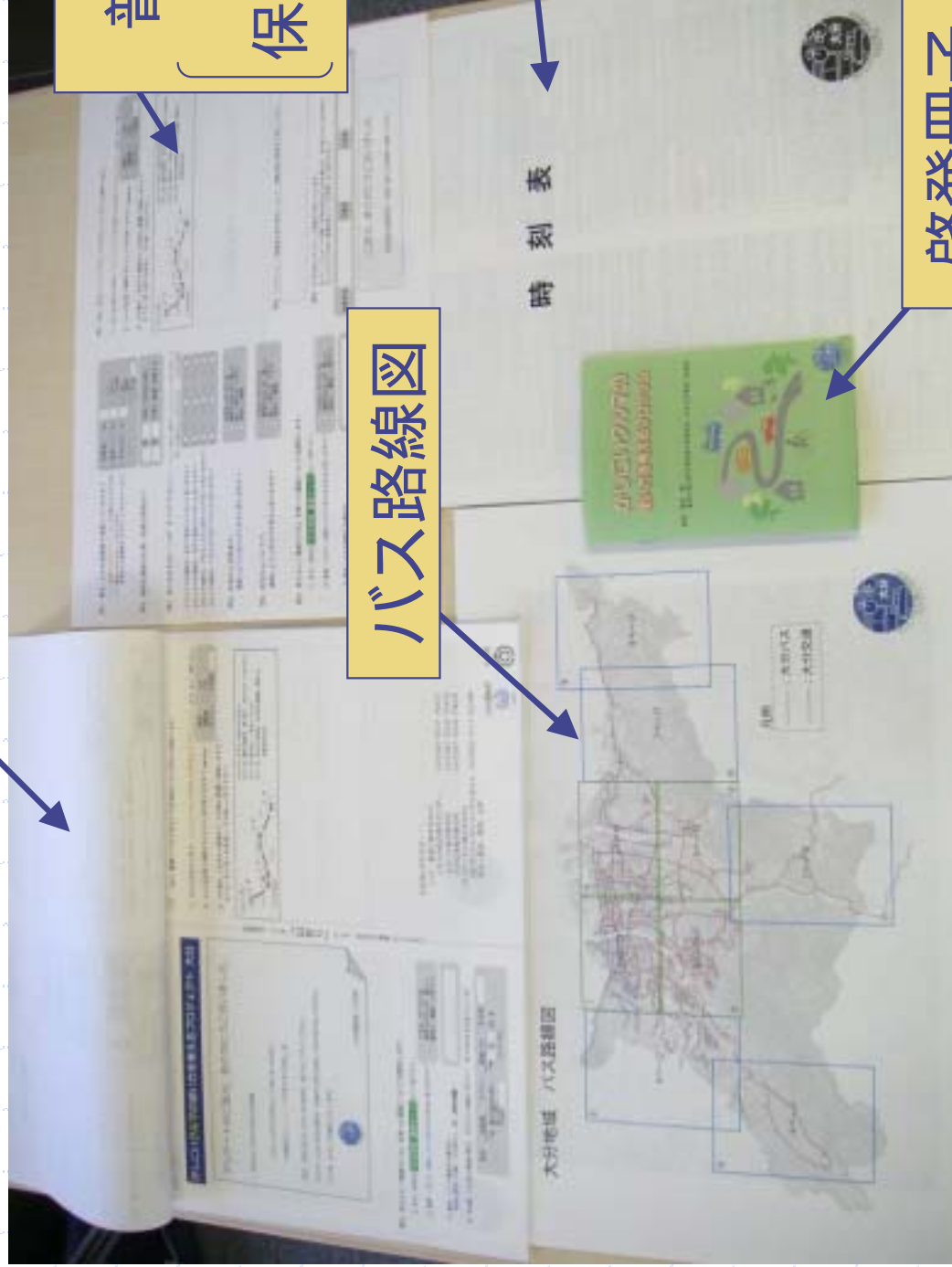
カーボン紙付き調査票
回答者は解答用紙を
保管できる

普通の調査票
解答用紙の
保管はできない

時刻表

バス路線図

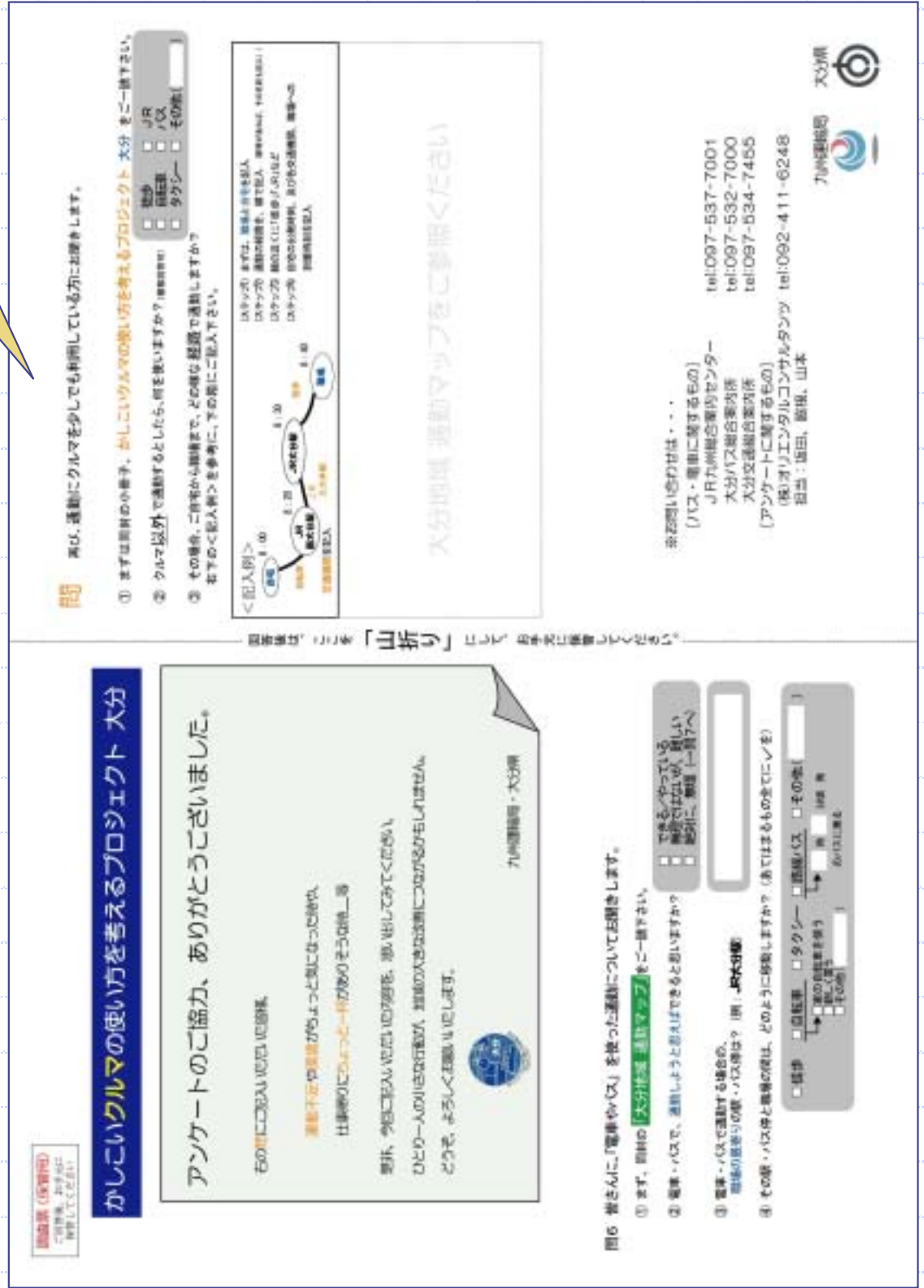
啓発冊子



作成にあたっては、東京工業大学藤井助教授にご助言を頂いた

回答者が保管する
回答用紙

カーボン紙付き調査票について（中面）



お願い文

カーボン紙付き調査票について（裏面）



※ このシートは、

アンケート四番巻、谷折りしていただき、
同封のマップや時刻表と一緒に、
お手元に保管してください



調査票は、こまめ「谷折り」にして、お手元に保管してください

かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト・アンケート

～ご協力のお願い～

大分市にお勤めの皆さんへ

大分市中心部には、様々な企業や事業所等が集中しており、朝夕には顕在的な渋滞が発生しています。

渋滞は、ドライバーに「高確率」をえるだけでなく、排気や大気、そして道路騒音に悪影響を及ぼす、深刻な問題になっています。

この問題に取り組むため、私たちがかしこいクルマの使い方を考えるプロジェクトを立ち上げることとなりました。本アンケートはその一環として、大分市に通勤・通学の方を対象に実施するものです。

ぜひともご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。

平成18年3月

大分公共交通利用促進協議会
(国土交通省九州運輸局)
(大分県企画開発課交通政策課)

【ご回答に当たってのお願い】

- **10分程度** で回答可能です。
- 中道のアンケート連続票にご回答をお願いします。
- 回答票はカーボン紙を使用しています。
- カーボン紙の剥離期1期日は、**3月10日（金）までにご返送ください**。
- 剥離期の2枚目は、あなご日巻が大切に保管してください。
- 回答いただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、個人の情報は一切は表れません。

※お問い合わせは・・・

〔バス・電車に関するもの〕

JR九州総合案内センター
大分バス総合案内所
大分交通総合案内所

〔アンケートに関するもの〕

㈱オリエンタルコンサルタンツ
担当：飯田、飯根、山本

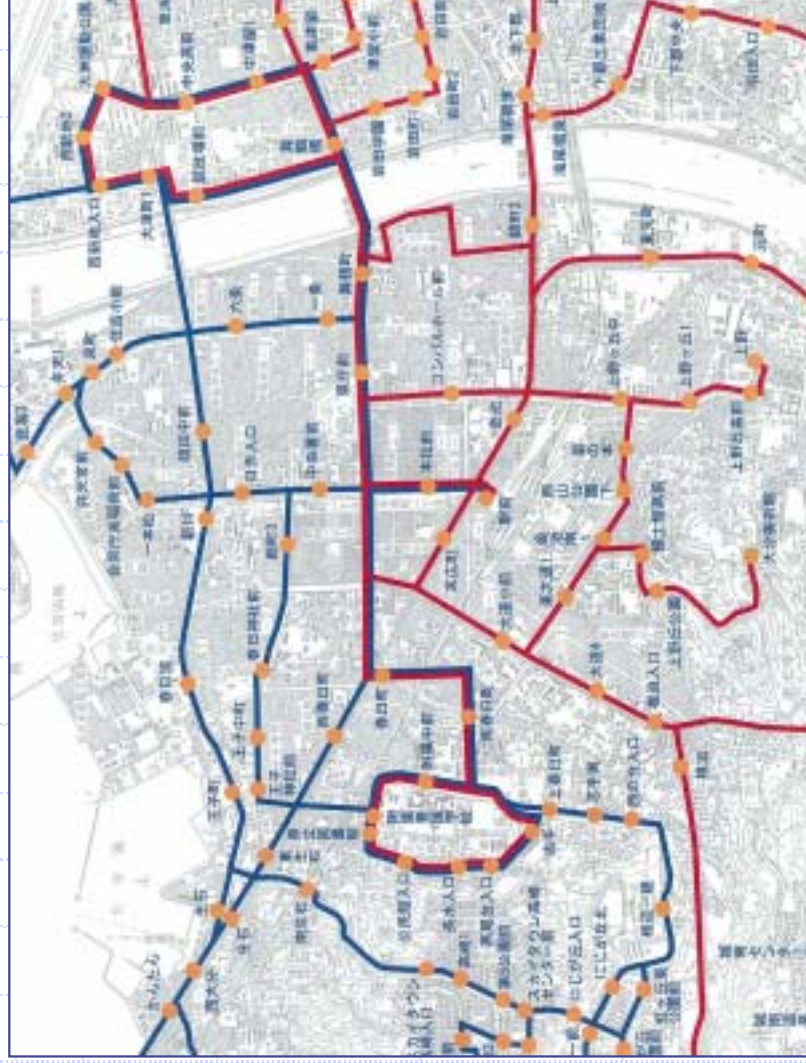
tel097-537-7001
tel097-532-7000
tel097-534-7455



バス路線図、時刻表について

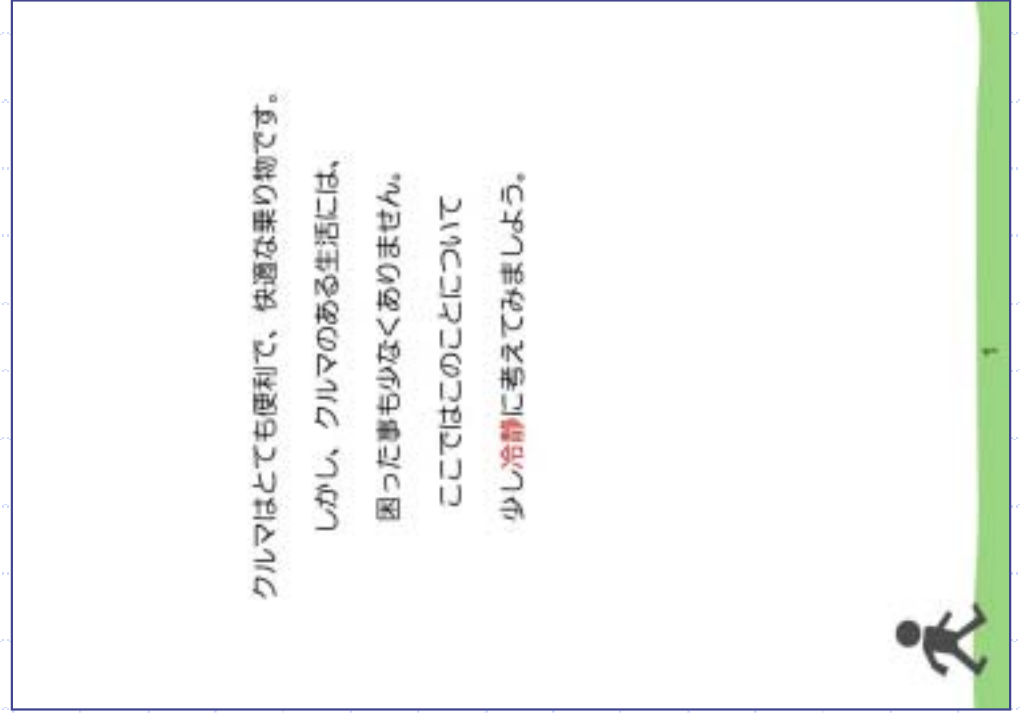
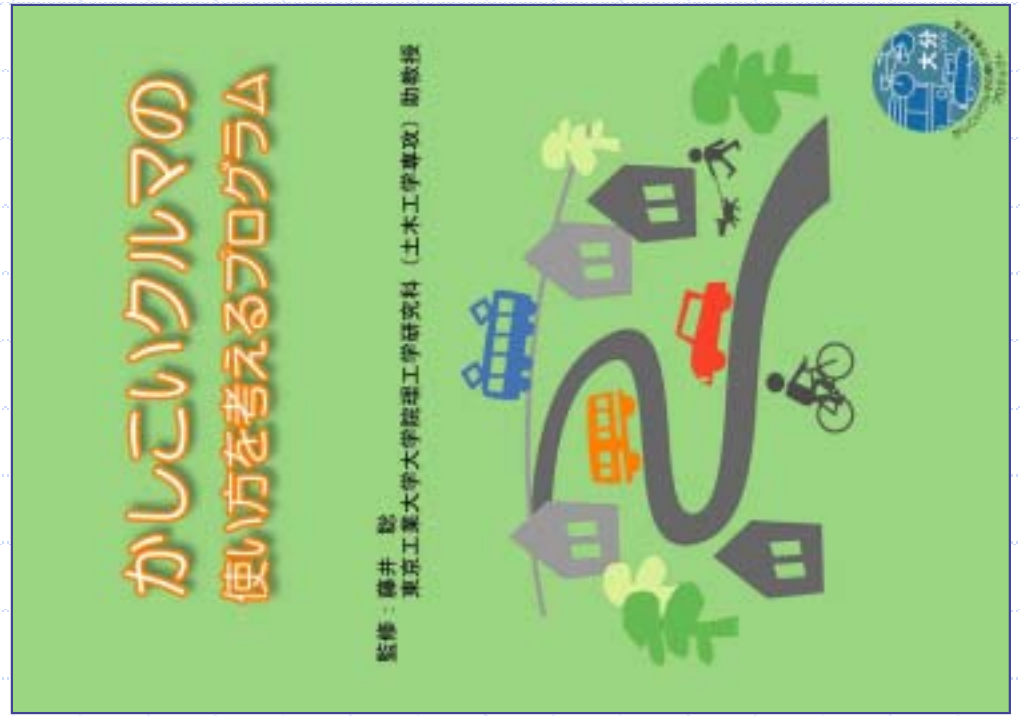
バス路線図、時刻表はダイヤ改正前であったため既存の資料を活用した。

バス路線図には路線と全てのバス停を整理した



啓発冊子について

A 6 版 8 ページの構成とした



クルマはとても便利で、快適な乗り物です。

しかし、クルマのある生活には、

困った事も少なくありません。

ここではこのことについて

少し冷静に考えてみましょう。



監修：藤井 聡
東京工業大学大学院理工学研究科（土木工学専攻）助教授

かしいクルマの
使い方を考えるプログラム

啓発冊子について

クルマ生活は不健康！？

クルマではずっと座っている事ができます。だからこそ便利なのですが、だからこそ健康にはよくありません。

移動に伴う消費カロリー (kcal)



例えば、1時間クルマで移動する代わりにバス・電車で移動すれば、それだけで消費カロリーは2倍以上になります。

【出典：第6次改訂日本人の栄養所容量】
(詳細はwww.planovtitech.co.jp/fujilab/info/をご覧ください。)

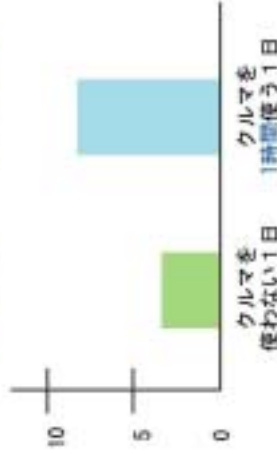
徒歩20分はジョギング10分の運動に相当します。つまり、少し歩くように心がけるだけで、十分健康的な暮らしをすることが可能です。時にはクルマの鍵を置いてちよっと歩いてみるのも良いかもしれませんね…。



クルマを使う1日、くるまを使わない1日

ちよっとクルマを使うだけで、あなたが排出するCO₂ (二酸化炭素：地球温暖化ガス) は何倍にもなってしまいます。

排出するCO₂の重さ(kg)



例えば、通勤に1時間クルマを使うだけで、1日のCO₂排出量は2倍以上になってしまいます。

【出典：環境省】
(詳細はwww.planovtitech.co.jp/fujilab/info/をご覧ください。)

クルマをほんの少し減らせばCO₂を減らせるかもしれません…。



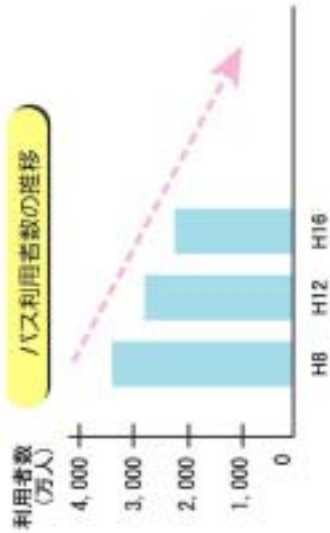
啓発冊子について

クルマを使うと、バスがなくなる!?

ここ数年、クルマは増え続けています。その一方で、バス利用者は減少し続けています。

このままいくと、いろいろな路線が「廃線」になるかもしれません…

利用者数 (万人)



平成8年から16年にかけて大分県のバス利用者数は33.6%減少しています。



クルマ通勤は確かに快適です。

しかし、「健康、渋滞、…」そして、「バスの廃線」と困ったこと、があることも事実です。



啓発冊子について

・・・もしも、・・・一人ひとりが、
かしこいワルマの使い方を考えれば

「あなた」も「社会」も、
もっと便利で楽しくなるかもしれませんね。



6



大分県公共交通利用促進協議会

4・4 今後の予定

進捗状況

- ・ 3月17日をもって、事後調査を終了した

<現在の状況>

- ・ 配布物の改善点について、意見を把握中
- ・ 組合わせパターン別に公共交通への転換効果を把握中

今後は・・・

改善点、効果を検証し、持続可能な通勤交通マネジメントの本格実施に向け準備を進めていく

準備の視点

- ・ 事業者、行政等の協働体制づくり
- ・ 事業者の垣根を越えたツールづくり